

# 北海道グローバル戦略

～世界をより身近に、世界を舞台に活躍～

## 資料編

平成30年4月

北 海 道

# 目 次

◆国際関連施策一覧	・ ・ ・ ・ ・ 1
1 平成30年度国際関連施策について	…… 1
2 平成30年度国際関連施策の概要	…… 2
3 平成30年度国際関連施策一覧	…… 8
◆国際関連計画・方針一覧	・ ・ ・ ・ ・ 17
◆国際化に係るデータ	・ ・ ・ ・ ・ 19
1 海外渡航者の状況	…… 19
2 在住外国人の状況	…… 21
3 道内外国人留学生の状況	…… 24
4 教育における国際化・交流の状況	…… 25
5 在住外国人支援の状況	…… 26
6 道内自治体の姉妹友好交流の状況	…… 27
7 国際経済の状況	…… 37
8 国際定期航空路線の状況	…… 42
9 国際定期航路の状況	…… 46
10 国際会議開催の状況	…… 49
11 国際協力の状況	…… 50
12 本道の国際機関・団体・拠点	…… 51

北海道グローバル戦略  
「世界をより身近に、世界を舞台に活躍」

3つの視点  
で施策展開

視点①：世界に売り込む

視点②：世界とつながる

視点③：世界と向き合う

平成30年度重点政策  
「世界を見据えた  
果敢な挑戦」

世界に売り込む

北海道ブランド  
の確立と戦略的  
活用

グローバル・  
ネットワーク  
の強化

【Kick-off事業】  
飯倉公館活  
用対外発信  
事業

日時：H30.3.23  
場所：飯倉公館  
構成：セミナー・  
レセプション  
対象：各国大使、  
外国企業、  
海外プレス  
概要：外務省の  
迎賓施設を  
活用し、本道  
の魅力のプロ  
モーション  
を展開

- ◆ インバウンドの加速化と「稼ぐ観光」の促進
  - ▶ 北海道観光欧米市場誘客促進事業費【経済部】
  - ▶ ムスリムフレンドリー推進事業費【経済部】
  - ▶ 北海道外国人観光客再訪促進事業費【経済部】
  - ▶ 民族共生象徴空間誘客促進・地域連携事業費【環境生活部・経済部】
  - ▶ 北海道MICE誘致促進事業費【経済部】

- ◆ 食の輸出拡大戦略の推進
  - ▶ 道産農畜産物輸出拡大加速化事業費【農政部】
  - ▶ 道産水産物販拡大推進事業費【水産林務部】
  - ▶ 新規市場食需要開拓推進事業費【経済部】

- ◆ 海外との地域間交流等の拡大
  - ▶ HOKKAIDOブランド海外展開促進事業費【経済部】
  - ▶ 投資先導型グローバルビジネス推進事業費【経済部】
  - ▶ 北海道・ロシア連邦地域間協力キックオフ事業費【総合政策部】

- ▶ 北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業費【総合政策部】
- ▶ 国際化戦略推進事業費【総合政策部】
- ▶ 日中経済協力会議開催費負担金【経済部】
- ▶ 経済国際化推進費（職員派遣）【経済部】
- ▶ 日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金【経済部】

世界とつながる

多文化共生社会の  
形成

人材・技術を活用した  
交流・協力の促進

国際交通網の拡大・物  
流機能の強化

- ▶ 北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業費【総合政策部】
- ▶ 姉妹友好提携地域等訪問周年事業費【総合政策部】（再掲）
- ▶ 北海道国際交流・協力総合センター補助金【総合政策部】

- ▶ サイエンスフェスティバル開催経費負担金【総合政策部】
- ▶ 北海道未来人材応援事業費【総合政策部】
- ▶ 北海道ふるさと・みらい創生推進事業費【教育庁】
- ▶ ベトナムとの経済人材交流事業費【経済部】
- ▶ 実践的インバウンドおもてなし人材育成事業費【経済部】

- ▶ 国際航空路線維持総合対策事業費【総合政策部】
- ▶ 国際航空ネットワーク形成推進事業費【総合政策部】
- ▶ 新千歳空港国際拠点空港化推進費【総合政策部】
- ▶ クルーズ船誘致連携事業費【総合政策部】
- ▶ 道産食品輸出拡大に向けた小口貨物混載輸送事業費【総合政策部】

世界と向き合う

世界を視野に入れた  
力強い地域経済の確  
立

海外展開・交流におけ  
るリスクマネジメント

- ▶ 北海道酪農・畜産の日EU・EPA等グローバル化対策事業費【農政部】
- ▶ 道産木材製品プロモーション事業費【水産林務部】

- ▶ 「まさか」に備える危機対策総合推進事業・国民保護体制整備推進費【総務部】
- ▶ 日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金【経済部】（再掲）

# 平成30年度国際関連施策の概要

世界に売り込む

## 北海道ブランドの確立と戦略的活用

### ■ 施策の展開方向

インバウンドの加速化、食の輸出拡大、海外との地域間交流等の拡大などを通じて、北海道ブランドの浸透・確立と海外の成長力の取り込みを進めます。

### 【Kick-off事業】飯倉公館活用対外発信事業

#### ■ 事業の意義

北海道150年の節目の年に、北海道グローバル戦略にもとづく施策推進、そして平成30年度重点政策である「世界を見据えた果敢な挑戦」への第一歩-Kick-off-として、各国大使、外国企業・商工団体、海外プレスを招き、自然・食・文化など本道の魅力を丸ごとプレゼンテーションする事業をH30.3末に実施しました。

#### ■ 事業の概要

事業名	概要
飯倉公館活用対外発信事業 【総合政策部】	北海道命名150年の節目の年に、150年の歴史が紡いだ「食」、「自然」、「暮らし・文化」など、本道ならではの魅力を多くの海外の方にも知っていただくよう、外務省と北海道との共催により、外務省の迎賓施設である飯倉公館において、各国大使、外国企業・プレス、海外エアライン等に対し、北海道の魅力を発信するセミナー・レセプションによるトータルプロモーションを実施。

## インバウンドの加速化と「稼ぐ観光」の促進

### ■ 施策の展開方向

外国人観光客500万人(平成32年)の実現に向け、各種ツーリズムや歴史的文化的資源を活用した観光振興の取組を進めるとともに、旅行スタイルに応じたツアー造成・ブランド化やムスリム市場からの誘客促進等の取組を進めます。

### ■ 平成30年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額(千円)
北海道観光欧米市場誘客促進事業費 【経済部】	欧米市場からの誘客拡大を図るため、アドベンチャートラベルなど、旅行スタイルに応じたツアーの造成やブランド化を図るほか、WebやSNS等を活用した道内観光情報の発信を行う。	70,942
ムスリムフレンドリー推進事業費 【経済部】	ムスリム市場からの誘客促進のため、セミナーの開催や普及啓発等を実施する。	7,092
北海道外国人観光客再訪促進事業費 【経済部】	来道中の外国人観光客に対し、閑散期や道央圏以外の観光情報をSNS、フリーハットなどを活用して発信することで、北海道観光のファン(北海道LOVERS)を増加させ、来道時期の平準化や広域分散化を促進する。	36,353
民族共生象徴空間誘客促進・地域連携事業費 【環境生活部・経済部】	民族共生象徴空間の開設に向け、道内外の機運醸成や誘客促進を図るため、国内プロモーションや道内の地域連携体制の検討、海外での道産品PRと連携したアイヌ文化の発信強化などを行う。	430,580
北海道MICE誘致促進事業費 【経済部】	本道へのコンベンション等の誘致を促進するため、地域の意識醸成や受入体制整備を図るとともに、道内の候補地視察等にコンベンション主催者等を招へいする。	20,941

## 食の輸出拡大戦略の推進

### ■ 施策の展開方向

道産食品のさらなる輸出拡大に向け、北海道ブランドが着実に浸透してきたアジア地域を中心に一層販売促進等の取組を進めるとともに、EU諸国など新たな市場への輸出拡大を図ります。

### ■ 平成30年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
道産農畜産物輸出拡大加速化事業費 【農政部】	農畜産物の輸出拡大を図るため、有望な輸出先国やターゲットの絞り込み、一次加工品など付加価値が高い食材の販路拡大の取組を強化するとともに、道内の輸出に取り組む事業者の裾野拡大を図る。	38,301
新規市場食需要開拓推進事業費 【経済部】	市場規模が大きいイスラム圏市場の開拓や、需要の拡大が期待できる機能性食品・スイーツの輸出拡大を図るため、テスト輸出や商談会の開催による販路拡大を進める。	50,660

## 海外との地域間交流等の拡大

### ■ 施策の展開方向

世界をより身近にし、世界を舞台に活躍できる環境づくりに向け、姉妹友好提携地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングや日中経済協力会議を開催するほか、ロシア欧露部における北海道PRやサハリン州等との青少年交流、道内企業の海外展開を支援するネットワークづくりなど、海外との交流拡大の取組を進めます。

### ■ 平成30年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
HOKKAIDOブランド海外展開促進事業費 【経済部】	ASEAN等を対象としたブランドストーリーの検討や商談会の実施、各種メディアを活用した情報発信を行い、新たなHOKKAIDOブランドの発掘・発信の取組を推進する。	17,000
投資先導型グローバルビジネス推進事業費 【経済部】	観光関連産業を中心とした海外からの投資を促進するため、北海道ブランドと一体的に本道の優位性や潜在力等を世界に発信する。	39,454
北海道・ロシア連邦地域間協力キックオフ事業費 【総合政策部】	日露の幅広い関係強化とさらなる経済交流の拡大を図るため、国と連携した欧露部での経済フォーラム等への参加やサハリン州との青少年交流、中国・黒竜江省を含めた3地域交流の拡大等の取組を進める。	70,000

## グローバル・ネットワークの強化

### ■ 施策の展開方向

友好地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングを開催するほか、各地域との相互交流、記念行事などを通じて、これまで蓄積されてきた道内外のネットワークのさらなる強化・拡充を図ります。

### ■ 平成30年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業費 【総合政策部】	姉妹友好提携地域との親交を深め、効果的な北海道情報の発信など今後の国際戦略の推進につなげるため、各地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングを開催し、今後の発展ビジョン等について議論する。	25,477
国際化戦略推進事業費 【総合政策部】	北海道グローバル戦略に基づき、海外地方政府の要人とのネットワーク構築や北海道プロモーションを通じて、国際交流の基盤づくりを行う。	4,295
日中経済協力会議開催費負担金 【経済部】	道内企業の中国市場への参入促進や輸出拡大に向け、ビジネスチャンスの創出や海外展開の機運醸成を図るため、日中の政府機関、経済団体、企業などが集うハイレベル会合を誘致する。	8,847
経済国際化推進費（職員派遣） 【経済部】	日本貿易振興機構（JETRO）海外事務所（香港）に職員を派遣し、貿易、投資及び国際ビジネスに関する専門知識や能力を備えた人材を育成し、本道の国際経済交流の一層の推進を図る。	4,090
日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金 【経済部】	日本貿易振興機構（JETRO）北海道貿易情報センターが実施する道内企業向けの販路拡大の取組に要する経費の一部を負担する。	30,537

## 多文化共生社会の形成

### ■ 施策の展開方向

各地域の方々が交流する機会の創出や相互交流、記念行事などを通じて相互理解を促進するほか、外国の方にも暮らしやすい地域づくりを進めることで、多文化共生意識の醸成を図ります。

### ■ 平成30年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業費(再掲) 【総合政策部】	姉妹友好提携地域との親交を深め、効果的な北海道情報の発信など今後の国際戦略の推進につなげるため、各地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングを開催し、今後の発展ビジョン等について議論する。	25,477
姉妹友好提携地域等訪問周年事業費 【総合政策部】	道内の国際化と地域の活力向上を図るため、歴史的に関連が強い海外の地域や姉妹友好提携地域等との節目となる周年において、相互交流や記念行事等を実施する。	12,383
北海道国際交流・協力総合センター補助金 【総合政策部】	各国との国際交流や国際協力を通じた国際化の推進を図り、豊かで活力ある地域社会の実現を目的として設立された北海道国際交流・協力総合センター(HIECC)の事業に対して補助する。	86,000

## 人材・技術を活用した交流・協力の促進

### ■ 施策の展開方向

講演会などの機会を通じて世界に挑戦する意識の醸成を図るほか、各界で世界に挑戦する人材への支援、研修の実施、海外との交流などを通じて、世界を舞台に活躍できる多様な人材づくりを進めます。

### ■ 平成30年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
サイエンスフェスティバル開催経費負担金 【総合政策部】	若者をはじめ道民のチャレンジャー精神を呼び起こし、世界を舞台に活躍する人材を育成・輩出するため、マサチューセッツ工科大学(MIT)教授を招へいし、聴衆参加型の講演会を実施する。	26,905
北海道未来人材応援事業費 【総合政策部】	本道の将来を担う人材の育成を図るため、若者の海外留学や、スポーツ指導者、芸術家、職人を目指して海外で資質向上に取り組む挑戦を、「ほっかいどう未来チャレンジ基金」等により支援する。	27,452
北海道ふるさと・みらい創生推進事業費 【教育庁】	若者の流出を食い止め、道内産業の担い手等を育成するため、道立高校において、企業や大学、地域等と連携した産業教育やインターンシップ等のキャリア教育の充実、外国人留学生との交流促進を図る。	30,882
ベトナムとの経済人材交流事業費 【経済部】	道とベトナム政府との覚書締結を踏まえた人材交流を促進するため、協議会を設立するとともに海外関係機関との交流に取り組む。	2,510
実践的インバウンドおもてなし人材育成事業費 【経済部】	外国人観光客受入れのための基礎研修や、小売店、観光案内所、交通機関、宿泊施設の従業員及び通訳案内士等の技能向上に向けた短期・長期の実践的な研修を実施する。	30,876

## 国際交流網の拡大・物流機能の強化

### ■ 施策の展開方向

世界との交流拡大に向けて、新規就航路線の整備や空港受入体制整備など国際航空路線の維持・拡大を図るほか、国際物流網の充実強化に向けた検討を進めます。

### ■ 平成30年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
国際航空路線維持拡大 総合対策事業費 【総合政策部】	新千歳空港をはじめとした道内空港における国際航空路線の維持・拡大に向け、新規就航への支援や空港受入体制の整備、長距離路線の可能性調査、アウトバウンドの促進等の取組を実施する。	45,803
国際航空ネットワーク形成推進 事業費 【総合政策部】	国際航空ネットワークの強化によるインバウンドの呼び込みを図るため、国際航空定期便の誘致、需要開拓及び新千歳空港の機能整備を推進する。	4,979
新千歳空港国際拠点空港化 推進費 【総合政策部】	新千歳空港の国際拠点空港化を推進する上で必要な24時間運用等に関し、地域住民の理解と協力を得るため、住宅防音対策事業や地域振興対策事業などを実施する。	1,254,183
クルーズ船誘致連携事業費 【総合政策部】	海外見本市への出展や国内外プロモーションなど、クルーズ船の道内港湾への寄港拡大に向けた取組を推進する。	9,000
道産食品輸出拡大に向けた 小口貨物混載輸送事業費 【総合政策部】	効率的な輸送体制づくりに向け、小口貨物の混載輸送を実践する地域商社等の連携企業の拡大を図る。	3,498



## 世界を視野に入れた力強い地域経済の確立

### ■ 施策の展開方向

本道の基幹産業である一次産業の新たな国際環境下における持続的な発展に向け、農畜産物の生産基盤や水産基盤の強化、道産木材の販路拡大などに取り組むほか、本道の強みを活かした新しい成長産業の創出を図ります。

### ■ 平成30年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
北海道酪農・畜産の日EU・EPA等グローバル化対策事業費 【農政部】	日EU・EPAなど国際情勢の変化に対応しうる北海道の酪農畜産を構築するため、牧草の生産性向上、工房チーズの品質向上、豚肉の販売力強化などの総合的な取組を進める。	13,780
道産木材製品プロモーション事業費 【水産林務部】	道産木材製品の道外・海外への販路拡大を図るため、道産木材の強みを活かした新たなブランド戦略を検討するとともに、国内外において、展示・商談会への出展などプロモーション活動を展開する。	11,395

## 海外展開・交流におけるリスクマネジメント

### ■ 施策の展開方向

複雑多様化するグローバル・リスクについて各種ネットワークを通じた多角的なリスク情報の収集を進めるほか、ネットワークを活用したリスク情報の発信、訓練、セミナー等を通じたリスクに対する意識の醸成を図ります。

### ■ 平成30年度に実施する主な事業等

事業名	概要	予算額（千円）
「まさか」に備える危機対策総合推進事業・国民保護体制整備推進費 【総務部】	国などの関係機関と連携し、テロなどを想定した国民保護訓練に取り組む。	4,799
日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金(再掲) 【経済部】	日本貿易振興機構（JETRO）北海道貿易情報センターが実施する道内企業向けの販路拡大の取組に要する経費の一部を負担する。	30,537

平成30年度国際関連施策一覧

事業等	概要	H30予算額 (単位：千円)	部	担当課	担当G	内線
<b>視点①：世界に売り込む</b>						
<b>【北海道ブランドの確立と戦略的活用】</b>						
<b>◆インバウンドの加速化と「稼ぐ観光」の促進</b>						
自転車安全利活用等推進事業費	自転車の活用と安全利用を推進するため、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興を図るとともに、安全利用を広く周知するためのフォーラムの開催等に取り組む。	10,000	総合政策部	地域戦略課	地域戦略G	未定
住宅宿泊事業法関連事業費	民泊を活用した誘客拡大と民泊による近隣住民とのトラブルの解消を目的に公布された「住宅宿泊事業法」を適正に執行するため、総合窓口を設置するなど必要な執行体制を整備する。	26,624	経済部 保健福祉部	観光局 食品衛生課	民泊G 生活衛生G	26-578 25-907
観光列車旅行者動向調査事業費	外国人観光客を中心とした実証運行を実施し、インバウンド対応を検証するとともに、旅行会社やメディア等を招へいたファミトリップを実施し、鉄道観光資源の磨き上げを行う。	15,100	総合政策部	交通企画課	鉄道交通G	23-777
国際会議等の誘致推進・開催支援	国際会議等の開催情報収集、関係省庁等への要請活動、国際会議等開催支援	—	総合政策部	国際課	プロモーションG	21-219
都市と自然とが共存する石狩観光スタイルのグローバル展開(石狩振興局)	台湾を中心とするアジア諸国に向けたSNS情報の発信や観光プロモーションを展開し、国内外からの交流人口の拡大を促進。	調整中	総合政策部	地域戦略課	地域戦略G	未定
ようてい・西いぶり広域連携プロジェクト(後志総合振興局・胆振総合振興局・石狩振興局)	道央・道南地域連携による国内外観光客の誘致のための受入体制の整備や広域観光の推進	調整中	総合政策部	地域戦略課	地域戦略G	未定
新幹線開業を活かした交流人口拡大プロジェクト(渡島総合振興局・檜山振興局)	新幹線開業に伴う外国人観光客の受入環境の整備やスポーツ合宿受入体制の構築・誘致活動の実施 「北の縄文」の認知度向上、世界遺産登録に向けた機運醸成や観光資源としての活用推進	調整中	総合政策部	地域戦略課	地域戦略G	未定
クルーズ客船誘致連携事業	海外見本市への出展や国内外プロモーションなど、クルーズ船の道内港湾への寄港拡大に向けた取組を推進する。	9,000	総合政策部	交通企画課	交通連携G	23-782
民族共生象徴空間誘客促進・地域連携事業費	民族共生象徴空間の開設に向け、道内外の機運醸成や誘客促進を図るため、国内プロモーションや道内の地域連携体制の検討、海外での道産品PRと連携したアイヌ文化の発信強化など行う。	430,580	環境生活部 経済部	アイヌ政策推進局 アイヌ政策課	アイヌ政策推進G	24-134
ムスリムフレンドリー推進事業	ムスリム市場からの誘客促進のため、セミナーの開催や普及啓発等を実施する。	7,092	経済部	観光局	受入体制整備G	26-569
日本版DMO形成促進事業	地域におけるDMO形成を促進するアドバイザーの派遣や観光地経営の専門人材を育成するための研修会の開催、地域のDMOの交流を促進するなど、観光地経営の視点に立った地域の稼ぐ力を引き出す取組を推進する。	12,092	経済部	観光局	受入体制整備G	26-569
DMOの活動推進に向けたマーケティング事業	(公社)北海道観光振興機構のウェブサイトのアクセス分析や、オンライン予約サイト運営企業との連携により海外の市場動向等を把握し、マーケティング力の強化を図る。	51,179	経済部	観光局	受入体制整備G	26-567
きた北海道広域観光周遊ルート地域観光創出事業	広域観光周遊ルートとして認定された「日本のてっぺん。きた北海道ルート。」の観光資源を磨き上げ、新たな観光商品開発を行うとともに、主要交通機関からの乗継交通の実証実験に取り組み、魅力ある観光地を創出する。	51,641	経済部	観光局	受入体制整備G	26-569
バリアフリー観光推進事業	モニターツアーやアドバイザーの派遣、サポーターの育成研修を実施し、高齢者や障がいのある方などが道内を快適に安心して旅行できるバリアフリー観光を推進する。	6,849	経済部	観光局	受入体制整備G	26-561
観光産業人材確保支援事業費	急増する外国人観光客の対応等に向け、人手不足や人材の定着が課題となっている観光産業の人材確保のため、合同企業説明会や研修等を実施する。	14,468	経済部	観光局	受入体制整備G	26-568
ひがし北海道観光地周遊促進事業費	道内の地域間格差解消のため、ひがし北海道広域観光周遊ルートにおける観光ツアーバス実証運行等を実施する。	92,149	経済部	観光局	受入体制整備G	26-567
北海道スポーツツーリズム戦略的誘客促進事業	2020年東京オリンピック・パラリンピックなど、今後の大型スポーツイベントの開催にあわせ、本道に優位性のあるスポーツを核としたツーリズムの振興を図る。	43,793	経済部	観光局	誘客推進G	26-576
実践的インバウンドおもてなし人材育成事業	外国人観光客の受入を円滑に進めるため、各観光関係事業者の従業員等を対象とした外国人観光客の受入のための基礎研修及び通訳案内士等の技能向上のための実践的な短期・長期の研修を実施する。	30,876	経済部	観光局	国際観光G	26-575
インバウンド対応観光ルート創出事業	外国人観光客の満足度を高める国際観光ルートを形成し地域への誘客を図るため、複数の地域が連携して取り組む観光地づくりを支援する。	61,750	経済部	観光局	受入体制整備G	26-567
広域観光周遊ルートビジネスモデル形成事業	道北・道東圏の広域観光周遊ルート形成計画「アジアの宝 悠久の自然美への道 ひがし北・海・道」と連動した新しい滞在モデルプランやFIT向けの情報発信を行う。	27,259	経済部	観光局	受入体制整備G	26-567
インバウンド受入体制整備事業	外国人観光客の円滑な受入を促進するため、道内各地域で中心となって活動している観光人材を対象に、プロモーションや受入を総括的にプロデュースできるノウハウの習得を支援する。	11,528	経済部	観光局	受入体制整備G	26-568
北海道外国人観光客再訪促進事業	来道中の外国人観光客に対して、閑散期や道央圏以外の観光情報をSNS、フリーペーパーなどを活用し発信することで、北海道観光のファンを増加させ、来道時期の平準化や広域分散化を促進する。	36,353	経済部	観光局	誘客推進G	26-575
北海道観光欧米市場誘客促進事業	欧米市場からの誘客拡大を図るため、アドベンチャートラベルなど、旅行スタイルに応じたツアーの造成やブランド化を図るほか、WebやSNS等を活用した道内観光情報の発信を行う。	70,942	経済部	観光局	誘客推進G	26-576
北海道観光成熟市場誘客促進事業	台湾、韓国などの成熟市場に対して、特定目的旅行の推進など、各種プロモーションを展開する。	72,753	経済部	観光局	誘客推進G	26-575

平成30年度国際関連施策一覧

事業等	概要	H30予算額 (単位：千円)	部	担当課	担当G	内線
北海道観光成長市場開拓促進事業	成長が期待される中国や東南アジア諸国等を新たな市場の柱に育てていくため、対象市場の熟度・特長に応じたプロモーションを展開する。	75,987	経済部	観光局	誘客推進G	26-573
北海道MICE誘致促進事業	道内のコンベンション主催者等に対するプロモーションや地域セミナーの開催など、受入環境充実等の取組を実施する。	20,941	経済部	観光局	MICE推進G	26-573
コンベンション誘致促進事業	道内でのコンベンション開催への支援や主催者等への積極的なプロモーション活動を実施する。	10,578	経済部	観光局	MICE推進G	26-573
国際観光新商品開発・販売促進事業	道内旅行会社の能力を最大限に引き出し、道内の新たな観光資源の発掘、磨き上げから商品造成・販売等の活動を支援する。	22,036	経済部	観光局	受入体制整備G	26-567
<b>◆食の輸出拡大戦略の推進</b>						
新規市場食需要開拓推進事業	市場規模が大きいイスラム圏市場の開拓や、需要の拡大が期待できる機能性食品・スイーツの輸出拡大を図るため、テスト輸出や商談会の開催による販路拡大を進める。	50,660	経済部	食関連産業室	輸出戦略G	26-829
道産スイーツ海外ブランド強化事業	道内スイーツ製造企業や流通関連企業等を対象とする海外展開勉強会を開催するとともに、アジアや中東からバイヤーを招聘し商談会等を行う。	11,003	経済部	食関連産業室	輸出戦略G	26-829
道産食品販路拡大推進事業	輸出事務に精通し、商談支援等が可能なアドバイザーを海外と道内に配置するなど、輸出に取り組む道内食関連企業を支援する。	39,311	経済部	食関連産業室	輸出戦略G	26-829
海外アンテナショップ活用による道産食品販路拡大事業	海外アンテナショップの活用によるテスト販売の充実とともに、現地PRイベントの実施により、道産食品の輸出拡大を支援する。	29,649	経済部	食関連産業室	マーケティングG	26-253
北海道食産業総合振興機構負担金	経済界、関係市とともに、北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区(フード特区)に係る事業の円滑な推進のため、北海道食産業総合振興(フード特区機構)の運営維持やマネジメント活動に必要な費用に対し、負担金を拠出する。	17,000	経済部	食関連産業室	研究集積G	26-264
貿易物産振興事業費補助金	道産品の販路拡大に係る各施策を効果・効率的に展開するため、(一社)北海道貿易物産振興会が実施する道内企業の販路拡大・物産振興事業に対して補助する。	15,027	経済部	食関連産業室	マーケティングG	26-253
道産農水産物ブランド輸出促進事業費	関係者で構成する協議会組織と連携しながら、「北海道ブランド」を最大限に生かした農畜産物と水産物の総合的なPRIにより、海外における道産農畜産物の販路を拡大する。	6,980	農政部	食品政策課	6次産業化推進G	27-675
道産農畜産物輸出拡大加速化事業費	農畜産物の輸出拡大を図るため、有望な輸出国やターゲットの絞り込み、一次加工品など付加価値が高い食材の販路拡大の取組を強化するとともに、道内の輸出に取り組む事業者の裾野拡大を図る。	38,301	農政部	食品政策課	6次産業化推進G	27-675
道産水産物販路拡大推進事業費	水産物・水産加工品の輸出拡大を図るため、アジアにおける販売促進・販路拡大等の取組を進めるほか、新たな輸出国としてEU諸国を対象に加え、市場調査などを実施する。	16,842	水産林務部	水産経営課	食品振興G	28-231
<b>◆海外との地域間交流等の拡大</b>						
クールHOKKAIDOネットワーク	北海道の魅力や強みを丸ごと世界に発信し「北海道」のブランド力を高め、輸出や誘客、路線誘致などにつなげる「クールHOKKAIDO」の取組を推進	—	総合政策部	国際課	プロモーションG	21-219
ほっかいどうスマイルアンバサダー	海外において北海道情報の発信に協力いただける方(人、キャラクター)を、スマイルアンバサダーとして任命	—	総合政策部	国際課	プロモーションG	21-219
ほっかいどうスマイルステーション	北海道内に拠点を有する企業等で、海外での北海道ブランドの情報発信に協力いただける企業(海外店舗)を、ほっかいどうスマイルステーションとして登録	—	総合政策部	国際課	プロモーションG	21-219
北海道・ロシア連邦地域間協力キックオフ事業	経済ミッションの相互派遣を通じた欧露部等との新たな交流の展開、サハリン州・ロシア極東大陸部とのさらなる交流の拡大、友好提携している黒竜江省を交えたサハリン州との3地域交流などロシアとの関係強化を行う。	70,000	総合政策部	国際課	ロシアG	21-233
サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業(交流協力推進事業)	「北海道とサハリン州との友好・経済協力に関する提携」「北海道とロシア連邦極東地域との経済協力発展プログラム」に基づき行われる事業を推進	4,658	総合政策部	国際課	ロシアG	21-233
サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業(友好理解促進事業)	北海道・ロシア極東交流事業実行委員会が行う道の対口施策に合致したサハリン州との友好交流事業に対し助成	2,166	総合政策部	国際課	ロシアG	21-233
ロシア極東地域ビジネス展開支援事業	アドバイザー設置による有望商品の発掘、フェアや商談会での市民・バイヤーの反応を踏まえた商品の選別、プロモーション等の実施により、進出意欲のある道内中小企業のロシアビジネスを支援する。	27,503	総合政策部	国際課	ロシアG	21-233
未来へ続くたくましい農林水産業づくりプロジェクト(渡島総合振興局・檜山振興局)	道南食材の海外展開を含めた販路拡大や食に携わる人材の育成など、食のブランド力の強化。	調整中	総合政策部	地域戦略課	地域戦略G	未定
ベトナムとの経済人材交流事業費	道とベトナム政府との覚書締結を踏まえた人材交流を促進するため、協議会を設立するとともに海外関係機関との交流に取り組む。	2,510	経済部	国際経済室	経済交流G	26-609
日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金	本道の貿易振興と海外からの投資促進のため、道内企業等に貿易情報の収集提供や貿易相談業務等を実施しているジェトロ北海道貿易情報センターに対し、経費の一部を負担する。	30,537	経済部	国際経済室	国際経済G	26-621
経済国際化推進費	道内の貿易関係機関、団体等により設立した「北海道国際ビジネスセンター」が実施する貿易コンサルティングや貿易研修、セミナー開催事業や東アジアを対象に幅広い情報の収集・分析・提供等を行う「東アジア研究センター」機能の整備・運営などに対して支援する。 北海道国際ビジネスセンターの事業内容 ・海外との取引に関するマッチングの支援 ・東アジア地域に関する情報収集・分析と提供(東アジア研究センター事業) ・道内貿易機関間の連携促進 ・セミナー、研修会などの開催 ・貿易に関する個別相談	1,856	経済部	国際経済室	国際経済G	26-621

平成30年度国際関連施策一覧

事業等	概要	H30予算額 (単位：千円)	部	担当課	担当G	内線
国際ビジネスセンター・東アジア研究センター運営費負担金	北海道国際ビジネスセンターが提供する、既存貿易支援機関の情報共有体制の確立に基づく実践的なアドバイス機能及び東アジアを対象に、幅広い情報の収集・分析・提供等を行う「東アジア研究センター」機能の整備・運営に関して支援する。	3,452	経済部	国際経済室	国際経済G	26-621
道市連携海外展開推進事業費	道と札幌市が連携し、相互の海外事務所等を活用しながら、ASEAN地域での商流の開拓や、中国・ASEAN地域での道内環境技術等の海外展開を推進し、道産品の輸出拡大や道内企業の現地進出を促進する。	20,000	経済部	国際経済室	経済交流G	26-653
HOKKAIDOブランド海外展開促進事業	ASEAN等を対象としたブランドストーリーの検討や商談会の実施、各種メディアを活用した情報発信を行い、新たなHOKKAIDOブランドの発掘・発信の取組を推進する。	17,000	経済部	国際経済室	経済交流G	26-653
道産食品・食材ブランド戦略事業費	現地の嗜好等の情報を蓄積し、現地プロモーションから継続的なビジネスに繋げる仕組みを構築するために、現地イベントの開催やECサイトの構築などを行う。	45,787	経済部	国際経済室	経済交流G	26-651
投資先導型グローバルビジネス推進事業 (観光関連施設等投資促進事業)	観光関連産業を中心とした海外からの投資を促進するため、北海道ブランドと一体的に本道の優位性や潜在力等を世界に発信する。	39,454	経済部	国際経済室	経済交流G	26-652
国際漁業総合対策事業(北海道・ロシア水産交流推進事業)	ロシア極東地域を中心に水産分野における交流に関する施策を総合的に展開し、新しい国際漁業振興に資する。 ・極東地域行政府・道職員相互派遣～派遣・受入：各1名(期間は15日間) ・通訳特別職非常勤任用 ロシア語通訳・翻訳・電話対応	3,876	水産林務部	漁業管理課	国際漁業G	28-423
中国黒竜江省人民代表大会常務委員会との相互交流事業	両地域の相互理解と友好親善を進展させ、経済・文化交流を推進する。 本年度は、黒竜江省人民代表大会常務委員会が来道予定。	3,063	議会事務局	総務課	調整G	33-227
ロシア・サハリン州議会との相互交流事業	両地域の経済協力、文化交流、両国民の相互理解を深める。 本年度は、北海道議会がサハリン州を訪問予定。	4,832	議会事務局	総務課	調整G	33-227
◆その他「北海道」を売り込む方策の促進						
赤れんが庁舎改修事業費	赤れんが庁舎を適切に保存するとともに、歴史文化・観光情報の発信拠点として活用を図り、北海道観光の呼び水とするため、改修に向けた実施設計や有効活用に向けた指針の策定を行う。	87,835	総務部	総務課	ファンリタイム ネジメントG	22-427
北海道のイメージアップ推進事業	北海道150年を契機に、若年層や海外への発信力を高めるため、インターネットを積極的に活用し、戦略的報道の展開を図る。	562	総合政策部	広報広聴課	広報企画G	21-379
多言語情報誌「赤れんが通信」	英語、中国語、韓国語により北海道を紹介する情報誌「赤れんが通信」を配信	—	総合政策部	国際課	国際交流G	21-227
地域政策推進事業費	北前船等の歴史や文化、自然環境など地域の資源を活かし、地域に根ざした施策の推進を図るため、振興局自らが地域と連携・協働して取り組むプロジェクト等を推進する。	274,007	総合政策部	地域戦略課	地域戦略G	未定
地域づくり総合交付金	個性豊かで活力に満ち、人々が将来にわたり安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、市町村等が実施する地域課題の解決や地域創生に向けた取組等を支援する。	4,550,000	総合政策部	地域政策課	地域政策G	未定
歴史文化「体感」交流空間再生事業費	北海道百年記念事業の一環として整備した百年記念施設(北海道博物館、開拓の村、百年記念塔)を含む周辺地域を、歴史文化体感交流空間として再生するための構想を策定する。	5,701	環境生活部	文化振興課	調整G	24-404
歴史文化資源を活かした交流・人材育成拠点整備事業費	地域の歴史的な文化資源を活かしたまちづくりや地域創生を進めるため、歴史・文化を体感できる交流拠点であり、ヘリテージ・マネージャー等の研修拠点となる開拓の村の施設整備を行う。	100,000	環境生活部	文化振興課	文化G	24-407
世界遺産登録推進費	北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録をめざし、北東北3県及び関係市町との共同事業を推進するとともに、官民一体となった運動を展開する。	16,039	環境生活部	文化振興課	縄文世界遺産推進室	24-143
北海道博物館事業費	アイヌ文化や縄文文化など、本道の歴史・文化・自然について、国内外へ広く発信するため、北海道博物館において資料展示等を実施する。	2,234	環境生活部	文化振興課	文化G	24-403
2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会聖火リレー関連事業費	オリンピックムーブメントを推進するとともに2020東京オリパラ聖火リレーを成功させるため、北海道聖火リレー実行委員会を設置し、ルート選定やランナーの公募、沿道整備などについて検討する。	10,000	環境生活部	スポーツ振興課	オリパラ連携G	24-418
ラグビーワールドカップ2019地域交流等推進事業費	国内外の女子ラグビーチームによる国際交流大会を開催するほか、公認キャンプ地選定を目指し、野幌ラグビー場の整備を行う。	37,000	環境生活部	スポーツ振興課	オリパラ連携G	24-418
「ヘルシーDoフェア」の開催	北海道食品機能性表示制度(ヘルシーDo)の普及啓発を図るため、外国人観光客もターゲットに含めたPRイベントをヘルシーDo認定企業と連携して実施。 来店外国人用のパネル(英語・中国語・韓国語)を掲示するほか、外国語版制度PRリーフレット(英語)を配布。	—	経済部	食関連産業室	研究集積G	26-264
北海道さっぽろ「食と観光」情報館運営	札幌市との連携のもと、道が高い競争力を持つ「食」と「観光」の魅力のアピールする総合情報拠点として、「北海道さっぽろ『食と観光』情報館」を運営する。	37,440	経済部	観光局	受入体制整備G	26-561
海外クロスメディアコンテンツ制作・配信事業	誘致対象市場の特性に応じて、食や多彩なアクティビティなどのコンテンツを制作し、情報発信力、訴求力の高いSNSやテレビなどのクロスメディアを活用した情報発信を行う。	18,227	経済部	観光局	誘客推進G	26-575
新千歳空港国際観光案内所設置事業	本道の主要な玄関口である新千歳空港において国際観光案内所を運営し、多言語により観光情報を提供する。	26,764	経済部	観光局	受入体制整備G	26-561
地産エネルギー利用施設立地促進事業	本道にデータセンターを誘致するため、冷涼な気候等のPRや設置検討企業のニーズに応じた現地視察会、海外事業者等を訪問し、バックアップ拠点構想等の推進を図る。	4,871	経済部	産業振興課	立地推進G	26-867
オリンピック・パラリンピック道産農水産物等供給体制構築事業費	東京オリパラ等での道産食材の供給につなげるため、農林水産の関係団体とともに設置した協議会の活動により、関係省庁や大会関係者へのプロモーションの実施など、道産農林水産物のPRを行う。	7,987	農政部	食品政策課	グリーン・有機農業G	27-658
道産木材製品プロモーション事業費	道産木材製品の道外・海外への販路拡大を図るため、道産木材の強みを活かした新たなブランド戦略を検討するとともに、国内外において、展示・商談会への出展などプロモーション活動を展開する。	11,395	水産林務部	林業木材課	林業木材G	28-568

平成30年度国際関連施策一覧

事業等	概要	H30予算額 (単位：千円)	部	担当課	担当G	内線
<b>【グローバル・ネットワークの強化】</b>						
自治体国際化協会負担金	海外における地方公共団体の国際交流推進拠点整備等を行う自治体国際化協会へ負担金を納付し、地域の国際化を推進。	31,000	総合政策部	国際課	企画G	21-211
国際情報ネットワーク事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)	地域国際化協会としての国際情報の収集や提供のほか、自治体や民間団体における連携ネットワークの形成を行う	2,546	総合政策部	国際課	プロモーションG	21-219
外国公館交流促進事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)	総領事館、通商事務所等の相互連携と情報共有を図り、地域レベルでの経済、教育、文化交流等を推進	577	総合政策部	国際課	プロモーションG	21-219
国際化戦略推進事業	米国ハワイ州及びベトナムをターゲット国・地域に選定し、国際交流の基盤づくりに向け、友好提携の締結に向けた取組や、各種交流イベント、北海道のPR等を行う。	4,295	総合政策部	国際課	国際交流G	21-227
北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業	姉妹友好提携地域との親交を深め、効果的な北海道情報の発信など今後の国際戦略の推進につなげるため、各地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングを開催し、今後の発展ビジョン等について議論する。	25,477	総合政策部	国際課	国際交流G	21-227
姉妹友好提携地域等訪問周年事業	道内の国際化と地域の活力向上を図るため、姉妹・友好提携を結んでいる海外の地域等(サハリン、チェンマイ、中国)との節目となる周年において相互交流や記念行事等を実施する。	12,383	総合政策部	国際課	国際交流G	21-227
メールマガジン「国際化通信」	市町村や国際交流団体の国際関連情報をメールマガジンにて配信	—	総合政策部	国際課	国際交流G	21-227
海外北海道人会との連携	海外北海道人会との連携を図り、北海道の情報発信や、海外の情報収集を行う	—	総合政策部	国際課	国際交流G	21-227
サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業(サハリン事務所維持運営費)	「北海道サハリン事務所」の運営を通じて、各種交流事業の仲介や、関係機関との連絡調整を行う	16,486	総合政策部	国際課	ロシアG	21-233
北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業	姉妹友好提携地域との親交を深め、効果的な北海道情報の発信など今後の国際戦略の推進につなげるため、各地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングを開催し、今後の発展ビジョン等について議論する。	25,477	総合政策部	国際課	国際交流G	21-227
ロシア交流団体への加入	ロシアの政治・経済に関する情報入手	346	総合政策部	国際課	ロシアG	21-233
文化団体活動費補助金(国際文化交流事業)	北海道と友好提携を結ぶ中国黒竜江省との芸術文化交流を通して、相互理解を促進するとともに、海外へ向けた本道芸術文化の情報発信及び、道民に海外芸術文化を鑑賞する機会を提供する。	1,078	環境生活部	文化振興課	文化G	24-408
北海道マラソン・ソウル国際マラソン交流事業	平成22年10月に北海道とソウル特別市が友好交流協定を締結したことを契機として、スポーツ分野における交流を推進する。	509	環境生活部	スポーツ振興課	スポーツG	24-417
中国黒竜江省医学技術交流事業	北海道と中国黒竜江省との友好提携30周年の覚書に基づき、医療福祉分野の交流を深めるため、医療技術者の交流を行い、相互の医療福祉の向上と国際交流の推進を図る。	313	保健福祉部	地域医療課	医療政策G	25-321
日中経済協力会議開催費負担金	道内企業の中国市場への参入促進や輸出拡大に向け、ビジネスチャンスの創出や海外展開の機運醸成等を図るため、日中の政府機関、経済団体、企業などが集うハイレベル会合を誘致する。	8,847	経済部	国際経済室	経済交流G	26-608
経済国際化推進費(職員派遣)	日本貿易振興機構(JETRO)海外事務所(香港)に職員を派遣し、貿易、投資及び国際ビジネスに関する専門知識や能力を備えた人材を育成し、本道の国際経済交流の一層の推進を図る。	4,090	経済部	国際経済室	国際経済G	26-621
北海道ASEAN事務所運営事業費	「北海道ASEAN事務所」の運営を通じて、市場ニーズの収集・把握から販路開拓、本道関係イベントの調整など、オール北海道体制により、道内市町村・企業の活動を支援する。	29,398	経済部	国際経済室	経済交流G	26-654
北海道上海事務所運営事業費	「北海道上海事務所」の運営を通じて、中国国内でのネットワークづくりを進め、道内企業のビジネス展開支援、道産品及び北海道観光の海外市場獲得に向けた現地取組の強化を図る。	25,874	経済部	国際経済室	経済交流G	26-654
北東アジア経済交流推進費	中国東北3省(黒竜江省、遼寧省、吉林省)との経済交流を促進するため、中国東北三省との代表団の相互派遣を行い、経済交流に関する協議・情報交換や貿易などの商談・交渉を行う。	2,038	経済部	国際経済室	経済交流G	26-651
北東北三県・北海道ソウル事務所運営事業	韓国からの観光客誘致や韓国国内での物産の販路拡大等を目的とした「北東北三県・北海道ソウル事務所」の運営に要する経費。	9,861	経済部	国際経済室	経済交流G	26-651
姉妹友好提携地域及び移住周年事業	道民の代表として、北海道議会議員を派遣する。 本年度は、サハリン州友好提携20周年、ハワイ州移住150周年記念行事に参加加定。	23,275	議会事務局	総務課	調整G	33-227
<b>視点②：世界とつながる</b>						
<b>【多文化共生社会の形成】</b>						
外国人にも暮らしやすい地域づくり推進事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)	多文化共生に関する啓発活動や在道外国人の生活支援事業を実施。国際感覚を持った人材の育成のため、高校生(10名程度)を諸外国へ派遣。	4,356	総合政策部	国際課	プロモーションG	21-219
道立社会・文化施設の無料開放制度	外国人留学生に対し、北海道博物館や美術館など11道立施設の閲覧料を免除	—	総合政策部	国際課	プロモーションG	21-219
道HPからの多言語生活情報提供	在住外国人が日本の生活習慣や社会制度を理解できるよう、道のHPから多言語による生活情報を提供	—	総合政策部	国際課	プロモーションG	21-219
北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業【再掲】	姉妹友好提携地域との親交を深め、効果的な北海道情報の発信など今後の国際戦略の推進につなげるため、各地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングを開催し、今後の発展ビジョン等について議論する。	25,477	総合政策部	国際課	国際交流G	21-227

平成30年度国際関連施策一覧

事業等	概要	H30予算額 (単位：千円)	部	担当課	担当G	内線
姉妹友好提携地域等訪問周年事業【再掲】	道内の国際化と地域の活力向上を図るため、姉妹・友好提携を結んでいる海外の地域等(サハリン、チェンマイ、中国)との節目となる周年において相互交流や記念行事等を実施する。	12,383	総合政策部	国際課	国際交流G	21-227
アイヌ民族文化財団事業費補助金	海外の先住民族などの国際文化交流活動やアイヌ文化の伝承・保存に関心を持つアイヌの青少年が海外の少数民族や先住民族と交流し、海外における文化伝承・保存活動の事例を直接学ぶことに対し、適切な支援を行なう。	12,409	環境生活部	アイヌ政策課	アイヌ政策推進G	24-135
文化団体活動費補助金(国際文化交流事業)【再掲】	北海道と友好提携を結ぶ中国黒竜江省との芸術文化交流を通して、相互理解を促進するとともに、海外へ向けた本道芸術文化の情報発信及び、道民に海外芸術文化を鑑賞する機会を提供する。	1,078	環境生活部	文化振興課	文化G	24 - 408
ムスリムフレンドリー推進事業【再掲】	ムスリム市場からの誘客促進のため、セミナーの開催や普及啓発等を実施する。	7,092	経済部	観光局	国際観光G	26-576
異文化理解・英語力向上事業	海外留学する高校生の留学経費の援助や、国際的な視野を持たせ、海外留学への機運を高めさせるための取組を実施する。	11,871	教育庁	高校教育課	高校支援G	35-726
帰国・外国人児童生徒等教育推進事業費	日本語能力の判定測定方法の実施や、日本語指導について学校へ指導・助言を行うなど、帰国・外国人児童生徒等に対する、きめ細かな指導支援体制を整備する。	1,902	教育庁	義務教育課	義務教育G	35-771
中国黒竜江省人民代表大会常務委員会との相互交流事業【再掲】	両地域の相互理解と友好親善を進展させ、経済・文化交流を推進する。本年度は、黒竜江省人民代表大会常務委員会が来道予定。	3,063	議会事務局	総務課	調整G	33-227
ロシア・サハリン州議会との相互交流事業【再掲】	両地域の経済協力、文化交流、両国民の相互理解を深める。本年度は、北海道議会がサハリン州を訪問予定。	4,832	議会事務局	総務課	調整G	33-227
姉妹友好提携地域及び移住周年事業【再掲】	道民の代表として、北海道議会議員を派遣する。本年度は、サハリン州友好提携20周年、ハワイ州移住150周年記念行事に参加加定。	23,275	議会事務局	総務課	調整G	33-227
<b>【人材・技術を活用した交流・協力の促進】</b>						
私立高等学校管理運営対策費補助金	私立高等学校が行う国際化教育等にかかる経費に対し助成する。	155,324	総務部	学事課	中高専修学校G	22-513
私立専修学校等管理運営対策費補助金	外国人子女教育を行う各種学校の管理運営に対し助成する。	15,105	総務部	学事課	中高専修学校G	22-516
北海道未来人材応援事業	本道の将来を担う人材の育成を図るため、若者の海外留学や、スポーツ指導者、芸術家、職人を目指して海外で資質向上に取り組む挑戦を、「ほっかいどう未来チャレンジ基金」等により支援する。	27,452	総合政策部	政策局	総合教育班	23-109
サハリン漁業海洋学研究所(サフニコ)との連携・協力に関する協定書[道総研事業]	道総研において、水産国際共同調査「沿岸域の低次生産体系に関する比較調査」の実施。日口研究交流会(相互訪問)の実施。	—	総合政策部	研究法人室	総合研究機構G	23-168
研究職員専門研修[道総研事業]	道総研において、今後の研究開発の中心となり得る研究職員を海外の先進的な研究機関等に派遣して、高度な専門知識や技術等を習得させることにより、道総研の研究機能の向上と新たな研究開発の推進を図る。派遣人員2名(アメリカ、韓国)	—	総合政策部	研究法人室	総合研究機構G	23-168
外国人材の活躍促進に向けた取組	外国人留学生をはじめ、海外の優秀な人材が道内において活躍できる地域づくりを進めるため、関係機関による連絡会議を設置し、各機関が情報を共有し、効果的な取組の実践を図る。	—	総合政策部	政策局	全庁班	21-192
北海道協力・研修団派遣事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)	国際的な視点を活かした豊かな地域づくりを進める人材を育成するため、国際交流に携わる道民を諸外国へ派遣する。派遣国:東アジア地域(予定) / 派遣人数:7名	1,532	総合政策部	国際課	プロモーションG	21-219
北海道海外研修等受入事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)	北海道とゆかりのある南米地区から研修員を受け入れ、必要な技術知識を習得させることにより、人材育成と友好交流の促進を図る。技術研修員 2名(ブラジル、パラグアイ、アルゼンチンから)	5,293	総合政策部	国際課	プロモーションG	21-219
外国人留学生国際交流支援事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)	海外と本道との架け橋となる人材を育成するため、私費留学生へ助成金を支給。支援対象留学生を各市町村の国際交流事業等に活用し地域の国際化を支援。	9,863	総合政策部	国際課	プロモーションG	21-219
北海道海外移住者支援事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)	北海道出身海外移住者やその子弟日系人社会の支援を通じて南米圏地域との交流を促進(移住者子弟留学生(1名)受入、北海道訪問団の受入等)	6,134	総合政策部	国際課	プロモーションG	21-219
外国人にも暮らしやすい地域づくり推進事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)【再掲】	多文化共生に関する啓発活動や在道外国人の生活支援事業を実施。国際感覚を持った人材の育成のため、高校生(10名程度)を諸外国へ派遣。	4,356	総合政策部	国際課	プロモーションG	21-219
サイエンスフェスティバル開催事業	若者をはじめ道民のチャレンジャー精神を呼び起こし、世界を舞台に活躍する人材を育成・輩出するため、マサチューセッツ工科大学(MIT)教授を招へいし、聴衆参加型の講演会を実施する。	26,905	総合政策部	国際課	国際交流G	21-227
国際交流推進事業(語学指導等外国青年招致事業)	語学指導等を行うことが可能な外国青年を招致し、地域住民との交流を行う。国際交流員3名(中国、韓国、アメリカ)	16,556	総合政策部	国際課	国際交流G	21-227
地域政策推進事業費【再掲】	北前船等の歴史や文化、自然環境など地域の資源を活かし、地域に根ざした施策の推進を図るため、振興局自らが地域と連携・協働して取り組むプロジェクト等を推進する。	274,007	総合政策部	地域戦略課	地域戦略G	未定
地域づくり総合交付金【再掲】	個性豊かで活力に満ち、人々が将来にわたり安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、市町村等が実施する地域課題の解決や地域創生に向けた取組等を支援する。	4,550,000	総合政策部	地域政策課	地域政策G	未定
“しりべし”活力ある「まち・ひと・しごと」づくりプロジェクト(後志総合振興局)	人手不足の解消に向けた同内外や海外の多様な人材の発掘・確保と就業・起業による働く場所の構築	調整中	総合政策部	地域戦略課	地域戦略G	未定
ようてい・西いぶり広域連携プロジェクト(後志総合振興局・胆振総合振興局・石狩振興局)【再掲】	道央・道南地域連携による国内外観光客の誘致のための受入体制の整備や広域観光の推進	調整中	総合政策部	地域戦略課	地域戦略G	未定

平成30年度国際関連施策一覧

事業等	概要	H30予算額 (単位：千円)	部	担当課	担当G	内線
新幹線開業を活かした交流人口拡大プロジェクト(渡島総合振興局・檜山振興局)【再掲】	新幹線開業に伴う外国人観光客の受入環境の整備やスポーツ合宿受入体制の構築・誘致活動の実施 「北の縄文」の認知度向上、世界遺産登録に向けた機運醸成や観光資源としての活用推進	調整中	総合政策部	地域戦略課	地域戦略G	未定
未来へ続くたくましい農林水産業づくりプロジェクト(渡島総合振興局・檜山振興局)【再掲】	道南食材の海外展開を含めた販路拡大や食に携わる人材の育成など、食のブランド力の強化。	調整中	総合政策部	地域戦略課	地域戦略G	未定
JICA研修事業への協力	「独立行政法人国際協力機構(JICA)」と協力し、要請に応じて環境分野における海外からの研修員に対し、研修を行う。	-	環境生活部	環境政策課	環境管理G	24-211
パシフィック・ミュージック・フェスティバル開催事業費補助金	世界的に優れた音楽の鑑賞機会の提供と本道芸術文化の振興を図るため、PMFの実施する道内地方公演に対して、補助をする。	2,700	環境生活部	文化振興課	文化G	24-408
地域スポーツコミッション推進事業費	スポーツ大会や合宿を誘致するため、地域の関係団体とのネットワークを構築しスポーツコミッションの設立促進・連携強化を図るほか、受入や大会運営を支援するスポーツプロボノ委員(仮称)を委嘱する。	5,476	環境生活部	スポーツ振興課	スポーツG	24-413
北海道パラアスリート発掘プロジェクト	2020東京パラリンピック大会に向けて、選手発掘やパラリンピックススポーツ体験会を開催するなど、多くの選手の大会出場を目指すとともに、障がいのある方が地域においてスポーツに親しむ環境を整備する。	9,000	環境生活部	スポーツ振興課	オリパラ連携G	24-418
スポーツ競技力向上推進費補助金	ジュニア選手等の育成強化を図るため、公益財団法人北海道体育協会が実施する選手強化事業等に対し補助する。	65,031	環境生活部	スポーツ振興課	スポーツG	24-413
スポーツ王国北海道事業費	スポーツの裾野を拡大するとともに、冬季の国際大会で活躍できるよう、ジュニア選手の育成・強化などに取組む。	32,821	環境生活部	スポーツ振興課	スポーツG	24-413
ラグビーワールドカップ2019地域交流等推進事業費【再掲】	国内外の女子ラグビーチームによる国際交流大会を開催するほか、公認キャンプ地選定を目指し、野幌ラグビー場の整備を行う。	37,000	環境生活部	スポーツ振興課	オリパラ連携G	24-418
中国黒竜江省医学技術交流事業【再掲】	北海道と中国黒竜江省との友好提携30周年の覚書に基づき、医療福祉分野の交流を深めるため、医療技術者の交流を行い、相互の医療福祉の向上と国際交流の推進を図る。	313	保健福祉部	地域医療課	医療政策G	25-321
外国人介護人材受入研修事業費	外国人介護人材の受入に関する諸制度(在留資格「介護」、外国人技能実習制度及びEPA)に対する理解促進を図るため、受入を検討する法人や事業所を対象とした研修を実施する。	2,523	保健福祉部	地域福祉課	基盤G	25-620
外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業	外国人介護福祉士候補者を受け入れる施設に対し、資格取得のための学習支援の経費を助成する。	4,996	保健福祉部	地域福祉課	基盤G	25-620
外国人看護師候補者就労研修支援事業	経済連携協定(EPA)に基づく外国人看護師候補者が日本で就労する上で必要となる日本語能力の習得及び受入施設の研修支援体制の充実を図る。	3,248	保健福祉部	医務薬務課	看護政策G	25-360
経済国際化推進費(職員派遣)【再掲】	日本貿易振興機構(JETRO)海外事務所(香港)に職員を派遣し、貿易、投資及び国際ビジネスに関する専門知識や能力を備えた人材を育成し、本道の国際経済交流の一層の推進を図る。	4,090	経済部	国際経済室	国際経済G	26-621
ベトナムとの経済人材交流事業費【再掲】	道とベトナム政府との覚書締結を踏まえた人材交流を促進するため、協議会を設立するとともに海外関係機関との交流に取り組む。	2,510	経済部	国際経済室	経済交流G	26-609
日本版DMO形成促進事業【再掲】	地域におけるDMO形成を促進するアドバイザーの派遣や観光地経営の専門人材を育成するための研修会の開催、地域のDMOの交流を促進するなど、観光地経営の視点に立った地域の稼ぐ力を引き出す取組を推進する。	12,092	経済部	観光局	観光地づくりG	26-593
バリアフリー観光推進事業【再掲】	モニターツアーやアドバイザーの派遣、サポーターの育成研修を実施し、高齢者や障がいのある方などが道内を快適に安心して旅行できるバリアフリー観光を推進する。	6,849	経済部	観光局	観光地づくりG	26-561
観光産業人材確保支援事業費【再掲】	急増する外国人観光客の対応等に向け、人手不足や人材の定着が課題となっている観光産業の人材確保のため、合同企業説明会や研修等を実施する。	14,468	経済部	観光局	観光地づくりG	26-593
実践的インバウンドおもてなし人材育成事業【再掲】	外国人観光客の受入を円滑に進めるため、各観光関係事業者の従業員等を対象とした外国人観光客の受入のための基礎研修及び通訳案内士等の技能向上のための実践的な短期・長期の研修を実施する。	30,876	経済部	観光局	国際観光G	26-576
インバウンド受入体制整備事業【再掲】	外国人観光客の円滑な受入を促進するため、道内各地域で中心となって活動している観光人材を対象に、プロモーションや受入を総括的にプロデュースできるノウハウの習得を支援する。	11,528	経済部	観光局	国際観光G	26-576
健康・医療産業立地促進事業	道内の大学や研究機関との継続的な情報交換により、将来的に企業誘致に結びつく可能性のある研究シーズを把握するとともに、国内外の医療品、医療機器メーカー等への情報発信や企業訪問により企業立地を促進する。	8,117	経済部	産業振興課	健康長寿産業G	26-811
外国人技能実習制度に係る受入状況調査	本道における外国人技能実習生の受入状況を把握することを目的として、監理団体等を対象とした調査を実施	-	経済部	人材育成課	育成企画G	26-511
海外農業青年交流促進事業	関係団体が行う青年農業者の農業先進国への研修派遣に対し助成する。 青年農業者の欧米等への研修派遣	1,323	農政部	農政課	企画G	27-135
北海道ふるさと・未来創生推進事業費	若者の流出を食い止め、道内産業の担い手等を育成するため、道立高校において、企業や大学、地域等と連携した産業教育やインターンシップ等のキャリア教育の充実、外国人留学生との交流促進を図る。	30,882	教育庁	高校教育課	キャリア教育指導G 高校支援G	35-728 35-726
北海道グローバル人材育成キャンプ事業費	国際社会に対応できる英語力やコミュニケーション能力を備えた人材を育成するため、グローバル人材育成キャンプを実施する。	2,936	教育庁	高校教育課	高校教育指導G	35-722
グローバル人材の育成に向けた英語力向上推進事業費	グローバル化の進展に対応し、高校生の英語力向上や国際理解教育の充実・活性化を図るため、ICTを活用した海外高校生との交流や、研究指定校における授業実践によるタイプ別授業プログラムの開発を行う。	8,061	教育庁	高校教育課	高校教育指導G	35-722
高校生交換留学促進事業	本道の国際化をリードするグローバル人材を育成するため、カナダ・アルバータ州に加え、新たにアメリカ・ハワイ州との高校生の交換留学を行う。	3,941	教育庁	高校教育課	高校支援G	35-726

平成30年度国際関連施策一覧

事業等	概要	H30予算額 (単位：千円)	部	担当課	担当G	内線
語学指導等外国青年招致事業	高等学校における外国語教育、コミュニケーション能力と国際理解教育の充実を図るため、JETプログラムにより語学指導等を行う外国青年を招致する。英語圏等の国から62名(期間は1年)	296,039	教育庁	高校教育課	高校教育指導G	35-722
異文化理解・英語力向上事業【再掲】	海外留学する高校生の留学経費の援助や、国際的な視野を持たせ、海外留学への機運を高めさせるための取組を実施する。	11,871	教育庁	高校教育課	高校支援G	35-726
スーパーグローバルハイスクール	将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーを高等学校段階から育成するため、カリキュラムの開発・実践やその体制整備を行う。	48,053	教育庁	高校教育課	高校教育指導G	35-722
小学校英語力向上支援事業	小学校における英語の教科化に向け、小学生が外国人等との英会話に挑戦するモデル事業を実施し、その成果の普及を図る。	3,217	教育庁	義務教育課	義務教育G	35-771
帰国・外国人児童生徒等教育推進事業費【再掲】	日本語能力の判定測定方法の実施や、日本語指導について学校へ指導・助言を行うなど、帰国・外国人児童生徒等に対する、きめ細かな指導支援体制を整備する。	1,902	教育庁	義務教育課	義務教育G	35-771
英語指導力向上推進事業	小学校英語担当教員や中学校・高等学校等の英語教員の英語力・指導力向上を目的とする研修を行う。	15,609	教育庁	教育環境支援課	教職員研修G	35-762
地域政策推進事業費【再掲】	北前船等の歴史や文化、自然環境など地域の資源を活かし、地域に根ざした施策の推進を図るため、振興局自らが地域と連携・協働して取り組むプロジェクト等を推進する。	274,007	総合政策部	地域戦略課	地位戦略G	未定
地域づくり総合交付金【再掲】	個性豊かで活気に満ち、人々が将来にわたり安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、市町村等が実施する地域課題の解決や地域創生に向けた取組等を支援する。	4,550,000	総合政策部	地域政策課	地域政策G	未定
<b>【国際交通網の拡大・物流機能の強化】</b>						
道産食品輸出拡大に向けた小口貨物混載輸送検討事業	効率的な輸送体制づくりに向け、小口貨物の混載輸送を実践する地域商社等の連携企業の拡大を図る。	3,498	総合政策部	交通企画課	物流連携G	23-831
クルーズ客船誘致連携事業【再掲】	海外見本市への出展や国内外プロモーションなど、クルーズ船の道内港湾への寄港拡大に向けた取組を推進する。	9,000	総合政策部	交通企画課	交通連携G	23-782
国際海上ネットワーク形成推進事業	東アジア地域(中国・韓国・アセアン諸国等)・ロシア連邦極東地域・北米地域等を結ぶ国際定期航路の開設及び拡充を図る。	1,649	総合政策部	交通企画課	地域・海上交通G	23-753
北極海航路利活用促進事業	北極圏航路を活用した物流ルートの確保や道内港湾の中継港・ハブ港としての拠点化に向け、貨物集約手法などの検討を行う。	4,400	総合政策部	交通企画課	物流連携G	23-831
空港運営戦略推進事業費	道内7空港の一括民間委託を進めるための総合調整を行うとともに、女満別空港については空港管理者として選定プロセスの手続きを行う。	120,727	総合政策部	空港運営戦略推進室	空港運営G	23-889
道内空港新規路線誘致事業費	道内地方空港への新規路線誘致及び誘客促進を図るため、新規就航する航空会社に対し、地上支援業務や空港周辺資源のPRに要する経費等への補助を行う。	29,602	総合政策部	航空局	国内航空G	23-886
国際航空路線維持拡大総合対策事業費	新千歳空港をはじめとした道内空港における国際航空路線の維持・拡大に向け、新規就航への支援や空港受入体制の整備、長距離路線の可能性調査、アウトバウンドの促進などの取組を実施する。	45,803	総合政策部	航空局	国際航空G	23-884
道内空港新規路線誘致事業費	道内地方空港への新規路線誘致及び誘客促進を図るため、新規就航する航空会社に対し、地上支援業務や空港周辺資源のPRに要する経費等への補助を行う。	29,602	総合政策部	航空局	国内航空G	23-886
国際航空ネットワーク形成推進事業費	国際航空ネットワークの強化によるインバウンドの呼び込みを図るため、国際航空定期便の誘致、需要開拓及び新千歳空港の機能整備を推進する。	4,979	総合政策部	航空局	国際航空G	23-884
新千歳空港国際拠点空港化推進費	新千歳空港の国際拠点空港化を推進する上で必要な24時間運用等に関し、地域住民の理解と協力を得るため、住宅防音対策事業や地域振興対策事業などを実施する。	1,254,183	総合政策部	航空局	周辺対策G	23-895
<b>視点③：世界と向き合う</b>						
<b>【世界を視野に入れた力強い地域経済の確立】</b>						
寒冷環境対応IoT製品等の開発支援拠点整備事業費	スマート農業や寒冷地仕様EVなど幅広い分野における積雪寒冷環境対応のIoT製品や、航空宇宙関連機器の開発・製造を加速化させるため、(地独)道立総合研究機構工業試験場の施設・機器の整備を行う。	548,453	総合政策部 経済部	研究法人室	総合研究機構G	23-168
地域政策推進事業費【再掲】	北前船等の歴史や文化、自然環境など地域の資源を活かし、地域に根ざした施策の推進を図るため、振興局自らが地域と連携・協働して取り組むプロジェクト等を推進する。	274,007	総合政策部	地域戦略課	地域戦略G	未定
地域づくり総合交付金【再掲】	個性豊かで活気に満ち、人々が将来にわたり安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、市町村等が実施する地域課題の解決や地域創生に向けた取組等を支援する。	4,550,000	総合政策部	地域政策課	地域政策G	未定
日本版DMO形成促進事業【再掲】	地域におけるDMO形成を促進するアドバイザーの派遣や観光地経営の専門人材を育成するための研修会の開催、地域のDMOの交流を促進するなど、観光地経営の視点に立った地域の稼ぐ力を引き出す取組を推進する。	12,092	経済部	観光局	観光地づくりG	26-593
中小企業総合振興資金貸付金	金融機関に原資を預託して、中小企業者に対する融資を促進する。	96,642,000	経済部	中小企業課	金融G	26-364
中小企業競争力強化促進事業(市場対応型製品開発支援事業)	新分野・新市場進出等を目指した商品・サービスの開発又は中小企業者を1/2以上とするグループによる加工組立型工業、基盤技術産業等、食関連産業等、環境エネルギー産業に係る大学等と連携して行う研究開発及びこれに伴う市場調査等に要する経費に対し助成する。	23,000	経済部	産業振興課	産業企画G	26-819
中小企業競争力強化促進事業(マーケティング支援事業)	新分野・新市場進出等を目指した商品・サービスの各種市場調査や展示会・商談会への出展に係る経費に対し助成する。	10,000	経済部	産業振興課	産業企画G	26-818



平成30年度国際関連施策一覧

事業等	概要	H30予算額 (単位：千円)	部	担当課	担当G	内線
地産エネルギー利用施設立地促進事業【再掲】	本道にデータセンターを誘致するため、冷涼な気候等のPRや設置検討企業のニーズに応じた現地視察会、海外事業者等を訪問し、バックアップ拠点構想等の推進を図る。	4,871	経済部	産業振興課	立地推進G	26-867
企業誘致促進費	ものづくり産業や食関連産業などの本道への立地を促進するため、本道の立地環境をPRするなど各種の企業誘致活動を展開する。	4,249	経済部	産業振興課	立地推進G	26-867
企業立地促進費補助金	自動車関連など成長発展が期待される産業などに係る工場等の新增設や本社機能の移転に対して支援する。	1,800,936	経済部	産業振興課	立地支援G	26-863
先進的エネルギー関連技術振興事業費	本道の豊かな自然や多様なエネルギー資源及び技術シーズを活かした、北海道発の先進的なエネルギー関連技術の研究開発や製品開発を支援する。	36,439	経済部	環境・エネルギー室	環境産業G	26-165
次世代エネルギープロジェクト事業化推進事業	道内企業が持つ積雪寒冷地特有の製品や技術と、道外企業が持つ資源や技術を組み合わせるなどして実施する環境・エネルギー関連プロジェクトを支援する。	10,742	経済部	環境・エネルギー室	環境産業G	26-165
宇宙へのチャレンジ推進事業費	宇宙分野を目指す人材の育成や科学技術への理解促進を図るため、高校生等を対象としたロケット製造工場見学等の課外授業や小中学生を対象とした宇宙をテーマとするイラスト募集、宇宙飛行士による講演会等を実施する。	3,396	経済部	科学技術振興室	産学官連携G	26-836
宇宙産業育成事業費	新しい成長分野である宇宙産業の育成を図るため、企業や研究機関、行政等で構成する協議会を設置し、衛星データ利用分野における新ビジネス創出を促進する。	2,996	経済部	科学技術振興室	産学官連携G	26-836
北海道めん羊生産振興事業費	近年の道産羊肉の需要の高まりに応えるため、優良種畜の確保・供給体制の確立等に取り組み、めん羊生産の振興を図る。	3,000	農政部	畜産振興課	食肉鶏卵G	27-756
北海道産牛肉の販売力強化対策事業費	輸入牛肉と肉質等で競合する乳用種などの国内価格の低下が懸念されることから、生産者の所得の維持・拡大を図るため、安定した販売価格と供給先を確保する消費流通対策を実施する。	5,950	農政部	畜産振興課	酪農G	27-756
農業農村整備事業費	担い手の育成・支援、農地の集積・集約化、高収益作物の生産拡大、生産コスト削減など農畜産業の競争力強化や農村地域の国土強靱化に必要な生産基盤整備を行い、農畜産業の体質強化を図る。	55,666,315	農政部	農村設計課	農村企画G	27-852
産地パワーアップ事業費	水田・畑作・野菜・果樹等の産地が国際競争力の強化を図るため、地域の営農戦略に基づく産地の高収益化に向けた取組を総合的に支援する。	10,732,290	農政部	農産振興課	畑作G	27-709
畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費	畜産経営の収益力向上や飼料生産組織の経営高度化、畜産環境問題への対応など、畜産クラスター計画に基づき地域の中心的な経営体等が行う施設整備等を支援する。	14,969,096	農政部	畜産振興課	酪農G	27-754
強い農業づくり事業費	食料供給力の強化や農業生産の持続性の確保及び担い手の育成を図るため、地域における生産・流通システムの整備や中心的経営体等に対する農業用機械等の導入を総合的に支援する。	7,911,290	農政部	農業経営課	支援G	27-254
北海道酪農・畜産の日EU・EPA等グローバル化対策事業費	日EU・EPAなど国際情勢の変化に対応しうる北海道の酪農畜産を構築するため、牧草の生産性向上、工房チーズの品質向上、豚肉の販売力強化などの総合的な取組を進める。	13,780	農政部	畜産振興課	酪農G	27-754
GAP(農業生産工程管理)実践レベルアップ事業費	国際水準の第三者認証GAPの導入促進を図るため、道における指導体制を整備するほか、産地指導者の養成など地域の体制整備の支援や農業者等のGAP認証取得に要する経費に対し補助する。	70,318	農政部	食品政策課 農産振興課	グリーン・有機農業G 畑作G	27-658 27-704
北海道型放牧酪農推進事業費	新規就農者の初期費用の抑制や作業の省力化、経営の低コスト化等を推進するため、ニュージーランド式の放牧技術を取り入れた北海道型の放牧酪農モデルを検討し、普及を図る。	3,000	農政部	畜産振興課	酪農G	27-772
道産水産物輸出市場対策事業費	道産水産物における安全性PR及び水産加工場のHACCP認定取得の促進に係る取組を実施する。	1,012	水産林務部	水産経営課	食品振興G	28-231
ホタテガイ海域拡大管理推進事業費	EU向けに輸出するホタテガイに係る衛生要件等を監視する。	4,198	水産林務部	水産経営課	衛生管理G	28-235
道産木材製品プロモーション事業費【再掲】	道産木材製品の道外・海外への販路拡大を図るため、道産木材の強みを活かした新たなブランド戦略を検討するとともに、国内外において、展示・商談会への出展などプロモーション活動を展開する。	11,395	水産林務部	林業木材課	林業木材G	28-568
合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策事業費	日EU・EPA等による新たな国際環境に対応するため、生産性向上など競争力強化に向けた木材加工施設等の整備、間伐材の生産及び路網の整備、高性能林業機械導入に対して一体的に支援する。	4,436,129	水産林務部	林業木材課	流通加工G	28-471
水産物供給基盤整備事業費	衛生管理の高度化や水産資源の回復、防災・減災対策、施設の長寿命化等に必要な漁港・漁場施設の整備を行う。	18,523,814	水産林務部	水産振興課 漁港漁村課	漁場整備G 漁港漁村計画G	28-271 28-315
<b>【海外展開・交流におけるリスクマネジメント】</b>						
「まさか」に備える危機対策総合推進事業・国民保護体制整備推進費	国などの関係機関と連携し、テロなどを想定した国民保護訓練に取り組む。	4,799	総務部	危機対策課	危機調整G	22-569
住宅宿泊事業法関連事業費【再掲】	民泊を活用した誘客拡大と民泊による近隣住民とのトラブルの解消を目的に公布された「住宅宿泊事業法」を適正に執行するため、総合窓口を設置するなど必要な執行体制を整備する。	26,624	総合政策部 保健福祉部	観光局 食品衛生課	民泊G 生活衛生G	26-578 25-907
ロシア交流団体への加入【再掲】	ロシアの政治・経済に関する情報入手	346	総合政策部	国際課	ロシアG	21-233
特定有人国境離島地域社会維持推進交付金	「有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法(H29.4施行)」において、「特定有人国境離島地域」に規定されている離島地域の航路及び航空路の運賃の低廉化を行う。	113,751	総合政策部	地域政策課	地域政策G	未定
日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金【再掲】	本道の貿易振興と海外からの投資促進のため、道内企業等に貿易情報の収集提供や貿易相談業務等を実施しているジェトロ北海道貿易情報センターに対し、経費の一部を負担する。	30,537	経済部	国際経済室	国際経済G	26-621

平成30年度国際関連施策一覧

事業等	概要	H30予算額 (単位：千円)	部	担当課	担当G	内線
経済国際化推進費 【再掲】	道内の貿易関係機関、団体等により設立した「北海道国際ビジネスセンター」が実施する貿易コンサルティングや貿易研修、セミナー開催事業や東アジアを対象に幅広い情報の収集・分析・提供等を行う「東アジア研究センター」機能の整備・運営などに対して支援する。 北海道国際ビジネスセンターの事業内容 ・海外との取引に関するマッチングの支援 ・東アジア地域に関する情報収集・分析と提供(東アジア研究センター事業) ・道内貿易機関間の連携促進 ・セミナー、研修会などの開催 ・貿易に関する個別相談	1,856	経済部	国際経済室	国際経済G	26-621
国際ビジネスセンター・東アジア研究センター運営費負担金 【再掲】	北海道国際ビジネスセンターが提供する、既存貿易支援機関の情報共有体制の確立に基づく実践的なアドバイス機能及び東アジアを対象に、幅広い情報の収集・分析・提供等を行う「東アジア研究センター」機能の整備・運営に関して支援する。	3,452	経済部	国際経済室	国際経済G	26-621
北海道国際ビジネス協力員 【再掲】	北海道と海外との経済交流・貿易拡大等を促進するため、世界の主要都市で活躍される本道とゆかりのある方々を「北海道国際ビジネス協力員」として委嘱	—	経済部	国際経済室	国際経済G	26-623
国際漁業総合対策事業(北海道・ロシア水産交流推進事業) 【再掲】	ロシア極東地域を中心に水産分野における交流に関する施策を総合的に展開し、新しい国際漁業振興に資する。 ・極東地域行政府・道職員相互派遣～派遣・受入：各1名(期間は15日間) ・通訳特別職非常勤任用 ロシア語通訳・翻訳・電話対応	3,876	水産林務部	漁業管理課	国際漁業G	28-423

# 国際関連計画・方針一覧

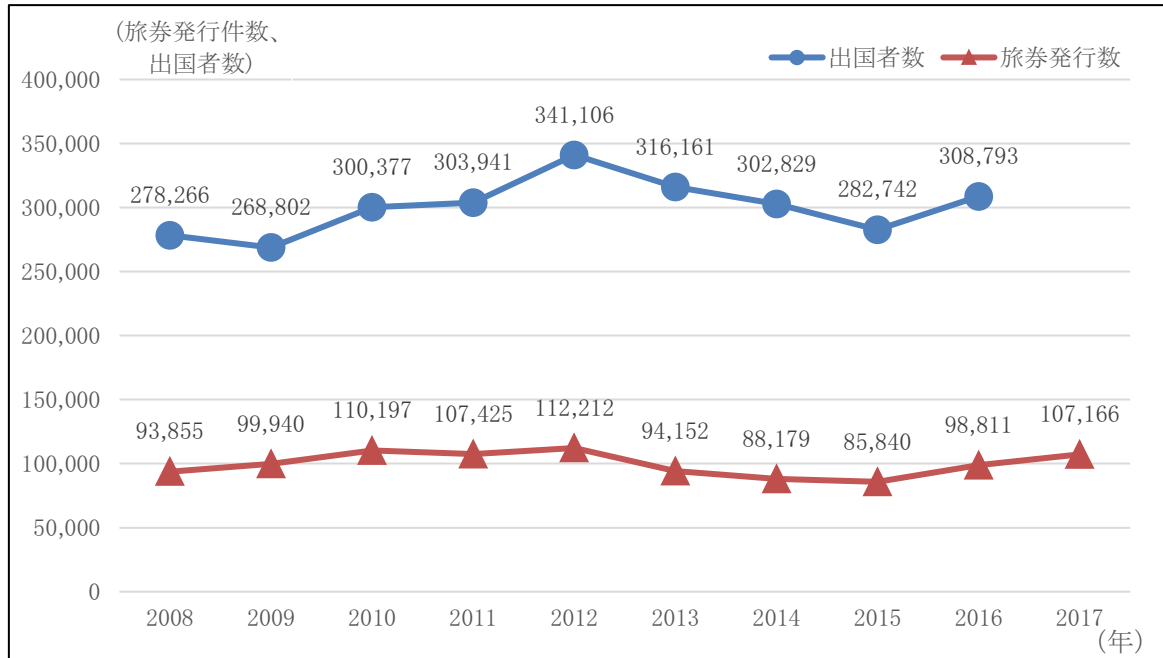




# 国際化に係るデータ

## 1. 海外渡航者の状況

### (1) 道内の年別旅券発行数と出国者数の推移



※2017年の出国者数は、2018年3月末時点で未公表

(出典: 外務省旅券統計、法務省出入国管理統計)

### (2) 旅券種類別発行(国内発行分)の状況

項目 年	一般旅券				公用旅券	
	北海道		全国		発行数	対前年比(%)
	発行数	対前年比(%)	発行数	対前年比(%)		
2013	94,152	83.91	3,296,805	84.02	26,953	97.96
2014	88,179	93.66	3,210,844	97.39	27,402	101.67
2015	85,840	97.35	3,249,593	101.21	29,375	107.2
2016	98,811	115.11	3,738,380	115.04	29,626	100.85
2017	107,166	108.46	3,959,468	105.91	29,671	100.15

(出典: 外務省旅券統計)

### (3) 道内の年代別旅券発行の状況

年	上段: 発行数								計
	0~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80以上	
2013	16,503	21,399	16,102	11,737	12,410	11,392	3,798	811	94,152
	17.5%	22.7%	17.1%	12.5%	13.2%	12.1%	4.0%	0.9%	100%
2014	15,484	19,904	15,555	11,470	11,301	10,282	3,448	735	88,179
	17.6%	22.6%	17.6%	13.0%	12.8%	11.7%	3.9%	0.8%	100%
2015	15,611	18,895	14,486	11,374	10,884	10,399	3,451	740	85,840
	18.2%	22.0%	16.9%	13.3%	12.7%	12.1%	4.0%	0.9%	100%
2016	17,681	21,157	15,020	13,560	12,998	12,880	4,538	977	98,811
	20.6%	24.6%	17.5%	15.8%	15.1%	15.0%	5.3%	1.1%	100.0%
2017	19,295	22,945	15,466	14,864	14,250	13,891	5,394	1,061	107,166
	22.5%	26.7%	18.0%	17.3%	16.6%	16.2%	6.3%	1.2%	100.0%

(出典: 外務省旅券統計)

### (4) 一般旅券の発行地別有効旅券数

項目 年	北海道庁				全国(外務省・在外公館発行分は含まない)			
	10年旅券		5年旅券		10年旅券		5年旅券	
	発行数(件)	比率(%)	発行数(件)	比率(%)	発行数(件)	比率(%)	発行数(件)	比率(%)
2013	589,546	73.5%	212,526	26.5%	23,237,403	75.4%	7,563,355	24.6%
2014	586,530	73.3%	213,454	26.7%	23,351,309	75.7%	7,487,862	24.3%
2015	579,475	73.7%	207,043	26.3%	22,745,916	76.2%	7,119,445	23.8%
2016	568,242	73.5%	205,298	26.5%	22,324,216	76.0%	7,055,538	24.0%
2017	562,189	73.5%	203,011	26.5%	21,984,565	75.8%	7,010,053	24.2%

(出典: 外務省旅券統計)

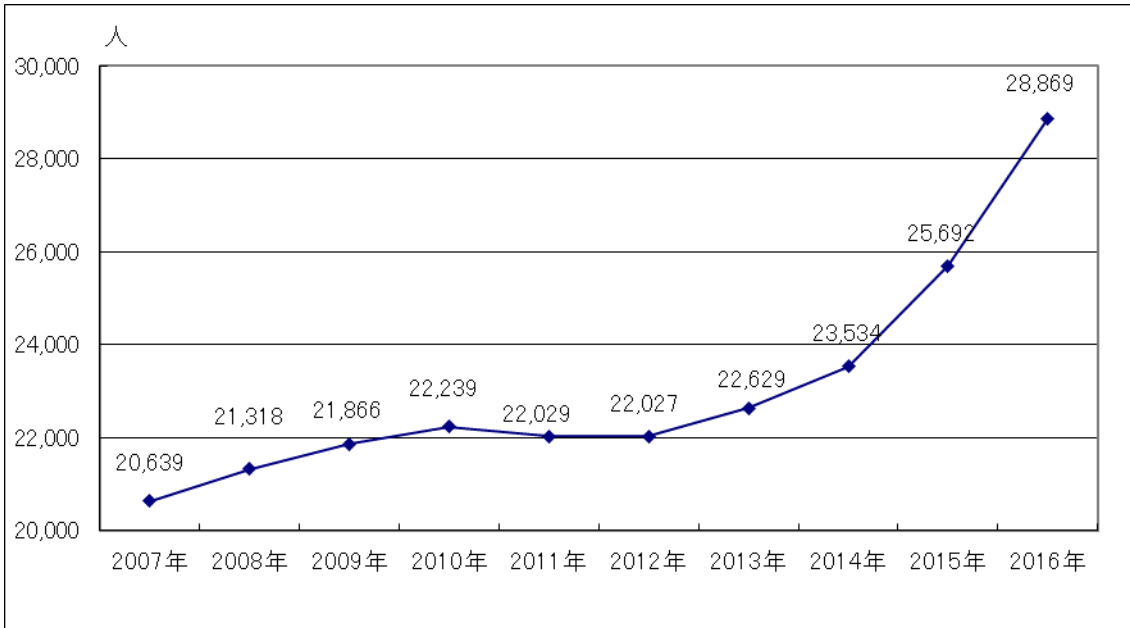
(5) 道内の月別旅券発行の状況

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	直近5年平均
1月	10,543	9,487	8,594	8,934	10,106	9,533
2月	8,258	7,376	6,992	8,139	9,999	8,153
3月	7,333	7,423	6,853	8,139	9,826	7,915
4月	6,680	6,813	6,038	6,787	7,277	6,719
5月	6,317	6,325	5,710	6,880	7,624	6,571
6月	5,989	6,281	6,324	7,435	8,449	6,896
7月	8,651	8,240	7,339	9,391	9,127	8,550
8月	9,611	9,349	8,908	10,834	11,015	9,943
9月	7,862	6,969	6,935	8,550	8,320	7,727
10月	8,220	7,188	7,589	7,991	8,376	7,873
11月	7,447	5,900	7,091	8,047	8,650	7,427
12月	7,241	6,828	7,467	7,684	8,397	7,523
合計	94,152	88,179	85,840	98,811	107,166	94,830

(出典:外務省旅券統計)

## 2. 在住外国人の状況

### (1) 道内の在住外国人数の推移(毎年12月末現在)



(出典:法務省「在留外国人統計」)

### (2) 国籍・地域別の内訳(毎年12月末現在)

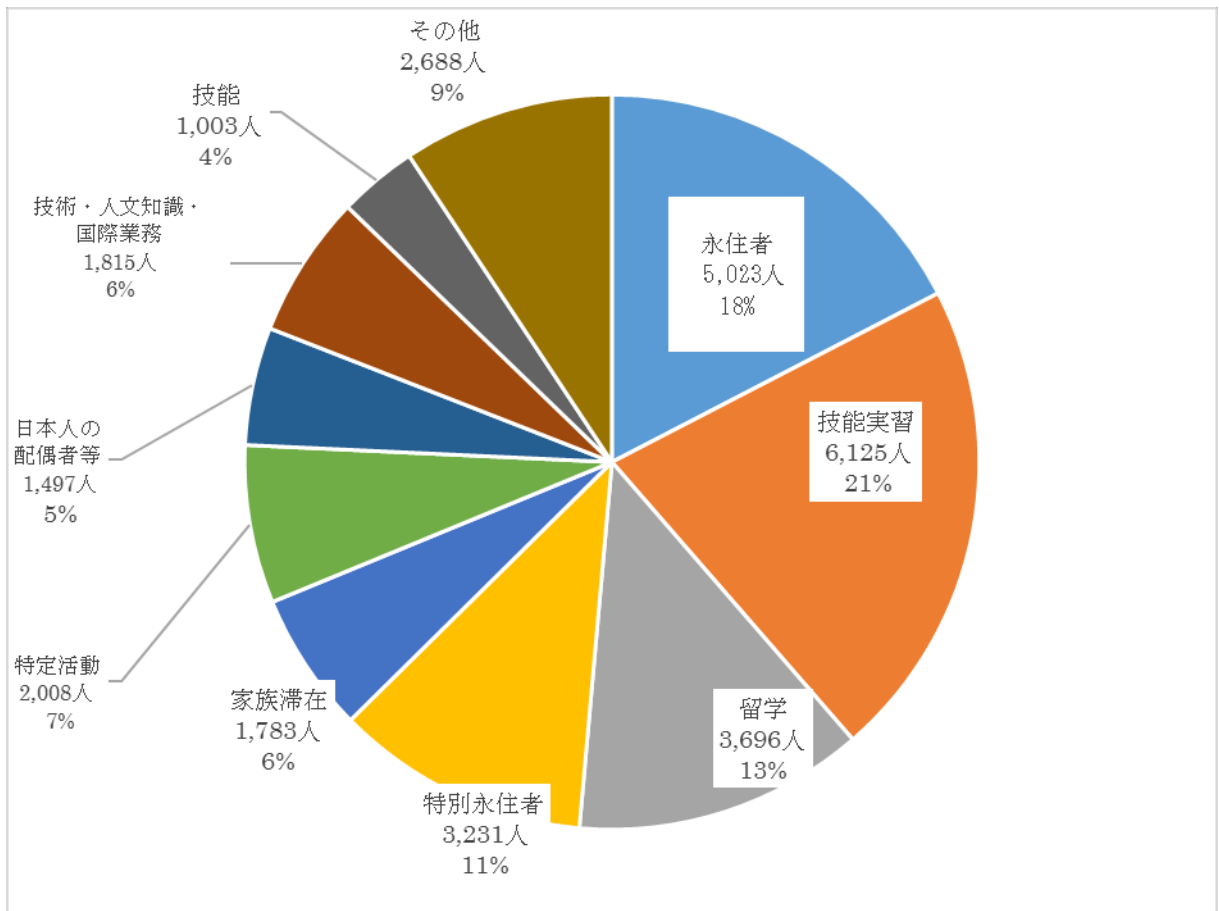
(単位: 人)

	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
全国総数	2,152,973	2,217,426	2,186,121	2,134,151	2,078,508	2,033,656	2,066,445	2,121,831	2,232,189	2,382,822
北海道総数	20,639	21,318	21,866	22,239	22,029	22,027	22,629	23,534	25,692	28,869
中国	8,397	8,919	9,445	9,705	9,560	9,331	9,176	9,219	9,153	9,138
韓国	※5,524	※5,451	※5,359	※5,294	※5,226	※5,148	※5,080	※4,848	4,190	4,213
ベトナム	153	184	198	160	158	260	436	784	1,772	3,283
フィリピン	1,138	1,191	1,247	1,252	1,259	1,229	1,278	1,311	1,409	1,561
米国	1,029	998	1,007	969	985	1,016	1,063	1,080	1,129	1,193
台湾	-	-	-	-	-	256	418	540	794	1,011
オーストラリア	517	548	473	543	556	533	595	631	760	892
英国	304	326	327	380	358	388	487	584	720	799
北朝鮮	-	-	-	-	-	-	-	-	699	669
ネパール	174	211	222	246	274	295	348	428	564	671
ロシア	511	561	545	571	559	506	511	502	498	510
タイ	193	216	244	276	275	283	326	412	483	553
カナダ	354	342	316	304	314	294	302	340	360	404
アフリカ	241	244	244	259	260	275	258	293	289	331
インドネシア	168	181	213	217	217	206	221	265	283	369
ニュージーランド	180	182	180	186	173	181	210	202	216	238
その他	1,756	1,764	1,846	1,877	1,855	1,826	1,920	2,095	2,373	3,034

※韓国の2007年～2014年の数値(※の箇所)には北朝鮮の数値を含む

(出典:法務省「在留外国人統計」)

(3)在留資格別在留外国人数(2016年12月末現在)



(参考:法務省「在留外国人統計」)



## (4)道内各市町村別在住外国人数

各年12月末日現在

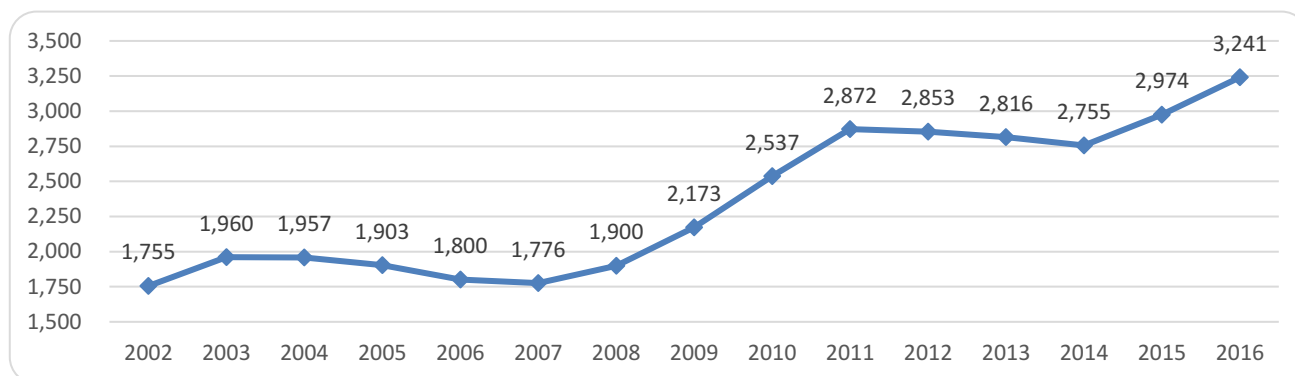
圏域名	人数	(総合)振興局名	人数	市町村名	在住外国人数	
					2016年	2017年
道央圏	20,864	空知	761	夕張市	26	46
				岩見沢市	125	142
				美唄市	49	51
				芦別市	40	34
				赤平市	60	56
				三笠市	18	19
				滝川市	78	87
				砂川市	23	24
				歌志内市	5	5
				深川市	72	81
				町村計	205	216
		石狩	14,385	札幌市	10,142	12,313
				江別市	434	532
				千歳市	525	564
				恵庭市	278	331
				北広島市	180	225
				石狩市	316	336
		町村計	66	84		
		後志	3,410	小樽市	557	594
				町村計	2,550	2,816
胆振	1,699	室蘭市	359	359		
		苫小牧市	512	535		
		登別市	144	161		
		伊達市	105	166		
町村計	365	478				
日高	609	町村計	544	609		
道南圏	1,834	渡島	1,759	函館市	911	947
				北斗市	157	181
		町村計	679	631		
檜山	75	町村計	99	75		
道北圏	3,437	上川	2,369	旭川市	812	933
				士別市	62	79
				名寄市	64	148
				富良野市	178	195
				町村計	680	1,014
		留萌	324	留萌市	102	129
				町村計	153	195
		宗谷	744	稚内市	329	362
町村計	302			382		
オホーツク圏	1,811	オホーツク	1,811	北見市	360	386
				網走市	202	215
				紋別市	289	335
				町村計	812	875
十勝圏	1,500	十勝	1,500	帯広市	575	675
				町村計	795	825
釧路・根室圏	1,927	釧路	1,184	釧路市	625	747
				町村計	351	437
		根室	743	根室市	268	288
				町村計	394	455
合計					26,977	31,373

※市町村毎に外国人登録者数の把握月が異なるため、(2)の合計値と一致しない。

(道国際課調べ)

3. 道内外国人留学生の状況（出典：独立行政法人日本学生支援機構「留学生調査」）

(1) 北海道内の留学生の推移（毎年5月1日現在）



※ 在留資格制度の変更に対応して、2011年以後の留学生数には、日本語教育機関に在籍する留学生数も含まれる。

(2) 留学生在籍学校数（毎年5月1日現在）

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
大学	30	30	30	29	30
短期学校	3	2	3	3	3
高等専門学校	4	4	4	4	4
専修学校	14	18	16	17	24
日本語教育機関	4	4	5	6	7

(3) 学校種別留学生人数（毎年5月1日現在）

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
大学	2,623	2,587	2,509	2,572	2,704
短期大学	32	17	10	19	19
高等専門学校	24	24	28	32	35
専修学校	58	58	41	102	139
日本語教育機関	116	130	167	249	344
合計	2,853	2,816	2,755	2,974	3,241

(4) 国籍・地域別留学生人数（毎年5月1日現在）

	2012年		2013年		2014年		2015年		2016年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
中国	1,778	62.3	1,684	59.8	1,527	55.4	1,584	53.3	1,577	48.7
韓国	316	11.1	307	10.9	277	10.1	243	8.2	249	7.7
台湾	87	3.0	93	3.3	106	3.8	131	4.4	171	5.3
インドネシア	61	2.1	63	2.2	70	2.5	95	3.2	97	3.0
マレーシア	77	2.7	84	3.0	87	3.2	84	2.8	92	2.8
タイ	42	1.5	55	2.0	85	3.1	86	2.9	149	4.6
ベトナム	19	0.7	33	1.2	81	2.9	151	5.1	221	6.8
バングラデシュ	44	1.5	41	1.5	42	1.5	46	1.5	58	1.8
アメリカ	54	1.9	49	1.7	36	1.3	45	1.5	58	1.8
モンゴル	29	1.0	27	1.0	34	1.2	30	1.0	34	1.0
エジプト	17	0.6	24	0.9	26	0.9	26	0.9	16	0.5
ロシア	32	1.1	24	0.9	27	1.0	29	1.0	30	0.9
その他	297	10.4	332	11.8	357	13.0	424	14.3	489	15.1
合計	2,853	100.0	2,816	100.0	2,755	100.0	2,974	100.0	3,241	100.0

4. 教育における国際化・交流の状況

(1) 道立高等学校における外国語関連学科等の設置状況

内 容	設 置 校	
高等学校設置基準の「外国語に関する学科」	札幌国際情報高校(国際文化科)、千歳高校(国際教養科)	
英語以外の語学授業	中国語	有朋高校、札幌丘珠高校、札幌白陵高校、札幌国際情報高校、千歳高校、石狩翔陽高校、余市紅志高校、清水高校、白糠高校、登別明日中等教育学校
	韓国語	札幌丘珠高校、札幌東陵高校、札幌国際情報高校、千歳高校、釧路明輝高校
	ロシア語	有朋高校、札幌丘珠高校、札幌国際情報高校、石狩翔陽高校、余市紅志高校、根室高校、根室西高校
	フランス語	札幌国際情報高校、釧路明輝高校
	ドイツ語	釧路明輝高校

(道教育庁学校教育局高校教育課調べ)

(2) 道内における外国青年招致事業(JETプログラム)によるCIR・ALT・SEAの配置状況

		2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
北海道	国際交流員(CIR)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	外国語指導助手(ALT)	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62
	小計	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65
市町村 (札幌市を除く)	国際交流員(CIR)	9	9	11	14	18	20	24	24	21	23
	外国語指導助手(ALT)	166	175	182	186	190	188	189	187	156	171
	スポーツ国際交流員(SEA)	-	-	-	-	-	-	1	2	4	4
	小計	175	184	193	200	208	208	214	213	181	198
札幌市	国際交流員(CIR)	5	5	5	5	5	5	6	6	7	7
	外国語指導助手(ALT)	35	35	35	35	35	35	36	35	35	35
	スポーツ国際交流員(SEA)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	40	40	40	40	40	40	42	41	42	42
合計	国際交流員(CIR)	12	12	14	17	21	28	33	33	31	33
	外国語指導助手(ALT)	228	237	244	248	252	285	287	284	253	233
	スポーツ国際交流員(SEA)	-	-	-	-	-	-	1	2	4	4
	計	280	289	298	305	313	313	321	319	288	305

(道国際課調べ)

5. 在住外国人支援の状況

(1)市町村における在住外国人への支援状況(2017年12月末日現在)

支援内容	市町村数	支援内容	市町村数
外国語版ホームページ開設	71	外国人相談員の設置	12
外国語版パンフレットの作成	53	日本語学習支援	7
生活に関連するガイドブック作成	22	文化施設の無料開放	7
通訳ボランティアの登録制度	11	外国語版広報誌作成	2
電話相談窓口の設置	11		

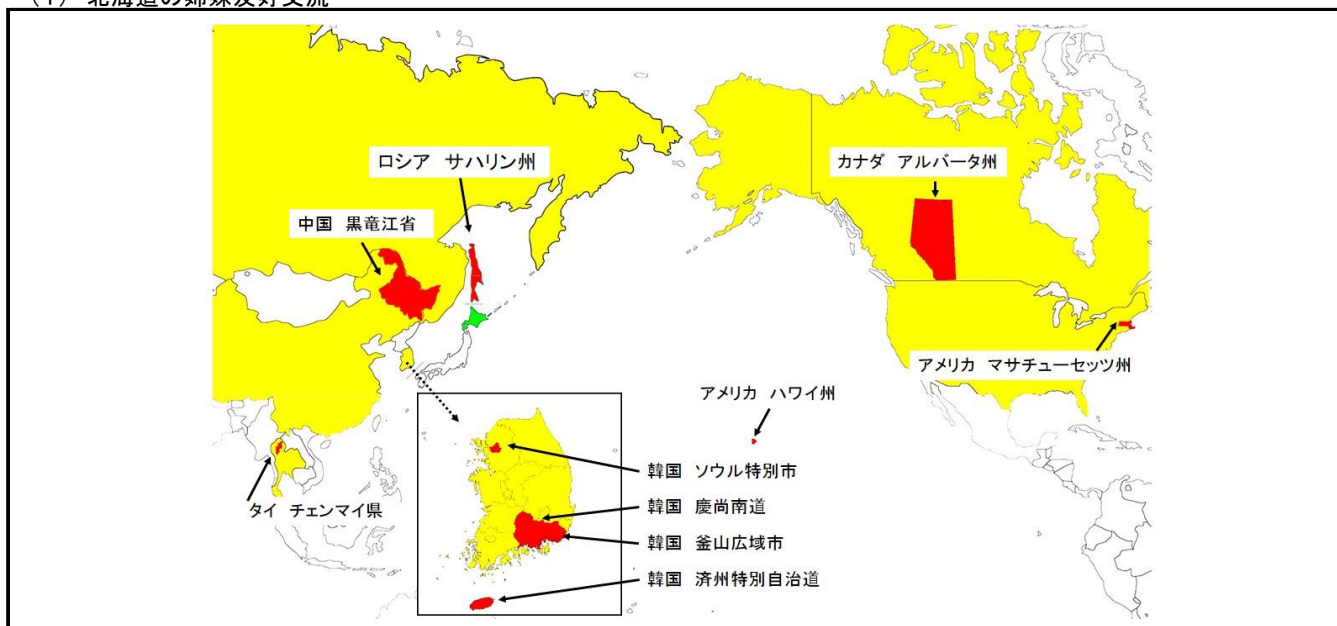
(道国際課調べ)

(2)外国人児童・生徒等教育施設

学校名	設置名	所在地	電話
北海道朝鮮初中高級学校	学校法人 北海道朝鮮学園	004-0874 札幌市清田区平岡4条2丁目6-1	011-881-3972
北海道インターナショナルスクール	学校法人 北海道インターナショナルスクール	062-0935 札幌市豊平区平岸5条19丁目1-55	011-816-5000
北海道インターナショナルスクール・ニセコ校	学校法人 北海道インターナショナルスクール	048-1501 虻田郡ニセコ町字富士見12	0136-55-5252

(道学事課調べ)

6. 道内自治体の姉妹友好交流の状況  
 (1) 北海道の姉妹友好交流



2017年度の交流事業

交流国名・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2017年度事業内容 (道国際課所管事業)
中国	黒竜江省 (1986年 6月13日)	<p>北海道と中国との交流は、民間団体を中心に友好親善が図られてきたが、日中国交正常化や日中平和友好条約の締結、中華人民共和国駐札幌総領事館の開設を背景に、農業などの技術交流が盛んになった。</p> <p>1980年には黒竜江省外事弁公室副主任が来道し、友好提携についての提案があったほか、同年11月には胡耀邦総書記が来道し、交流の気運が一層高まった。</p> <p>北海道としては、自然条件や産業形態が類似しており、かつ、民間団体との交流実績がある中国東北地域の黒竜江省と交流を進めていくこととし、1984年9月、中日友好協会の招きで、北海道知事、北海道議会議長が訪中し、黒竜江省を訪問した際、道と省との間で技術交流を進めることに合意した。</p> <p>以来、一次産業の試験研究機関の研究者・技術者の相互派遣や共同研究、日本語教師の派遣など交流を積み重ねてきた。</p> <p>今後とも両地域の持続的な交流を進めるため、友好提携を行うこととし、1986年6月13日、札幌市で友好提携調印式を行った。</p>	<p>ハルビン国際経済貿易商談会への参加(2017年6月)</p> <p>黒竜江省で毎年開催される商談会に、食品、工芸品、環境技術、観光などの北海道ブースを過去最大規模で出展し、特に食品ブースを中心に人気を博し、現地百貨店への催事出展(2018年3月)にも繋がった。</p> <p>【日中国交正常化45周年記念】三地域交流会議の開催及び三地域スキー場セミナーの開催(2017年6月)</p> <p>ハルビン市において、副知事級による「北海道・黒竜江省・サハリン州三地域交流会議」を開催し、三地域交流の推進について意見交換を行った。また、共通の資源であるスキー場の関係者による「三地域スキー場セミナー」を開催し、互いの施設をPRするとともに、三地域のスキー場関係者による協力協定が締結された。</p> <p>黒竜江省政府代表団の来道(2017年10月)</p> <p>6月に開催された「北海道・黒竜江省・サハリン州との三地域交流会議」での合意をふまえ、副省長をはじめとする政府代表団が来道し、文化・スポーツ分野での今後の交流促進を目的とした関係者との意見交換、関連施設等訪問・視察を実施。北海道庁への表敬訪問では、三地域を含めた両地域の交流促進に向けてお互いに協力していくことを確認した。</p> <p>【日中国交正常化45周年記念】中国人留学生と知事との意見交換会・懇談会(2017年10月)</p> <p>日中国交正常化45周年を記念し、知事公館で「中国人留学生と知事との意見交換会・懇談会」を開催した。意見交換会には留学生の代表6名、懇談会には25名の留学生が出席し、日中友好の架け橋となる人材育成を図った。</p>

2017年度の交流事業

交流国名・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2017年度事業内容 (道国際課所管事業)
中国	黒竜江省 (1986年 6月13日)		<p>北海道・黒竜江省国際交流美術展の開催(2018年1月) 札幌において、黒竜江省から8名の芸術家が参加して「第4回北海道・黒竜江省国際交流美術展」が開催された。今回はサハリン州政府等の協力を得てサハリン出身の2名の芸術家を招き、三地域の芸術文化交流が行われた。</p> <p>黒竜江省DAY(2018年2月) 黒竜江省との友好提携を記念し、交流の概要や黒竜江省の紹介に関するパネル展及び国際交流員によるセミナーを開催。黒竜江省について広く道民に周知するとともに中国文化についても紹介し、更なる交流促進をPRした。</p>
韓国	釜山広域市 (2005年 12月14日)	<p>東アジア地域の著しい経済発展、韓国との関係の密接化を踏まえ、「日韓友情年」に当たる2005年より、韓国第2の都市「釜山広域市」との交流を開始。 釜山港と北海道の4つの港が定期コンテナ船航路で結ばれているなど、もともと両地域は深いつながりを有しており、韓国における南の地域と日本における北の地域というそれぞれの地域の特徴を活かした交流を進めることにより、双方の活性化と発展につながるの考えで合意。 2005年12月13日～15日、北海道知事をはじめとする訪問団が釜山広域市を訪れ、交流趣意書に調印。</p>	<p>JENESYS2017韓国友好地域大学生招へい(2017年11月) 韓国友好地域の大学生20名(釜山から5名参加)を北海道に招へいし、相互理解を深めるとともにSNSを通じて北海道の魅力を発信した。また日韓の架け橋となる人材の育成を図った。</p> <p>釜山DAY(2017年12月) 釜山との友好提携日を記念し、紹介展を行い、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p>
	慶尚南道 (2006年 6月7日)	<p>東アジア地域の著しい経済発展、韓国との関係の密接化を踏まえ、2006年から韓国の慶尚南道との交流を開始。 韓国では北海道に対する関心が高く、日本でも韓流ブームなど韓国への関心が高まっており、釜山港と北海道の4つの港が定期コンテナ船航路で結ばれているほか、2006年6月には金海空港と新千歳空港に直行便が開通されるなど、両地域の結びつきが強くなり、韓国における南の地域と日本における北の地域というそれぞれの地域の特徴を活かした交流を進めることにより、双方の活性化と発展につながるの考えで合意。 2006年6月7日～9日、慶尚南道訪問団が北海道を訪れ交流趣意書に調印。</p>	<p>JENESYS2017韓国友好地域大学生招へい(H29.11月) 韓国友好地域の大学生20名(慶尚南道から5名参加)を北海道に招へいし、相互理解を深めるとともにSNSを通じて北海道の魅力を発信した。また日韓の架け橋となる人材の育成を図った。</p> <p>慶尚南道DAY(H29.6月) 慶尚南道との友好提携日を記念し、紹介展を行い、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p>

2017年度の交流事業

交流国名・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2017年度事業内容 (道国際課所管事業)
韓国	ソウル特別市 (2010年 10月15日)	<p>日本との交流拡大のため、新たな交流先を検討していたところ、独特の気候、風土を有し、優れた自然環境が保全されている北海道が候補に挙がり、2010年、双方の副知事・副市長が相互に訪問するなど、友好提携締結に向けて協議を開始。</p> <p>同年5月には、ソウル市からの招へいにより多文化友好イベントである「ソウルフレンドシップフェア」に北海道から公演団を派遣。</p> <p>こうした交流の盛り上がりを受けて、2010年10月14日～16日、北海道知事をはじめとする訪問団がソウル特別市を訪れ、友好交流協定書に調印。</p>	<p>JENESYS2017韓国友好地域大学生招へい(2017年11月) 韓国友好地域の大学生20名(ソウルから5名参加)を北海道に招へいし、相互理解を深めるとともにSNSを通じて北海道の魅力を発信した。また日韓の架け橋となる人材の育成を図った。</p> <p>「北海道-ソウル特別市友好交流推進キャンペーン」の実施(2011年7月～) 両地域の住民が相互の施設を優待利用できる事業を継続実施。</p> <p>ソウルDAY(2017年10月) ソウルとの友好提携日を記念し、紹介展を行い、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p> <p>姉妹友好都市招へい事業への参加(2018年2月) ソウル市から友好地域に対し、平昌オリンピック開会式等への招待があったことから、平昌オリンピック関連で訪韓した副知事がソウル市主催の「姉妹友好都市の夕べ」に参加し、交流を深めた。</p>
	済州 特別自治道 (2016年 1月12日)	<p>2012年4月、北海道知事と済州特別自治道知事が初めて会談し、交流を深めていくことを確認。2013年7月、再び両知事の会談が行われ、友好提携を進めることについて合意。</p> <p>2016年1月11日～13日、北海道知事をはじめとする訪問団が済州特別自治道を訪れ、友好協力協定書に調印。</p>	<p>「済州国際青少年フォーラム」派遣(2017年11月) 済州で開催されるグローバルリーダー育成を目的とした青少年フォーラムに北海道から高校生4名を派遣した。</p> <p>JENESYS2017韓国友好地域大学生招へい(2017年11月) 韓国友好地域の大学生20名(済州から5名参加)を北海道に招へいし、相互理解を深めるとともにSNSを通じて北海道の魅力を発信した。また日韓の架け橋となる人材の育成を図った。</p> <p>済州DAY(2018年1月) 済州道との友好提携日を記念し、紹介展及びセミナーを行い、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p>

2017年度の交流事業

交流国名 ・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2017年度事業内容 (道国際課所管事業)
タイ	チェンマイ県 (2013年 2月26日)	<p>2012年10月のバンコク-新千歳間の定期便の就航により、タイ王国と北海道の往来が活発化する中、自治体間交流を検討していたところ、駐日タイ王国大使から、ともに国の北部に位置し、観光や農業などが発展していることなどの共通点を有するチェンマイ県が推薦され、これをきっかけに交流を開始。</p> <p>2013年2月26日、チェンマイ県知事をはじめとする訪問団が来道し、知事公館にて友好関係協定書の調印がなされた。</p>	<p>高校生国際写真フェスティバル(2017年7～8月) チェンマイの日本人会が東川町とコラボして、チェンマイで高校生写真コンテストを開催し、優勝チームを東川町の「高校生国際交流写真フェスティバル」に招待する青少年交流を実施した。</p> <p>JICA草の根事業(2016年1月～2019年1月) 帯広商工会議所がJICA草の根事業を活用し、チェンマイ商業会議所及びマレーシア・ケダ州開発公社等をカウンターパートとして、フードバレー構想を掲げる両地域の農産品の安全性向上やブランド化、ハラル対応による販路拡大などの相互交流を実施。</p> <p>U-18未来フォーラム(2017年1月～) 国際的な視野を広げ、コミュニケーション能力を高めることを目的に、道内の高校生と海外の高校生が、ICTを活用して英語による意見交換を行うU-18未来フォーラムの海外協力校にチェンマイの2校を選出し、高校間の交流が実施されている。</p> <p>チェンマイDAY(2018年2月) チェンマイ県との友好提携を記念し、北海道庁においてチェンマイを紹介する写真・パネル展及びチェンマイ出身の国際交流員によるセミナーを開催し、北海道と同県との提携について道民に広く周知を行うとともに、両地域の更なる交流促進を図った。</p>



2017年度の交流事業

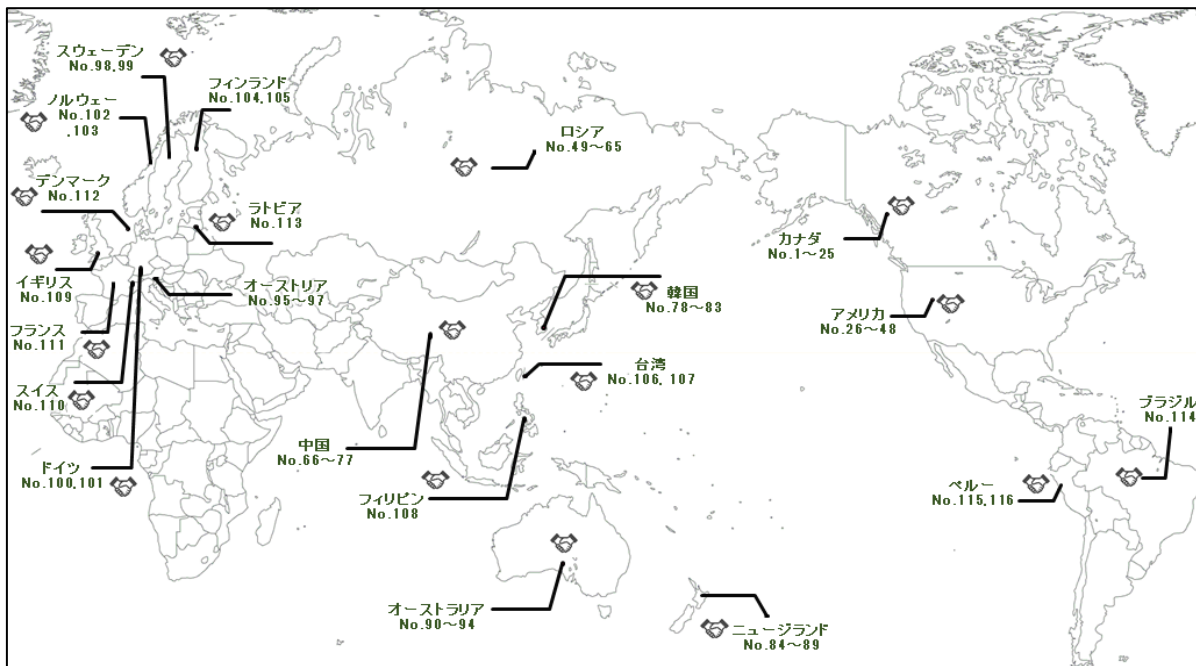
交流国名・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2017年度事業内容 (道国際課所管事業)
カナダ	アルバータ州 (1980年 9月5日) [エドモントン] (1980年 10月17日) [札幌]	<p>積雪寒冷など北海道と気候風土の類似するカナダ、アメリカ北部、中国東北部、ソ連極東・シベリアなどの北方圏地域と生活、文化、学術、スポーツ、産業経済など各般の交流を通じて、相互の地域の発展を図ろうとする「北方圏構想」が1971年から道の重要施策として位置付けられた。</p> <p>以来、これらの地域との交流を通じて、各地域の優れた英知や経験を学び、北国の風土にふさわしい豊かな道民生活を築くため、北方圏交流を進めている。1972年9月に知事を団長とし、道内各界代表から成る「訪カナダ、アラスカ経済・文化視察団」がアルバータ州を訪問した際、本道とアルバータ州の交流を進めることで合意し、その後、各分野における活発な交流が始められた。</p> <p>特に、北海道の提唱で1974年9月に札幌市で開催された北方圏環境会議の第2回会議が1979年9月アルバータ州で開催されることにより、それまで以上に強い絆で結ばれ、姉妹提携の気運が盛り上がった。以上のような経緯のもと、姉妹提携調印式を1980年9月5日エドモントン市で、同年10月7日札幌市で行った。</p>	<p>アルバータDAY(2017年9月)</p> <p>アルバータ州との姉妹提携日を記念し、北海道庁においてパネル展及びセミナーを行い、道民に対し、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p>
アメリカ	マサチューセッツ州 (1990年 2月7日)	<p>本道の開拓初期、アメリカをはじめとする諸外国から様々な技術を吸収するため、多くの専門家が北海道に招かれた。</p> <p>その中にはケブロン米国農務長官、札幌農学校(現北海道大学)の初代教頭クラーク博士など、マサチューセッツ州出身者がおり、北海道発展の基盤づくりに大きく貢献。道民の心にその存在を深く刻み込んだ。</p> <p>1968年、130名の青年訪問団がマサチューセッツ州を訪問。以後、青年と女性の同州への派遣が継続的に実施されるようになった。</p> <p>1985年3月、マサチューセッツ州知事夫人(当時)の北海道訪問の際に、姉妹提携の申し入れがあり、1987年3月、マサチューセッツ州側の民間交流促進団体として「マサチューセッツ・北海道姉妹提携委員会」が発足。</p> <p>1987年10月、州政府からの招待を受け、北海道知事がマサチューセッツ州を訪問し、州知事と姉妹提携に関する覚書を締結。</p> <p>1988年1月、北海道大学学長(当時)等の呼びかけにより、「北海道・マサチューセッツ州交流委員会」が設立。</p> <p>1988年1月、「友好の翼」により約220名の道民がマサチューセッツ州を訪問。</p> <p>こうした両地域間の交流拡大を踏まえ、1990年2月7日、札幌市にて姉妹提携議定書を調印。</p> <p>これを受け、北海道側では北海道・マサチューセッツ協会が、マサチューセッツ州側ではマサチューセッツ・北海道姉妹交流協会が、民間の交流推進母体として設立。</p>	<p>マサチューセッツDAY(2018年2月)</p> <p>マサチューセッツ州との姉妹提携日を記念し、北海道庁においてパネル展を行い、両地域の住民に対し、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p>
	ハワイ州 (2017年 5月8日)	<p>2012年の直行便の就航を契機に、北海道とハワイ州は交流が進み、2014年1月、友好締結を視野に入れた相互協力等に関する覚書を締結。</p> <p>2016年10月、副知事が知事の親書をもってハワイ州を訪問した際、2017年5月の友好提携締結の意向が示される。</p> <p>2017年5月8日、知事をはじめとする北海道訪問団140名がハワイ州を訪問し、北海道とハワイ州との友好提携を締結。</p>	<p>北海道・ハワイ州友好提携締結(2017年5月)</p> <p>経済、教育、文化などさまざまな分野の交流を促進していくことを目的に、北海道とハワイ州との友好提携を締結した。</p> <p>北海道魅力発信プロモーションinハワイ(2017年5月)</p> <p>交流機運の高まるハワイ州において、北海道の魅力を発信するプロモーションをセミナー・昼食交流会・商談会の3部構成で実施した。</p>

2017年度の交流事業

交流国名・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2017年度事業内容 (道国際課所管事業)
ロシア	サハリン州 (1998年 11月22日)	<p>1995年9月「北方圏フォーラム」第2回総会のため来道したサハリン州ファルフトジノフ知事が堀北海道知事を表敬訪問した際、両地域の姉妹提携についての申し入れがあった。</p> <p>1997年9月、北海道とロシア連邦極東地域との経済協力に関する常設合同委員会第5回定例会議に出席するため、堀知事が初めてサハリン州を訪問した際、ファルフトジノフ知事と会議を行ない、「友好・経済協力に関する提携」に向けた取り組みに着手することなどを盛り込んだ共同声明に調印した。</p> <p>この共同声明を受けて、1998年1月、北海道側において市長村や民間団体の実務者による提携検討会が発足し、幅広い意見を取り入れながら、提携に向けた準備を進めた。</p> <p>1998年5月、サハリン州において知事定期会談が行なわれ、提携に関して、次回の知事会談において提携調印の具体的な日時などを含む覚書を取り交わすことで合意、同年8月、北海道において開催された知事会談において、年内に提携調印が実現するよう、全力を尽くすことなどを合意した覚書が調印された。</p>	<p>サハリン州「日露文化・芸術フェスティバル」への「北海道文化・芸術ミッション」の派遣(2017年6月)</p> <p>サハリン州政府が、今後の日露の文化交流の深化促進や芸術普及における両国の交流拡大を図ることを目的としてロシア連邦文化省との協力により開催する「日露文化・芸術フェスティバル」に、道内の文化・芸術団体からなる「北海道文化・芸術ミッション」を派遣した。</p> <p>サハリン州議会との相互交流事業(2017年7月)</p> <p>「北海道議会とサハリン州議会の協力に関する協定」に基づく相互交流事業で、両地域の経済協力、文化交流、両国民の相互理解を深めるため実施しており、双方、隔年で訪問。29年度はサハリン州議会訪問団が北海道を訪問した。</p>
		<p>北海道・サハリン州知事会談(2017年9月)</p> <p>ウラジオストク市において開催された第3回「東方経済フォーラム」にて高橋知事とコジェミャコ・サハリン州知事が会談した。2018年は友好提携20周年であるとともに、「北海道」命名150年目の節目にあたることから、稚内・コルサフ航路の活用促進、観光振興、青少年・スポーツ交流推進、ビザ手続き緩和、人的交流の拡大など、地域間交流の更なる深化に向け取り組むことで一致した。また、北方四島における共同経済活動について意見を交換し、会談後、会談議事録に署名した。</p>	<p>北海道・サハリン州知事会談(2017年9月)</p> <p>ウラジオストク市において開催された第3回「東方経済フォーラム」にて高橋知事とコジェミャコ・サハリン州知事が会談した。2018年は友好提携20周年であるとともに、「北海道」命名150年目の節目にあたることから、稚内・コルサフ航路の活用促進、観光振興、青少年・スポーツ交流推進、ビザ手続き緩和、人的交流の拡大など、地域間交流の更なる深化に向け取り組むことで一致した。また、北方四島における共同経済活動について意見を交換し、会談後、会談議事録に署名した。</p>
		<p>ユジノサハリンスク道北物産展2017&amp;北海道フェア(2017年10月)</p> <p>北海道の食のPRのため、ユジノサハリンスク市で開催した。旭川市や稚内市などで構成する「サハリン経済交流促進協議会」が開催した「ユジノサハリンスク道北物産展2017」と共同出展した。</p>	<p>ユジノサハリンスク道北物産展2017&amp;北海道フェア(2017年10月)</p> <p>北海道の食のPRのため、ユジノサハリンスク市で開催した。旭川市や稚内市などで構成する「サハリン経済交流促進協議会」が開催した「ユジノサハリンスク道北物産展2017」と共同出展した。</p>
		<p>第49回全道ロシア語弁論大会(2017年12月)</p> <p>国内でロシア語を学ぶ方々の学習成果の場として北海道札幌市で開催した。</p>	<p>第49回全道ロシア語弁論大会(2017年12月)</p> <p>国内でロシア語を学ぶ方々の学習成果の場として北海道札幌市で開催した。</p>
		<p>「北海道フェア」開催(2017年12月)</p> <p>北海道の食や日用品のPR、販売のため、ユジノサハリンスク市で開催した。</p> <p>なお、在ユジノサハリンスク日本国総領事館の「日本文化デー」と同時開催した。</p>	<p>「北海道フェア」開催(2017年12月)</p> <p>北海道の食や日用品のPR、販売のため、ユジノサハリンスク市で開催した。</p> <p>なお、在ユジノサハリンスク日本国総領事館の「日本文化デー」と同時開催した。</p>
		<p>寒冷地適応型省エネ技術に関するセミナー(2017年12月)</p> <p>北海道の持つ環境に優しい寒冷地適応型省エネ技術を極東ロシアへ普及させるため、ユジノサハリンスク市でセミナーを開催した。</p>	<p>寒冷地適応型省エネ技術に関するセミナー(2017年12月)</p> <p>北海道の持つ環境に優しい寒冷地適応型省エネ技術を極東ロシアへ普及させるため、ユジノサハリンスク市でセミナーを開催した。</p>
		<p>寒冷地適応型省エネ技術に関するセミナー(2018年2月)</p> <p>北海道の持つ環境に優しい寒冷地適応型省エネ技術をロシア極東へ普及させるため、サハリン州から関係者を招へいし、北海道札幌市でセミナーの開催や関係施設の視察等を実施した。</p>	<p>寒冷地適応型省エネ技術に関するセミナー(2018年2月)</p> <p>北海道の持つ環境に優しい寒冷地適応型省エネ技術をロシア極東へ普及させるため、サハリン州から関係者を招へいし、北海道札幌市でセミナーの開催や関係施設の視察等を実施した。</p>

(2) 道内市町村の姉妹友好交流の状況

(道国際課調べ)



No	国名	州等名	市町村名	市町村名	提携年月日	提携順
1	カナダ	ブリティッシュ・コロンビア州	アシュクラフト村	美深町	1994年7月23日	75
2			アボツフォード市	深川市	1998年9月14日	92
3			キャッスルガー市	遠別町	1989年6月21日	48
4			キャンペルリバー	石狩市	1983年10月24日	36
5			ケネル市	白老町	1981年7月13日	32
6			サマーランド	豊頃町	1996年6月11日	79
7			スパーウッド	上砂川町	1980年9月23日	29
8			バーナビー	釧路市	1965年9月9日	4
9			ベンティクトン市	池田町	1977年5月19日	24
10			ポートアルバーニ	網走市	1986年2月9日	43
11			ポートハーディ	沼田町	1994年9月3日	76
12			レイクカウチン町	伊達市	1989年10月8日	52
13		アルバータ州	ウェタスキウイン市	足寄町	1990年9月15日	56
14			カムローズ市	上富良野町	1985年9月5日	42
15			キャンモア町	東川町	1989年7月12日	49
16			ステットラー	興部町	1990年6月26日	55
17			ストニィ・プレーン町	鹿追町	1985年8月26日	41
18			バーヘッド町	北見市	1991年7月4日	63
19			ホワイトコート	湧別町	1998年7月17日	90
20			ラコム市	陸別町	1986年7月5日	44
21			ロッキーマウンテンハウス	上川町	1984年6月21日	38
22			オンタリオ州	ケノーラ	下川町	2001年2月16日
23		リンゼイ(現カワーサレイクス)		名寄市	1969年8月1日	12
24		ノバ・スコシア州	ハリファックス	函館市	1982年11月25日	35
25		プリンスエドワードアイランド州	シャーロットタウン市	芦別市	1993年7月1日	72

No	国名	州等名	市町村名	市町村名	提携年月日	提携順
26	アメリカ	アラスカ州	アンカレジ市	千歳市	1969年4月21日	10
27			シトカ市	根室市	1975年12月19日	22
28			スワード市	帯広市	1968年3月27日	9
29			パーマ市	佐呂間町	1980年10月28日	30
30			ホーマー市	天塩町	1984年4月7日	37
31		オレゴン州	キャンビー市	岩見沢市	1989年7月19日	50
32			グレシャム市	江別市	1977年5月20日	25
33			シーサイド	積丹町	1966年5月17日	6
34			ニューポート市	紋別市	1966年4月8日	5
35			ポートランド市	札幌市	1959年11月17日	1
36		マサチューセッツ州	コンコード	七飯町	1997年11月15日	87
37			スプリングフィールド市	滝川市	1993年8月7日	73
38		カリフォルニア州	トレーシー市	芽室町	1989年8月5日	51
39			ハンフォード	せたな町	1991年8月11日	64
40		アイダホ州	ポカテロ市	岩見沢市	1985年5月20日	40
41		アラスカ州	フェアバンクス市	紋別市	1991年2月8日	60
42		イリノイ州	ブルーミントン市・ノーマル市	旭川市	1962年10月11日	2
43		ウイスコンシン州	マディソン市	帯広市	2006年10月25日	104
44		ケンタッキー州	レキシントン市	新ひだか町	1988年7月21日	46
45		コロラド州	アスペン市	占冠村	1991年8月29日	65
46		テネシー州	ノックスビル市	室蘭市	1991年1月16日	59
47		ニュージャージー州	エリザベス市	北見市	1969年6月12日	11
48		北マリアナ諸島	サイパン	登別市	2006年11月20日	105

No	国名	州等名	市町村名	市町村名	提携年月日	提携順	
49	ロシア	サハリン州	オジョールスキ村	猿払村	1990年12月25日	57	
50			コルサコフ市	紋別市	1991年1月12日	58	
51			コルサコフ市	稚内市	1991年7月2日	62	
52			セベロクリリスク市	根室市	1994年1月27日	74	
53			ドーリンスク	名寄市	1991年3月25日	61	
54			トマリ市	天塩町	1992年7月28日	68	
55			ネベリスク市	稚内市	1972年9月8日	17	
56			ホルムスク	釧路市	1975年8月27日	21	
57			ポロナイスク市	北見市	1972年8月13日	15	
58			ユジノサハリンスク市	旭川市	1967年11月10日	8	
59			ユジノサハリンスク市	函館市	1997年9月27日	84	
60			ユジノサハリンスク市	稚内市	2001年9月9日	99	
61			沿海地方	ウラジオストク	函館市	1992年7月28日	67
62				ナホトカ市	小樽市	1966年9月12日	7
63			ノボシビルスク州	ノボシビルスク市	札幌市	1990年6月13日	54
64	ハバロフスク	ワニノ	石狩市	1993年6月3日	71		
65	ブリヤート共和国	ウラン・ウデ市	留萌市	1972年7月23日	14		
66	中国	遼寧省	朝陽市	帯広市	2000年11月17日	97	
67			瀋陽市	札幌市	1980年11月18日	31	
68			撫順市	夕張市	1982年4月19日	34	
69		河北省	天津市	函館市	2001年10月18日	100	
70			秦皇島市	苫小牧市	1998年9月1日	91	
71		黒龍江省	哈爾濱市	旭川市	1995年11月21日	78	
72		湖南省	岳陽市汨羅市	赤平市	1999年9月30日	94	
73		広東省	広州市	登別市	2002年5月19日	101	
74		山東省	日照市	室蘭市	2002年7月26日	102	
75		四川省	彭州市	石狩市	2000年10月24日	96	
76		福建省	漳州市	伊達市	2010年4月7日	110	
77	吉林省	長春市	千歳市	2004年10月11日	103		
78	韓国		ソウル特別市江西区	小樽市	2009年2月5日 ※	109	
79			大田広域市	札幌市	2010年10月22日	111	
80		京畿道	水原市	旭川市	1989年10月17日	53	
81		京畿道	高陽市	函館市	2011年8月1日	113	
82		慶尚南道	晋州市	北見市	1985年5月16日	39	
83		江原道	三陟市	赤平市	1997年7月18日	82	

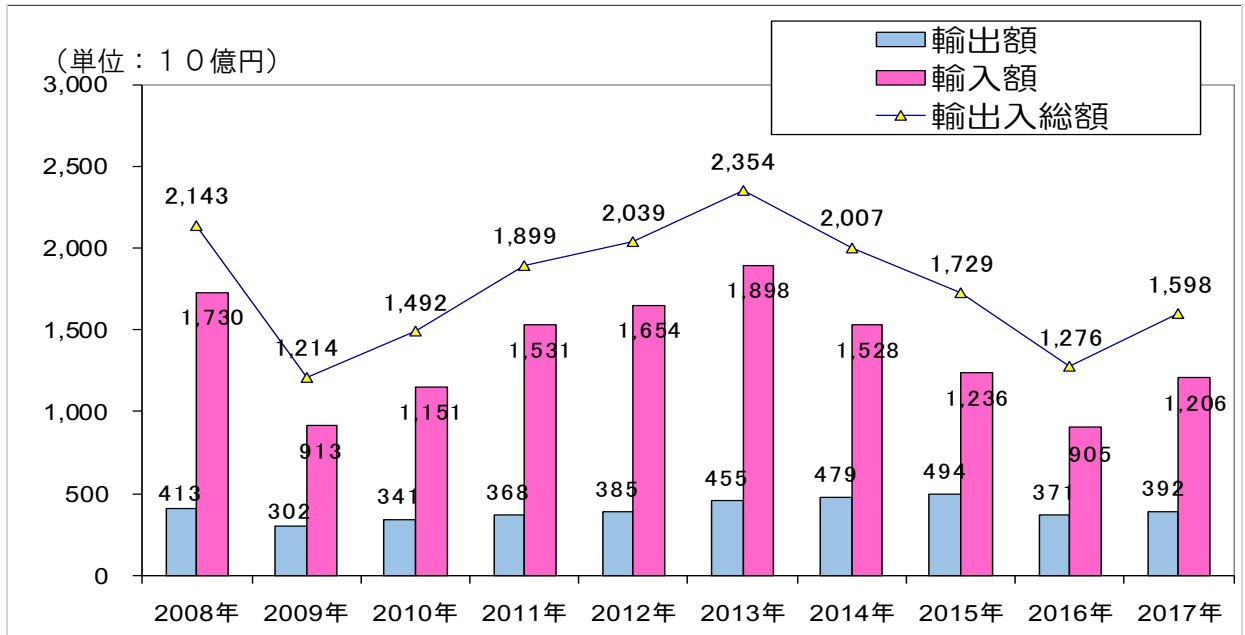
No	国名	州等名	市町村名	市町村名	提携年月日	提携順
84	ニュージーランド	カンタベリー地方	セルウィン町	湧別町	2000年7月14日	95
85			ティマル市	恵庭市	2008年2月13日	107
86		タスマン地区	モトエカ町	清里町	1997年9月7日	83
87		ワイパ地区	ケンブリッジ	美幌町	1997年10月12日	85
88			ネーピア市	苫小牧市	1980年4月22日	27
89			ダニーデン市	小樽市	1980年7月25日	28
90	オーストラリア	ニュー・サウス・ウェールズ州	ゴールバーン・マルワリー	士別市	1999年7月3日	93
91			レイク・マコーリー	函館市	1992年7月31日	69
92		ヴィクトリア州	ミッチェル	本別町	1991年9月15日	66
93		クィーンズランド州	ゴールドコースト	鷹栖町	1997年11月18日	88
94		タスマニア州	クラレンス市	厚岸町	1982年2月9日	33
95	オーストリア	ザルツブルグ州	ザールバツハ	美瑛町	1973年6月18日	20
96			サールフェルデン	蘭越町	1969年10月15日	13
97		シュタイヤーマルク市	シュラートミンク	富良野市	1977年2月23日	23
98	スウェーデン	ベステルノルランド州	ソレフテオ市	枝幸町	1996年11月4日	81
99		ダーラナ県	レクサンド市	当別町	1987年10月5日	45
100	ドイツ	バイエルン州	バッサールブルグ市	別海町	1979年5月1日	26
101			ミュンヘン市	札幌市	1972年8月28日	16
102	ノルウェー	ブスケルー県	コングスベルグ市	千歳市	1988年8月31日	47
103		アーケシュフース県	フログン市	広尾町	1996年10月22日	80
104	フィンランド	ラップランド	ケミヤルヴィ	壮瞥町	1993年5月22日	70
105		ハメ県	ハウスヤルビ町	奈井江町	1995年4月1日	77
106	台湾	彰化県	二水郷	津別町	2012年10月8日	114
107			高雄市大樹區	大樹町	2015年9月1日	115
108	フィリピン	コルディアエラ行政地域	バギオ市	稚内市	1973年3月20日	19
109	イギリス	スコットランド地方	イースト・ダンバートンシャイア市	余市町	1997年11月11日	86
110	スイス	グラウ・ビュンデン州	サン・モリッツ	倶知安町	1964年3月19日	3
111	フランス	フランシュ・コンテ州ジュラ県	モアラン・アン・モンターニュ	遠軽町	1998年5月22日	89
112	デンマーク	南デンマーク地域	ファボー・ミッドフュン	登別市	2007年6月10日	106
113	ラトビア	ヴァルミエラ州	ルーイエナ町	東川町	2008年7月17日	108
114	ブラジル	サンパウロ州	バストス	遠軽町	1972年10月19日	18
115	ペルー	フニン県	バルカマヨ区	剣淵町	2011年7月6日	112
116		フニン県	タルマ市	剣淵町	2015年9月28日	116

※2009年2月5日に友好都市、2010年7月22日に姉妹都市として提携

(2018年3月1日現在)

7. 国際経済の状況

(1) 貿易額の推移



(単位: 百万円)

区分	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
輸出	412,728	301,612	340,801	367,600	384,834	455,446	478,726	493,807	370,972	391,990
輸入	1,730,254	912,551	1,151,208	1,531,145	1,654,257	1,898,089	1,527,829	1,235,568	905,452	1,206,360
輸出入合計	2,142,982	1,214,163	1,492,009	1,898,745	2,039,092	2,353,535	2,006,555	1,729,375	1,276,424	1,598,350
輸出入差引額	▲ 1,317,526	▲ 610,939	▲ 810,406	▲ 1,163,546	▲ 1,269,423	▲ 1,442,642	▲ 1,049,103	▲ 741,761	▲ 534,480	▲ 814,370

(出典: 函館税関「北海道貿易概況」)

(2) 品目別輸出額

2017年の輸出は、有機化合物、鉱物性タール・粗製薬品、鉄鋼くずなどが増加して、2年ぶりのプラス。

(単位: 億円)

区分	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年(構成比)
輸送用機器	964	665	796	786	1,060	1,171	1,542	1,315	997	817   22.0%
魚介類及び同調製品	242	313	342	301	324	531	613	689	585	536   14.4%
一般機械	749	636	657	653	507	520	427	423	479	440   11.9%
鉄鋼	613	557	479	679	759	637	709	790	426	471   12.7%
有機化合物	92	80	170	177	191	272	308	318	196	335   9.0%
紙及び板紙	209	129	117	82	50	70	112	163	176	197   5.3%
鉱物性タール及び粗製薬品	298	147	202	253	268	374	197	237	162	271   7.3%
電気機器	203	131	147	123	144	169	202	170	152	142   3.8%
鉄鋼のくず	155	139	126	133	115	148	166	139	123	187   5.0%
非金属鉱物製品	-	-	27	24	32	33	34	55	37	40   1.1%
石油製品	364	25	105	203	146	207	128	97	31	89   2.4%
その他	238	194	240	262	252	422	349	542	346	395   10.6%
合計	4,127	3,016	3,408	3,676	3,848	4,554	4,787	4,938	3,710	3,920   100.0%

(出典: 函館税関「北海道貿易概況」)

## (3) 品目別輸入額

2017年の輸入は、原油・粗油、石油製品、石炭などが増加して、4年ぶりのプラス。

(単位: 億円)

区分	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年(構成比)	
原油及び粗油	10,079	4,086	6,115	8,329	8,862	10,743	6,246	3,457	2,098	3,160	34.9%
石油製品	222	152	371	1,089	1,705	1,423	1,700	1,778	969	1,700	18.8%
石炭	1,391	962	992	1,124	1,166	996	905	967	696	1,185	13.1%
魚介類及び同調製品	916	661	625	730	765	767	641	622	604	839	9.3%
一般機械	225	246	253	253	277	412	482	370	435	615	6.8%
とうもろこし	547	355	353	452	439	484	436	415	372	382	4.2%
飼料	322	297	296	333	318	436	438	398	334	355	3.9%
電気機器	120	118	105	112	138	291	400	277	264	274	3.0%
肥料	605	267	261	314	343	356	299	362	263	270	3.0%
ウッドチップ	364	204	219	241	239	214	264	224	227	200	2.2%
その他	2,512	1,778	1,922	2,334	2,291	2,859	3,467	3,486	2,781	3,084	34.1%
合計	17,303	9,126	11,512	15,311	16,543	18,981	15,278	12,356	9,043	12,064	100.0%

(出典: 函館税関「北海道貿易概況」)

## (4) 道内輸出国(地域)順位表

※国(地域)名横の矢印は、前年順位からの変動を示す。

(金額単位: 百万円)

順位	2015年			2016年			2017年		
	国(地域)名	輸出額	構成比	国(地域)名	輸出額	構成比	国(地域)名	輸出額	構成比
1	アメリカ合衆国 →	92,240	19.3%	アメリカ合衆国 →	67,352	18.7%	大韓民国 ↑	73,157	20.3%
2	大韓民国 →	76,343	15.9%	中華人民共和国 →	62,737	17.5%	中華人民共和国 →	69,361	19.3%
3	中華人民共和国 ↓	71,695	15.0%	大韓民国 ↓	49,297	13.7%	アメリカ合衆国 ↓	44,860	12.5%
4	カナダ →	44,494	9.3%	カナダ →	33,858	9.4%	香港 ↑	24,886	6.9%
5	イタリア ↑	26,731	5.6%	タイ ↑	26,313	7.3%	タイ →	23,282	6.5%
6	香港 ↓	25,788	5.4%	香港 →	23,735	6.6%	カナダ ↓	21,575	6.0%
7	タイ →	23,975	5.0%	ベトナム →	13,921	3.9%	オランダ ↑	19,373	5.4%
8	ベトナム →	21,587	4.5%	台湾 →	13,022	3.6%	ベトナム ↓	13,888	3.9%
9	台湾 ↓	15,022	3.1%	フィリピン ↑	11,003	3.1%	台湾 ↓	13,604	3.8%
10	インド ↑	15,018	3.1%	インドネシア ↑	8,457	2.4%	フィリピン ↓	13,435	3.7%
	その他	80,913	13.8%	その他	61,308	13.8%	その他	74,570	11.7%
	合計	493,807	100.0%	合計	371,003	100.0%	合計	391,990	100.0%

(出典: 函館税関「北海道貿易概況」)

## (5) 道内輸入国(地域)順位表

※国(地域)名横の矢印は、前年順位からの変動を示す。

(金額単位: 百万円)

順位	2015年			2016年			2017年		
	国(地域)名	輸入額	構成比	国(地域)名	輸入額	構成比	国(地域)名	輸入額	構成比
1	サウジアラビア →	162,022	13.5%	中華人民共和国 ↑	162,022	13.4%	中華人民共和国 →	132,643	11.5%
2	アメリカ合衆国 ↑	136,655	11.4%	ロシア ↑	136,655	11.0%	ロシア →	123,545	10.7%
3	中華人民共和国 →	133,727	11.2%	アメリカ合衆国 ↓	133,727	10.6%	アラブ首長国連邦 ↑	117,606	10.2%
4	ロシア →	128,614	10.7%	サウジアラビア ↓	128,614	8.4%	アメリカ合衆国 ↓	110,525	9.6%
5	オーストラリア ↑	88,863	7.4%	アラブ首長国連邦 ↑	88,863	7.7%	サウジアラビア ↓	99,077	8.6%
6	クウェート →	83,687	7.0%	オーストラリア ↓	83,687	7.4%	オーストラリア →	95,455	8.3%
7	大韓民国 ↑	80,343	6.7%	大韓民国 →	80,343	6.5%	大韓民国 →	82,219	7.1%
8	アラブ首長国連邦 ↓	75,427	6.3%	クウェート ↓	75,427	5.5%	カタール →	67,371	5.8%
9	マレーシア ↓	55,191	4.6%	カタール →	55,191	4.2%	クウェート ↓	55,603	4.8%
10	カタール ↑	32,321	2.7%	マレーシア ↓	32,321	2.8%	カナダ ↑	33,966	2.9%
	その他	258,720	18.5%	その他	-72,526	22.5%	その他	288,349	20.5%
	合計	1,235,568	100.0%	合計	904,322	100.0%	合計	1,206,360	100.0%

(出典: 函館税関「北海道貿易概況」)



(6) 食の輸出実績

2017年の道産食品の輸出額は、主力輸出品であるホタテガイの減産の影響などにより、前年比3.9%減。

【品目別輸出額の推移】

(単位:億円)

	2015年	2016年	2017年	2016年→2017年の増減<主な増減品目と対前年増減額>
水産物・水産加工品	668.7	585.7	536.4	▲49.3億円(▲8.4%)<ホタテガイ▲60.4億円、ナマコ11.6億円>
農畜産物・ 農畜産加工品	37.9	41.5	36.7	▲4.8億円(▲11.5%)<ながいも▲3.1億円、たまねぎ▲4.7億円>
その他加工食品	45.9	74.8	101.4	26.5億円( 35.5%)<スイーツ25.9億円、麺類0.3億円>
合計	772.6	702.1	674.5	▲27.6億円(▲3.9%)

[注1] 財務省の貿易統計(道内港通関分)に基づき道が作成。

[注2] 端数処理の関係で合計額一致しない場合がある。

【主要な品目の輸出額の推移】

(単位:億円)

	2015年	2016年	2017年	2016年→2017年の増減
ホタテガイ	433.3	386.7	326.4	▲60.4億円(▲15.5%)
サケ・マス	61.3	58.8	46.5	▲12.3億円(▲20.9%)
ながいも	18.5	18.3	15.2	▲3.1億円(▲16.9%)
たまねぎ	5.6	8.8	4.1	▲4.7億円(▲53.4%)
スイーツ	31.6	54.7	80.7	25.9億円( 47.5%)
麺類	1.1	1.2	1.5	0.3億円( 25.0%)

[注1] 財務省の貿易統計(道内港通関分)に基づき道が作成。

[注2] 端数処理の関係で合計が一致しない場合がある。

【主な地域別の輸出額の推移】

(単位:億円)

	2015年	2016年	2017年	2016年→2017年の増減<主な増減品目と対前年増減額>
ASEAN	110.1	86.6	80.4	▲6.1億円(▲7.1%)<ホタテガイ▲8.3億円、スイーツ4.2億円>
中国、台湾、 香港、韓国	516.4	520.1	508.3	▲11.8億円(▲2.2%)<ホタテガイ▲46.8億円、スイーツ22.0億円>
ロシア	9.3	3.8	5.5	1.7億円( 44.7%)<サンマ1.6億円、スイーツ0.1億円>
欧米(除くロシア)	121.4	87.2	77.8	▲9.4億円(▲10.7%)<ホタテガイ▲9.4億円、ながいも▲0.9億円>
中東	0.1	0.6	0.5	▲0.1億円(▲16.6%)<牛肉0.3億円、スイーツ▲0.3億円>

[注1] 財務省の貿易統計(道内港通関分)に基づき道が作成。

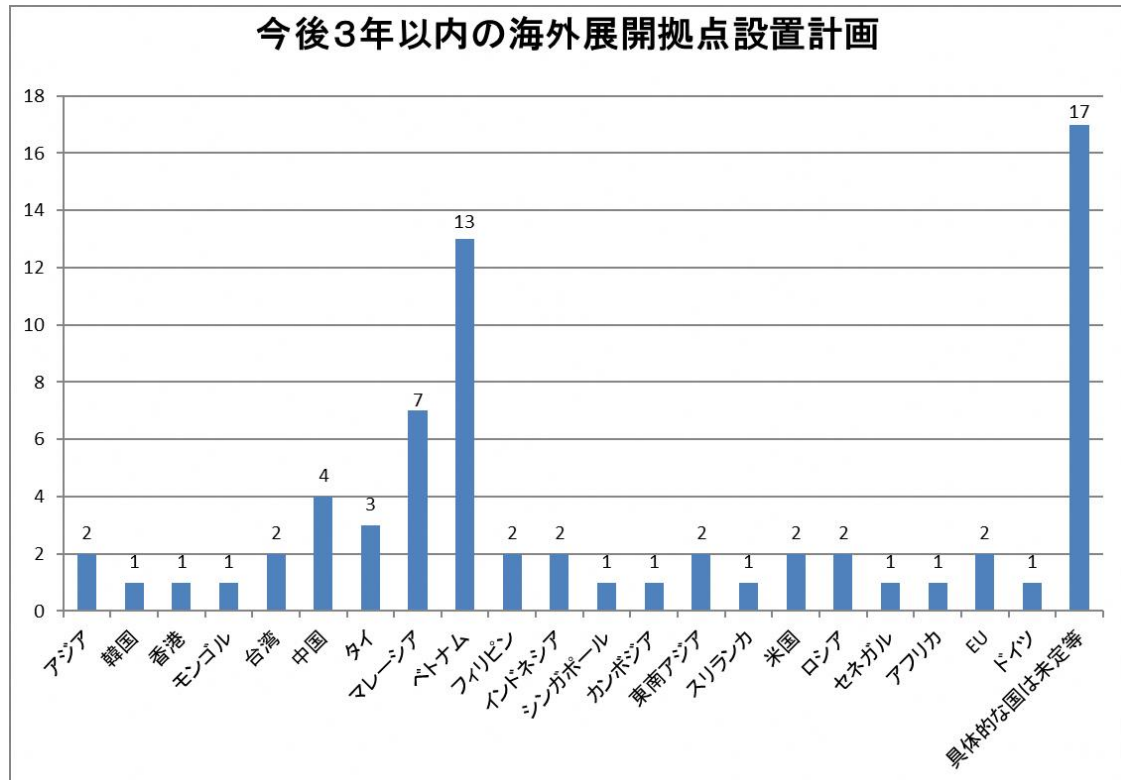
[注2] 端数処理の関係で合計が一致しない場合がある。

(7) 企業の進出状況

地域	国・地域	2015年	2016年	地域	国・地域	2015年	2016年
北東アジア	① 中国	111	104	中南米	⑳ メキシコ	1	1
	② 台湾	28	33		㉑ ドミニカ共和国	1	1
	③ 香港	21	20		㉒ アルゼンチン	1	1
	④ 韓国	19	15		小計	3	3
	⑤ モンゴル	3	4	欧州	㉓ ハンガリー	1	1
小計	182	176	㉔ ドイツ		3	3	
東南アジア	⑥ タイ	30	32		㉕ オランダ	1	-
	⑦ シンガポール	23	27		㉖ フィンランド	-	1
	⑧ マレーシア	9	13		㉗ エストニア	1	1
	⑨ ベトナム	23	32	㉘ イタリア	2	2	
	⑩ インドネシア	5	5	小計	8	8	
	⑪ フィリピン	6	7	ロシア	㉙ ロシア	24	22
	⑫ ミャンマー	3	5		㉚ カザフスタン	2	1
	⑬ カンボジア	3	3		小計	26	23
⑭ ラオス	1	1	中東・アフリカ	㉛ UAE	1	1	
小計	103	125		㉜ ザンビア	-	1	
小計	1	1		小計	1	2	
南西アジア	⑮ パキスタン	1	1	オセアニア	㉝ オーストラリア	4	4
	⑯ インド	2	2		㉞ ニューゼaland	-	1
	⑰ バングラデシュ	0	1		小計	4	5
	小計	3	4	総計		365	384
北米	⑱ アメリカ	33	37				
	⑲ カナダ	2	1				
	小計	35	38				

(JETRO 北海道、道経済部国際経済室調べ)

(8) 道内企業の海外進出検討先



(出典: JETRO・道国際経済室「2016年度 道内企業の海外事業展開(貿易・海外進出等)実態調査」)

[注1] 母数は、海外進出を検討していると回答のあった企業数(54)。

[注2] 複数回答可。国、地域単位いずれでも回答可。

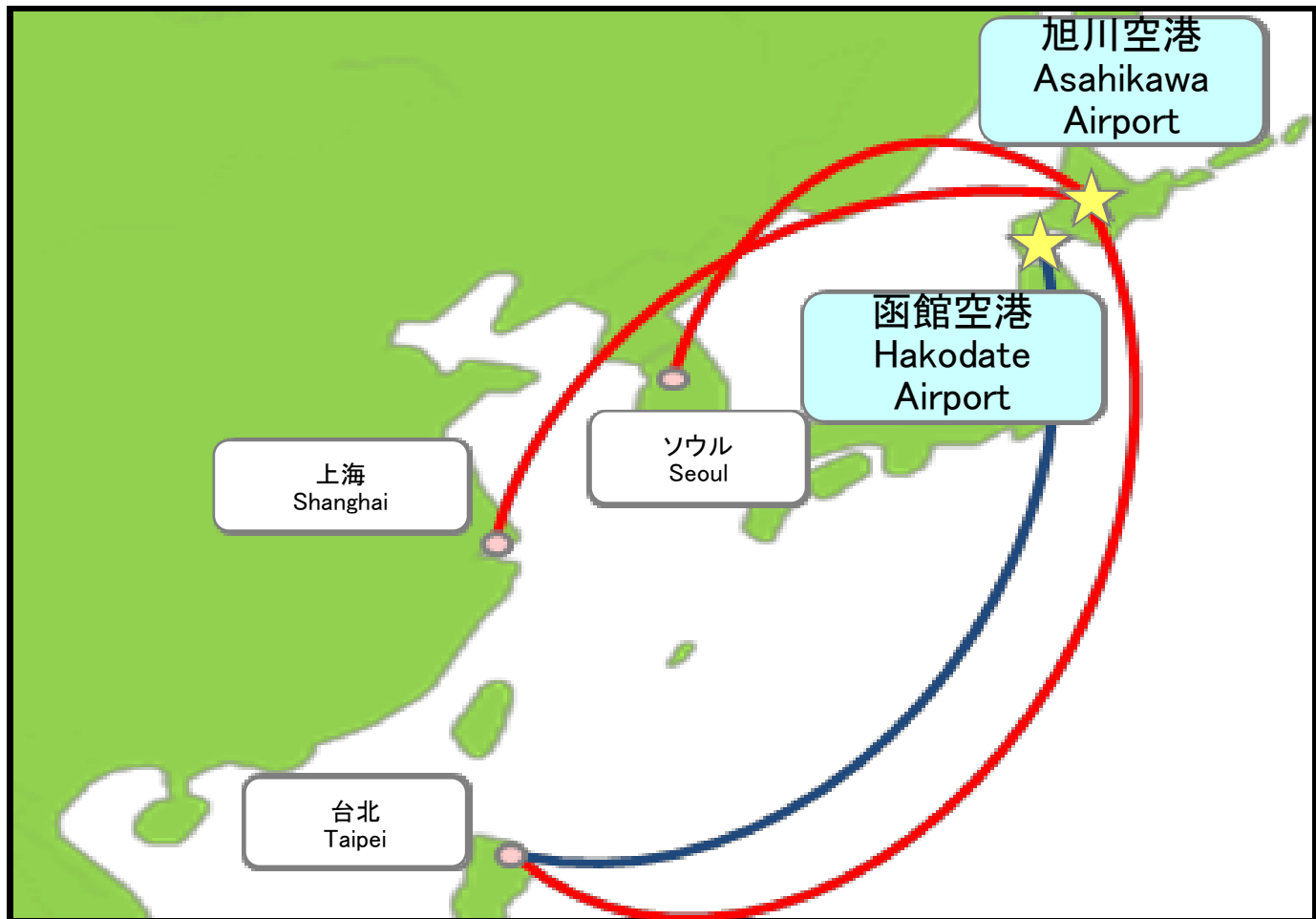
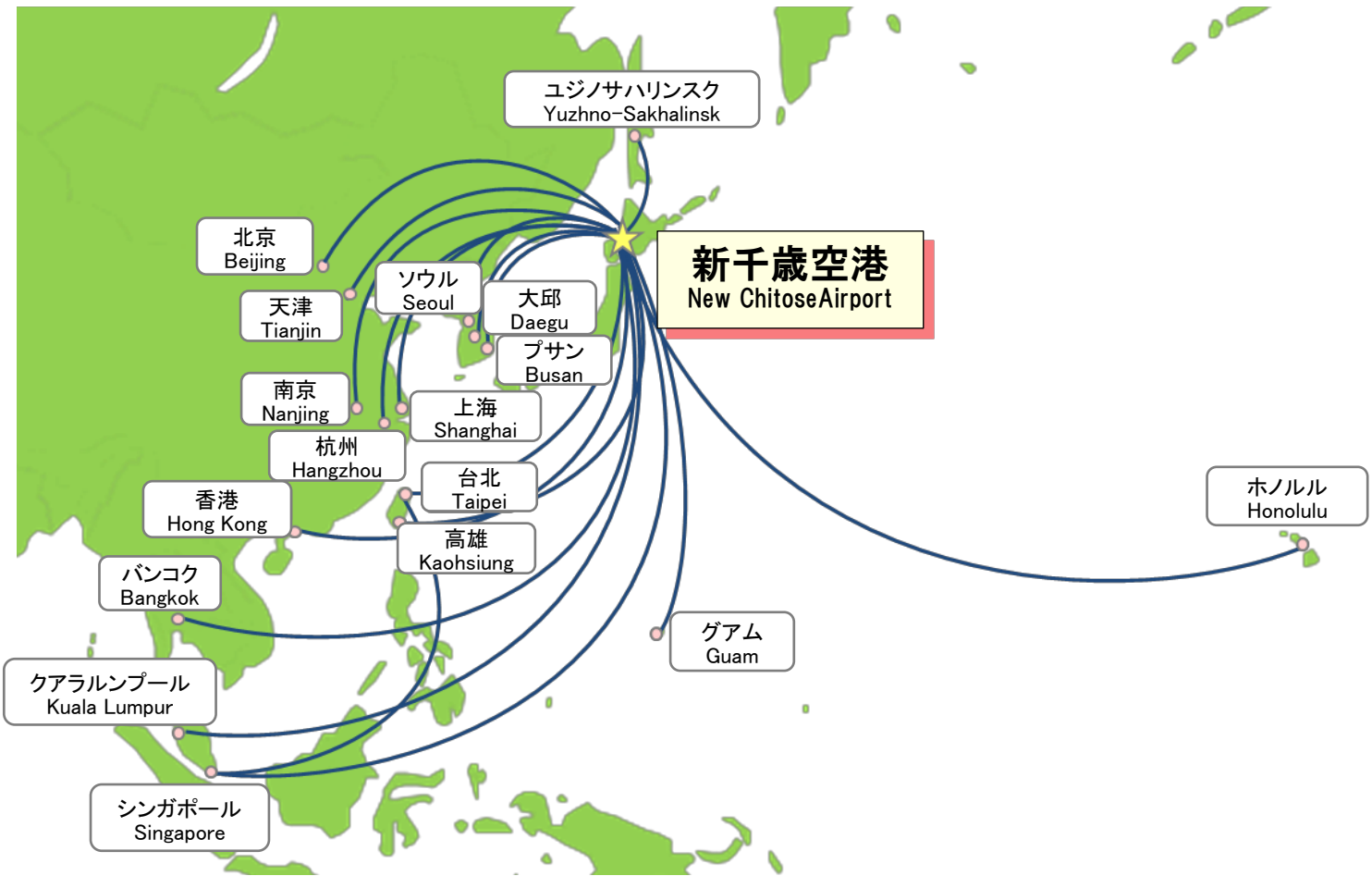
## (9) 訪日外国人来道者数の推移

(単位:人)

国・地域		2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
アジア	中国	102,200	158,300	340,000	554,300	546,600
	韓国	123,600	141,600	201,100	299,500	424,300
	台湾	280,800	415,600	472,700	547,800	529,600
	香港	72,600	107,300	120,200	165,100	170,800
	シンガポール	23,500	35,600	40,900	49,800	60,700
	マレーシア	22,000	36,400	49,300	76,300	125,800
	タイ	37,000	98,800	128,300	155,200	168,700
	その他	-	-	-	-	-
欧州	ロシア	11,100	13,100	12,800	10,200	10,300
	その他	-	-	-	-	-
北米	米国	23,700	33,500	41,800	52,700	65,100
	カナダ	9,400	10,700	13,700	16,100	20,100
中南米		-	-	-	-	-
アフリカ		-	-	-	-	-
オセアニア	豪州	29,400	35,400	38,700	46,500	48,200
	その他	-	-	-	-	-
不明等の他		55,100	66,800	81,800	106,500	131,000
合計		790,400	1,153,100	1,541,300	2,080,000	2,301,200

(道経済部観光局調べ)

8. 国際定期航空路線の状況  
 (1) 国際定期航空路線一覧



## (2)道内空港の国際旅客定期便の概要

2018年1月1日現在

路線(route)		航空会社(airline)		就航年月	往復/週(w)	路線計	空港計	
新千歳 (CTS)	ソウル	ICN	大韓航空	KE	1989. 6	14	66	213
			ジンエアー【LCC】	LJ	2011. 7	7		
			ティーウェイ航空【LCC】	TW	2013.12	7		
			アジアナ航空	OZ	2016.7	11		
			チェジュ航空【LCC】	7C	2016.7	14		
			イースター航空【新】【LCC】	ZE	2017.7	13		
	大邱	TAE	エアプサン【LCC】	BX	2016.12	7	7	
	釜山	PUS	大韓航空	KE	2006. 6	7	21	
			エアプサン【LCC】	BX	2015.12	7		
			ジンエアー【新】【LCC】	LJ	2017.12	7		
	北京	PEK	中国国際航空	CA	2007. 4	7	7	
	天津	TSN	天津航空	GS	2015. 3	2	2	
	上海	PVG	中国東方航空	MU	2001. 8	7	21	
			春秋航空【LCC】	9C	2014.10	7		
			上海吉祥航空【新】	HO	2017.4	7		
	杭州	HGH	海南航空	HU	2017.3	2	2	
	南京	NKG	中国東方航空	MU	2017.3	2	5	
			上海吉祥航空【新】	HO	2018.1	3		
	香港	HKG	キャセイパシフィック航空	CX	1990.10	14	25	
			香港航空	HX	2014.12	11		
	台北	TPE	エバー航空	BR	2003. 3	14	24	
			チャイナエアライン	CI	2006. 7	7		
			ピーチ・アビエーション【新】【LCC】	MM	2017.9	3		
	高雄	KHH	チャイナエアライン	CI	2015. 2	7	7	
シンガポール (台北経由)	SIN (TPE)	スクート【LCC】	TR	2016.10	3	5		
シンガポール	SIN	スクート【新】【LCC】	TR	2017.11	2			
バンコク	BKK	タイ国際航空	TG	2012.10	7	7		
クアラルンプール	KUL	エアアジアX【LCC】	D7	2015.10	5	5		
グアム	GUM	ユナイテッド航空	UA	1990. 7	2	2		
ホノルル	HNL	ハワイアン航空	HA	2012.10	3	3		
ユジノサハリンスク	UUS	オーロラ航空	HZ	2001. 7	4	4		
函館 (HKD)	台北	TPE	エバー航空	BR	2012.10	7	12	12
			タイガーエア台湾【LCC】	IT	2016. 8	5		
旭川 (AKJ)	ソウル	ICN	アジアナ航空	OZ	2006. 6	0	0	
	台北	TPE	エバー航空	BR	2013. 6	0		
	上海	PVG	中国東方航空	MU	2014. 7	0		

※【新】は、2017年度以降に新規路線として開設された路線又は既存路線への新規就航

※「旭川ーソウル」線(アジアナ航空)、「旭川ー台北」線(エバー航空)及び「旭川ー上海」線(中国東方航空)は季節運航

※タイガーエア台湾が「旭川ー台北」線(6/17~10/21、11/25~3/24週2便(火・土))を定期チャーター運航

(道航空課調べ)

## (3) 定期便の利用実績

(出典:国土交通省空港管理状況調査)

新千歳空港 (国管理)	国際線着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	2,842	399,581	402,367	0	801,948	1,435	2,938	4,373
2008年	2,945	396,218	398,646	0	794,864	1,401	2,649	4,050
2009年	2,874	393,669	401,385	0	795,054	825	2,233	3,058
2010年	3,197	470,750	476,398	0	947,148	1,458	2,414	3,872
2011年	3,101	418,018	423,553	0	841,571	1,525	2,460	3,985
2012年	3,574	537,558	541,801	0	1,079,359	1,501	3,163	4,664
2013年	3,786	634,021	641,559	0	1,275,580	3,425	2,902	6,327
2014年	4,635	767,346	786,028	0	1,553,374	6,282	3,517	9,799
2015年	5,779	1,047,280	1,065,457	0	2,112,737	6,889	3,897	10,786
2016年	7,170	1,283,552	1,296,347	0	2,579,899	5,902	4,115	10,017

稚内空港 (国管理)	国際線着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	5	434	555	0	989	0	0	0
2008年	0	0	0	0	0	0	0	0
2009年	0	0	0	0	0	0	0	0
2010年	8	589	743	0	1,332	0	0	0
2011年	0	0	0	0	0	0	0	0
2012年	0	0	0	0	0	0	0	0
2013年	0	0	0	0	0	0	0	0
2014年	0	0	0	0	0	0	0	0
2015年	0	0	0	0	0	0	0	0
2016年	1	0	0	0	0	0	0	0

釧路空港 (国管理)	国際線着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	110	14,290	15,406	0	29,696	0	0	0
2008年	81	10,873	10,858	0	21,731	0	0	0
2009年	54	7,400	7,757	0	15,157	0	0	0
2010年	53	8,402	8,490	0	16,892	0	0	0
2011年	33	3,647	3,348	0	6,995	0	0	0
2012年	55	6,833	6,204	0	13,037	0	0	0
2013年	62	10,400	10,421	0	20,821	0	0	0
2014年	37	5,469	5,399	0	10,868	0	0	0
2015年	27	2,509	2,411	0	4,920	0	0	0
2016年	23	1,733	1,642	0	3,375	0	0	0

函館空港 (国管理)	国際線着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	674	65,976	63,812	0	129,788	1	1	2
2008年	576	62,318	62,839	0	125,157	0	2	2
2009年	322	33,491	34,067	0	67,558	0	0	0
2010年	326	39,835	40,717	0	80,552	0	0	0
2011年	181	21,114	21,992	0	43,106	0	0	0
2012年	311	34,318	34,181	0	68,499	0	0	0
2013年	338	63,207	62,984	0	126,191	0	0	0
2014年	423	80,406	81,577	0	161,983	0	0	0
2015年	645	98,697	106,159	0	204,856	0	0	0
2016年	775	97,360	103,587	0	200,947	0	0	0

旭川空港 (特定地方管理)	国際線着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	344	43,465	44,452	0	87,917	0	0	0
2008年	376	43,803	44,331	0	88,134	0	0	0
2009年	184	20,631	21,116	0	41,747	0	0	0
2010年	255	36,337	35,564	0	71,901	0	0	0
2011年	142	20,231	19,643	0	39,874	0	0	0
2012年	153	20,597	20,983	0	41,580	0	0	0
2013年	224	42,427	43,838	0	86,265	0	0	0
2014年	426	71,217	72,658	0	143,875	0	0	0
2015年	615	92,012	90,027	0	182,039	1	0	1
2016年	548	74,179	77,903	0	152,082	0	0	0

## (3) 定期便の利用実績

(出典:国土交通省空港管理状況調査)

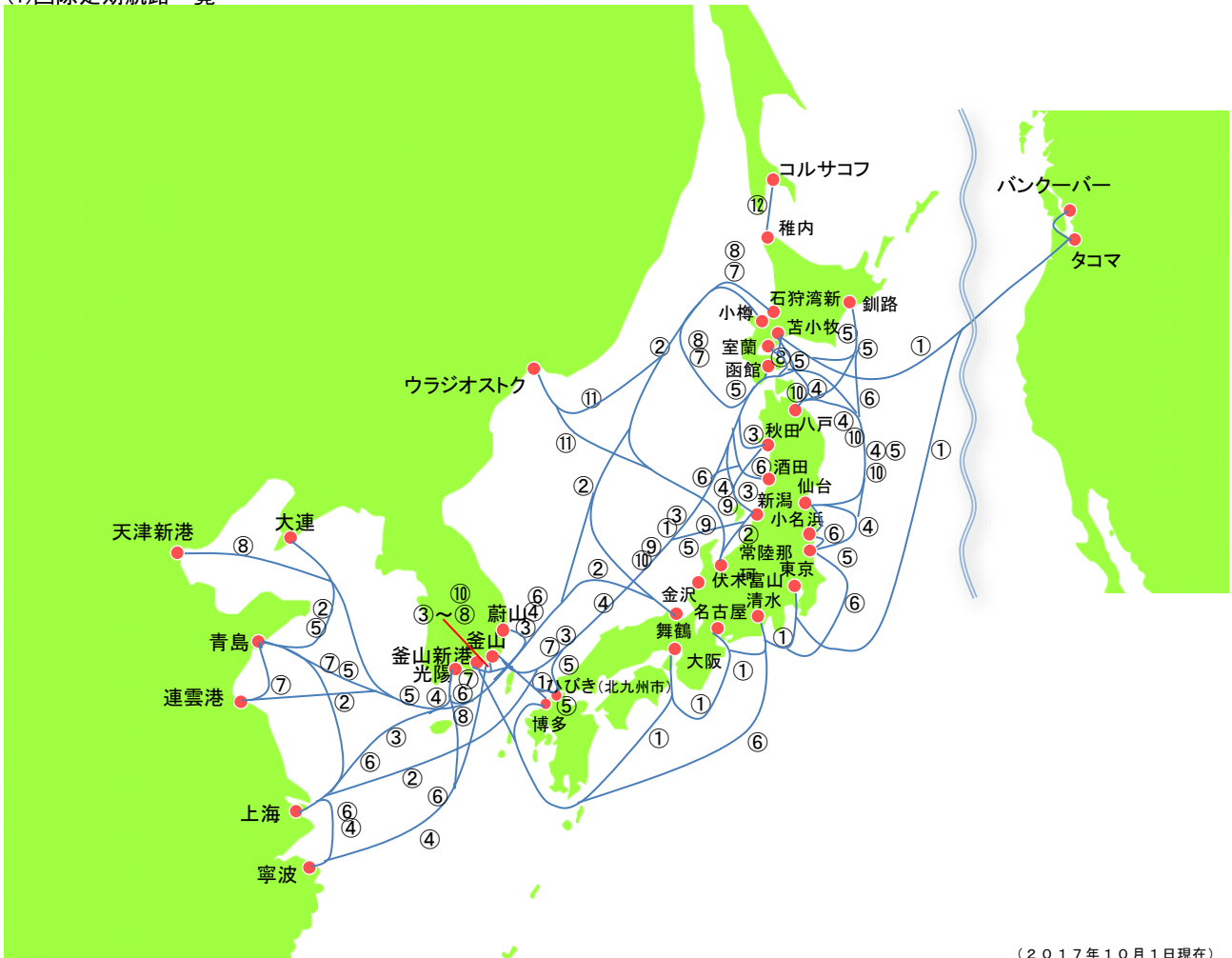
帯広空港 (特定地方管理)	国際線着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	147	20,093	19,993	0	40,086	0	0	0
2008年	128	17,248	17,642	0	34,890	0	0	0
2009年	33	3,954	3,783	0	7,737	0	0	0
2010年	11	1,268	1,265	0	2,533	0	0	0
2011年	17	1,978	2,137	0	4,115	0	0	0
2012年	72	10,070	11,464	0	21,534	0	0	0
2013年	47	6,471	9,059	0	15,530	0	0	0
2014年	15	2,159	2,075	0	4,234	0	0	0
2015年	3	592	592	0	1,184	0	0	0
2016年	31	3,877	3,825	0	7,702	0	0	0

中標津空港 (地方管理)	国際線着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	7	150	150	0	300	0	0	0
2008年	4	100	100	0	200	0	0	0
2009年	0	0	0	0	0	0	0	0
2010年	10	138	139	0	277	0	0	0
2011年	0	0	0	0	0	0	0	0
2012年	6	0	0	0	0	0	0	0
2013年	0	0	0	0	0	0	0	0
2014年	0	0	0	0	0	0	0	0
2015年	3	0	0	0	0	0	0	0
2016年	2	158	158	0	0	0	0	0

女満別空港 (地方管理)	国際線着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	38	4,189	4,947	0	9,136	0	0	0
2008年	50	6,593	6,573	0	13,166	0	0	0
2009年	3	270	88	0	358	0	0	0
2010年	4	652	652	0	1,304	0	0	0
2011年	2	292	296	0	588	0	0	0
2012年	6	573	573	0	1,146	0	0	0
2013年	0	0	0	0	0	0	0	0
2014年	5	581	573	0	1,154	0	0	0
2015年	4	389	682	0	1,071	0	0	0
2016年	2	185	185	0	370	0	0	0

丘珠空港 (共用)	国際線着陸回数(回)	国際線乗降客数(人)				国際線貨物取扱量(トン)		
		乗客	降客	通過客	小計	積	卸	小計
2007年	0	0	0	0	0	0	0	0
2008年	0	0	0	0	0	0	0	0
2009年	0	0	0	0	0	0	0	0
2010年	0	0	0	0	0	0	0	0
2011年	0	0	0	0	0	0	0	0
2012年	0	0	0	0	0	0	0	0
2013年	0	0	0	0	0	0	0	0
2014年	0	0	0	0	0	0	0	0
2015年	2	31	31	0	62	0	0	0
2016年	0	0	0	0	0	0	0	0

9.国際定期航路の状況  
(1)国際定期航路一覧



(2017年10月1日現在)

番号	航路名	寄港地	船社名	航海数	船種
①	北米西岸航路	バンクーバー～タコマ～苫小牧～釜山 ～博多～大阪～名古屋～清水～東京～ タコマ～バンクーバー	カストワード・シッピング・ライズ	隔週1便	貨物コンテナ
②	中国航路	大連～青島～上海～新潟～伏木富山 ～小樽～舞鶴～大連	神原汽船株	週1便	コンテナ
③	中国・韓国航路	釜山～新潟～秋田～苫小牧～釜山～釜山新港～ 蔚山～上海～釜山	長錦商船株 天敬海運	週1便	コンテナ
④	中国・韓国航路	釜山～釜山新港～新潟～苫小牧～八戸～ 仙台～常陸那珂～釜山新港～釜山～蔚山～ 光陽～上海～寧波～釜山	南星海運	週1便	コンテナ
⑤	中国・韓国航路	釜山～釜山新港～新潟～函館～苫小牧～釧路～ 八戸～仙台～常陸那珂～ひびき～釜山新港～ 釜山～蔚山～光陽～大連～青島～釜山	南星海運	週1便	コンテナ
⑥	中国・韓国航路	釜山～釜山新港～清水～常陸那珂～小名浜～ 仙台～釧路～酒田～釜山～蔚山～光陽～ 寧波～上海～釜山	南星海運	週1便	コンテナ
⑦	中国・韓国航路	釜山～釜山新港～石狩湾新港～苫小牧～釜山 ～釜山新港～光陽～連雲港～青島～釜山	高麗海運 興亜海運	週1便	コンテナ
⑧	中国・韓国航路	釜山～釜山新～石狩湾新港～苫小牧～室蘭 ～釜山～釜山新港～光陽～天津新港～釜山	高麗海運 興亜海運	週1便	コンテナ
⑨	韓国航路	釜山～苫小牧～新潟～釜山	NYKコンテナライ	週1便	コンテナ
⑩	韓国航路	釜山新港～釜山～仙台～八戸～苫小牧～ 釜山～釜山新	長錦商船株	週1便	コンテナ
⑪	ウラジオストク 航路	ウラジオストク～小樽～伏木富山～ ウラジオストク	NAVIS SHIPPING	月2便	RORO
⑫	北海道・ サハリン航路	(稚内～コルサコフ)  (小樽～ホルムスク (運休中))	SASCO	34往復68便 (6/5～9/21)	旅 客

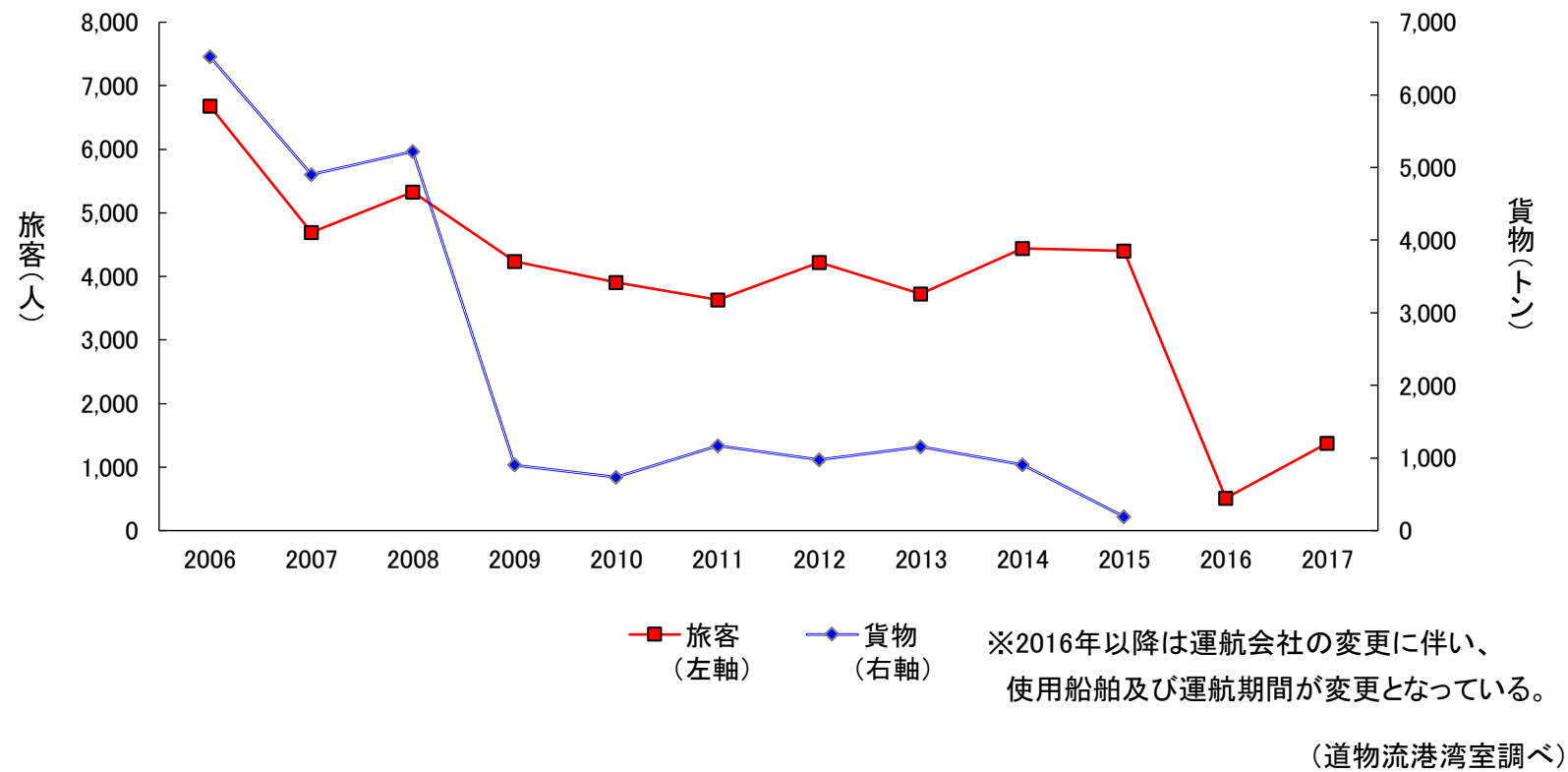
(道物流港湾室調べ)



② 日ロフェリーの輸送人員・貨物取扱量の推移

(単位:人、トン)

年度 区分	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
旅客	6,681	4,695	5,331	4,236	3,903	3,629	4,219	3,728	4,438	4,401	511	1,374
貨物	6,525	4,907	5,218	904	733	1,171	979	1,154	906	192	-	-



③ 道内港湾の外国貿易取扱貨物量の推移

(単位:千トン)

年度 区分	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
輸出	2,898	3,275	3,340	3,424	3,236	3,642	3,558	3,852	3,656	3,517	4,721	3,828
輸入	38,366	39,241	39,663	41,159	32,075	36,117	39,332	40,532	41,437	34,471	34,365	32,910
合計	41,264	42,516	43,003	44,583	35,311	39,759	42,890	44,384	45,093	37,988	39,086	36,738



(出典:「北海道港湾統計年報」)

④ 港湾別取扱貨物量(2016年 外国貿易)

(単位:千トン、%)

輸 出			
	港 湾	数量	構成比
1	室 蘭 港	1,189.5	31.1
2	苫 小 牧 港	1,066.6	27.9
3	函 館 港	969.2	25.3
4	石狩湾新港	319.5	8.3
5	釧 路 港	206.9	5.4
6	小 樽 港	59.7	1.6
7	留 萌 港	13.3	0.3
8	十 勝 港	2.1	0.1
9	稚 内 港	0.3	0.0
10	根 室 港	0.2	0.0
	その他	0.0	0.0
	合 計	3,827	100.0

輸 入			
	港 湾	数量	構成比
1	苫 小 牧 港	15,965.8	48.5
2	室 蘭 港	9,163.8	27.8
3	石狩湾新港	3,026.0	9.2
4	釧 路 港	2,581.4	7.8
5	函 館 港	566.6	1.7
6	留 萌 港	516.8	1.6
7	十 勝 港	510.6	1.6
8	小 樽 港	341.5	1.0
9	紋 別 港	116.1	0.4
10	網 走 港	110.5	0.3
	その他	10.8	0.0
	合 計	32,910	100.0

(出典:北海道港湾統計年報)

⑤ 道内重要港湾におけるCIQ機関の体制等

(2018年3月現在)

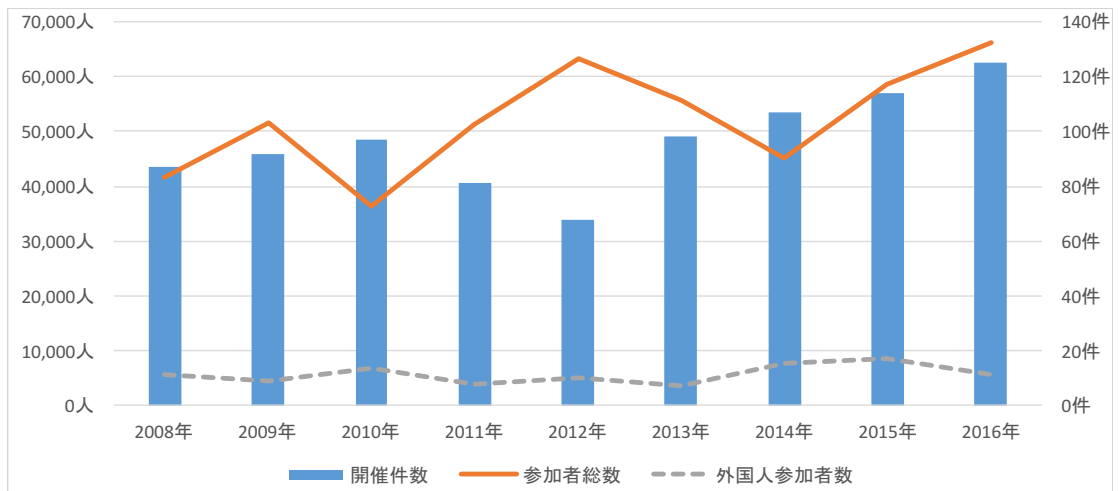
港 湾	税 関 (函館税関)	出入国管理 (札幌入国管理局)	検 疫 (小樽検疫所)	植物検疫 (横浜植物防疫所札幌支所)	動物検疫 (動物検疫所北海道・東北支所)
室 蘭 港	室蘭税関支署	千歳苫小牧出張所※	室蘭出張所	室蘭・苫小牧出張所※	北海道・東北支所※
苫小牧港	苫小牧税関支署	千歳苫小牧出張所	苫小牧出張所	室蘭・苫小牧出張所	北海道・東北支所※
函 館 港	函館税関	函館港出張所	函館出張所	函館出張所	函館空港分室
小 樽 港	小樽税関支署	小樽分室	小樽検疫所	小樽出張所	小樽港事務所
釧 路 港	釧路税関支署	釧路港出張所	釧路出張所	釧路出張所	北海道・東北支所※
留 萌 港	札幌税関支署 留萌出張所	旭川出張所※	留萌・石狩出張所	札幌支所※	—
稚 内 港	稚内税関支署	稚内港出張所	稚内出張所	札幌支所※	北海道・東北支所※
十 勝 港	釧路税関支署 十勝出張所	釧路港出張所※ [指定要請中]	無線検疫 [指定要請中]	札幌支所※	—
石狩湾新港	小樽税関支署 石狩出張所	小樽分室※	小樽検疫所※	小樽出張所※	小樽港事務所※
紋 別 港	釧路税関支署 紋別出張所	旭川出張所※	紋別出張所※	札幌支所※	—
網 走 港	釧路税関支署 網走出張所	釧路港出張所※	網走出張所※	釧路出張所※	—
根 室 港 (花咲地区)	根室税関支署	釧路港出張所※	花咲出張所※	釧路出張所※	—

※:出張対応

(道物流港湾室調べ)

## 10. 国際会議開催の状況

### 道内における国際会議の開催件数・参加者数の推移



	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
開催件数	87件	92件	97件	81件	68件	98件	107件	114件	125件
参加者総数	41,524人	51,501人	36,324人	51,312人	63,392人	55,569人	45,220人	58,615人	66,308人
外国人参加者数	5,609人	4,451人	6,703人	3,803人	5,092人	3,681人	7,812人	8,623人	5,544人

(出典: 日本政府観光局(JNTO)「国際会議統計」)

11. 国際協力の状況

(1) 北海道における JICA 技術研修員の受け入れ状況

		課題別	国別	長期	日系	青年	合計
2015年度	コース数	55	42	18	8	8	131
	受入人数	543人	134人	30人	15人	105人	827人
2016年度	コース数	51	30	17	8	10	116
	受入人数	753人	195人	31人	17人	225人	1,221人

(出典: 独立行政法人国際協力機構北海道国際センター「2016 年度事業実績」)

(2) 北海道における草の根技術協力の状況

		パートナー型	地域提案型	支援型	合計
2015年度	プロジェクト数	5	13	4	22
	専門家派遣人数	60人	163人	41人	264人
	研修員受入人数	4人	70人	5人	79人
2016年度	プロジェクト数	7	11	4	22
	専門家派遣人数	58人	147人	16人	221人
	研修員受入人数	5人	99人	3人	107人

(出典: 独立行政法人国際協力機構北海道国際センター「2016 年度事業実績」)

(3) 専門家・青年海外協力隊等の派遣状況

	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度
青年海外協力隊派遣	35 人	60 人	45 人	42 人	47 人
シニア海外ボランティア	10 人	8 人	11 人	13 人	10 人

(出典: 独立行政法人国際協力機構北海道国際センター「2016 年度事業実績」)

12. 本道の国際機関・団体・拠点  
 (1) 在道外国公館一覧

(総領事館等)

(2017年12月27日現在)

	館名	所在地
1	在札幌アメリカ合衆国総領事館	〒064-0821 札幌市中央区北1条西28丁目 (TEL: 011-641-1115~7)
2	在札幌大韓民国総領事館	〒060-0002 札幌市中央区北2条西12丁目1-3 (TEL: 011-218-0288)
3	在札幌ロシア連邦総領事館	〒064-0914 札幌市中央区南14条西12丁目2-5 (TEL: 011-561-3171~2)
	函館支部	〒040-0054 函館市元町14-1 (TEL: 0138-24-8201)
4	在札幌中華人民共和国総領事館	〒064-0913 札幌市中央区南13条西23丁目5-1 (TEL: 011-563-5563)
5	在札幌オーストラリア領事館	〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌センタービル17階 (TEL: 011-242-4381)
6	カナダ政府札幌通商事務所	〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目 日興ビル5階 (TEL: 011-281-6565)

(名誉領事館)

	館名	所在地
1	在札幌インドネシア共和国名誉領事館	〒060-0042 札幌市中央区大通西7丁目3-1 北海道ガス(株)内 (TEL: 011-207-2100)
2	在札幌フィンランド共和国名誉領事館	〒064-8610 札幌市中央区南13条西11-2-32 (株)アークス内 (TEL: 011-530-6012)
3	在札幌ドイツ連邦共和国名誉領事館	〒060-8606 札幌市東区北1条東4丁目8-1 サッポロファクトリーフロンティア館3階 サッポロビール株式会社北海道本社内 (TEL: 011-251-4174)
4	在札幌チリ共和国名誉領事館	〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1 加森ビル3 (TEL: 011-232-0639)
5	在札幌ノルウェー王国名誉領事館	〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7 (TEL: 011-231-1322)
6	在札幌カナダ名誉領事館	〒064-0820 札幌市中央区大通26丁目1番3 ポセイデン円山2階、カナダブレイス (TEL: 011-643-2520)
7	在札幌スペイン国名誉領事館	〒060-8661 札幌市中央区大通西3丁目7番地 株式会社北洋銀行内 (TEL: 011-261-1699)
8	在札幌リトアニア共和国名誉領事館	〒060-0042 札幌市中央区大通11丁目4 大通藤井ビル1F (TEL: 011-221-3939)
9	在札幌メキシコ合衆国名誉領事館	〒004-0879 札幌市清田区平岡9条1-1-6 (TEL: 011-883-8400)
10	在札幌ニュージーランド名誉領事館	〒001-0038 札幌市北区北38条西2-1-26 (TEL: 011-802-9272)
11	在札幌カンボジア王国名誉領事館	〒060-0004 札幌市中央区北4条西11丁目 SOCビルディング2F (TEL: 011-231-6547)
12	在札幌フランス名誉領事館	〒060-0051 札幌市中央区南1条東2丁目8-2 SRビル3F (TEL: 011-222-3572)
13	在釧路ベトナム社会主義共和国名誉領事館	〒060-0042 釧路市大町1-1-10 大町ビル4階 (TEL: 0154-44-1040)
14	在釧路ミクロネシア連邦名誉総領事館	〒084-0905 釧路市鳥取南5丁目12番5号 サイトスビル2階 (TEL: 0154-61-5151)
15	在札幌グアテマラ共和国名誉領事館	〒001-0019 札幌市北区北19条西3丁目 なごやビル名越税務会計事務所内 (TEL: 011-716-7412 / 011-716-7494)
16	在札幌アイルランド名誉領事館	〒007-0846 札幌市東区北46条東17丁目2番23 株式会社ディンプレックス・ジャパン内 (TEL: 011-783-8011)
17	在札幌デンマーク王国名誉領事館	〒060-8676 北海道札幌市中央区大通西4丁目1番地 北海道銀行内 (TEL: 011-233-1256)
18	在札幌モンゴル国名誉領事館	〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西16-1 第一ビル8階 (TEL: 011-611-2626)
19	在室蘭バブアニューギニア名誉領事館	〒051-0023 北海道室蘭市入江1番19号 株式会社栗林商会内 (TEL: 0143-24-7011)
20	在札幌タイ王国名誉領事館	〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西2丁目2-1 (TEL: 011-251-3212)
21	在江別(北海道)フィジー共和国名誉領事館	〒067-0022 北海道江別市江別太305-15 株式会社北翔内 (TEL: 011-382-8459)

(道国際課調べ)

## (2)道内国際交流実施団体一覧

番号	振興局	市町村名	団 体 名	主な交流先
1	空知	夕張市	夕張・撫順友好都市市民協会	中国
2	空知	夕張市	夕張日中友好協会	中国
3	空知	岩見沢市	岩見沢国際交流市民の会	全般
4	空知	岩見沢市	岩見沢日中友好協会	中国
5	空知	岩見沢市	国際ソロブチミスト岩見沢	全般
6	空知	岩見沢市	姉妹都市岩見沢パテロ会	米国
7	空知	岩見沢市	モーリタニア里親の会	モーリタニア
8	空知	岩見沢市	栗沢町国際交流協会	全般
9	空知	美唄市	国際ソロブチミスト美唄	全般
10	空知	美唄市	日本中国友好協会美唄支部	中国
11	空知	芦別市	芦別市国際交流協会	カナダ
12	空知	三笠市	三笠日中友好協会	中国
13	空知	滝川市	(一社)滝川国際交流協会	全般
14	空知	砂川市	砂川市国際交流ふれあい委員会	全般
15	空知	深川市	深川国際交流協会	全般
16	空知	奈井江町	奈井江スオミクラブ	フィンランド
17	空知	上砂川町	上砂川・スパーウッド姉妹都市提携委員会	カナダ
18	空知	由仁町	由仁ライオンズクラブ	オーストラリア
19	空知	由仁町	由仁ロータリークラブ	オーストラリア
20	空知	由仁町	由仁町国際交流協会	オーストラリア
21	空知	長沼町	長沼ロータリークラブ	全般
22	空知	長沼町	長沼ライオンズクラブ	全般
23	空知	栗山町	栗山町国際交流センター	全般
24	空知	月形町	月形町国際交流協会	全般
25	空知	沼田町	沼田ポートハーディ交流協会	カナダ
26	石狩	札幌市	アムネスティ・インターナショナル札幌28G	全般
27	石狩	札幌市	EEMNS イーメンズ国際平和教育財団 設立準備委員会	全般
28	石狩	札幌市	犬養道子基金を支える市民の会(通称ライラックの会)	全般
29	石狩	札幌市	特定非営利活動法人 エスニコ	全般
30	石狩	札幌市	NGO Enjoy Cultural Exchange In Hokkaido Japan! 北海道で外国人と仲良くしよう!	
31	石狩	札幌市	(公財)オイスカ北海道支部	アジア、オセアニア
32	石狩	札幌市	北海道オーストラリア協会	オセアニア
33	石狩	札幌市	CaSA NPO カーサ	
34	石狩	札幌市	(一社)ガールスカウト日本連盟北海道支部	全般
35	石狩	札幌市	(一社)ガールスカウト北海道連盟札幌地区協議会	全般
36	石狩	札幌市	「999人の第九」の会	全般
37	石狩	札幌市	草の根会	アジア、ロシア
38	石狩	札幌市	言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ札幌	全般
39	石狩	札幌市	NGO国際オアシスクラブ	全般
40	石狩	札幌市	国際ソロブチミスト札幌アカシア	全般
41	石狩	札幌市	国際ソロブチミスト札幌ノイエ	全般
42	石狩	札幌市	ザ・フレンドシップ・フォース・オブ札幌	全般
43	石狩	札幌市	在日本大韓国民団北海道地方本部	アジア
44	石狩	札幌市	日本海洋少年団連盟札幌海洋少年団	全般
45	石狩	札幌市	公益財団法人札幌がんセミナー	全般
46	石狩	札幌市	(一社)北海道貿易物産振興会	全般
47	石狩	札幌市	(公財)札幌市芸術文化財団	その他
48	石狩	札幌市	札幌圏大学国際交流フォーラム	全般
49	石狩	札幌市	札幌国際親善の集い	全般
50	石狩	札幌市	札幌国際美術協会	全般
51	石狩	札幌市	(公財)札幌国際ブラザ	全般
52	石狩	札幌市	札幌国際ブラザフローラルアートグループ	全般
53	石狩	札幌市	札幌国際理解教育研究会	全般
54	石狩	札幌市	特定非営利活動法人 国連UNHCR協会	
55	石狩	札幌市	札幌姉妹都市協会	北アメリカ、ヨーロッパ、アジア、ロシア
56	石狩	札幌市	さっぽろ自由学校「遊」	全般
57	石狩	札幌市	Sapporo NAGARE	
58	石狩	札幌市	札幌日仏協会—アリアンス・フランセーズ札幌	ヨーロッパ
59	石狩	札幌市	札幌日韓友好親善協会	アジア
60	石狩	札幌市	札幌日本語クラブ	全般
61	石狩	札幌市	札幌貿易協会	全般
62	石狩	札幌市	札幌ホームステイ協会	全般
63	石狩	札幌市	札幌ユネスコ協会	全般
64	石狩	札幌市	札幌Iソソクラブ	全般
65	石狩	札幌市	札幌IIソソクラブ	全般
66	石狩	札幌市	青年海外協力隊北海道OB会	全般
67	石狩	札幌市	日本語ボランティア「たんぽぽ」	全般
68	石狩	札幌市	チエルノブイリへのかけはし	ヨーロッパ
69	石狩	札幌市	日本チェコ協会・日本スロバキア協会、北海道支部	
70	石狩	札幌市	NPO法人「飛んでけ!車いす」の会	アジア
71	石狩	札幌市	日本国際連合協会北海道本部	全般
72	石狩	札幌市	日本語ボランティア「窓」	全般

番号	振興局	市町村名	団体名	主な交流先
73	石狩	札幌市	(社)日本ネパール協会北海道支部	アジア
74	石狩	札幌市	日本ボーイスカウト北海道連盟札幌地区委員会	全般
75	石狩	札幌市	日本ボーイスカウト北海道連盟	全般
76	石狩	札幌市	日本ユーラシア協会 札幌支部	ロシア、アジア、ヨーロッパ
77	石狩	札幌市	日本ユーラシア協会 北海道連合会	ロシア、アジア、ヨーロッパ
78	石狩	札幌市	公益財団法人 日本ユニセフ協会北海道支部	全般
79	石狩	札幌市	公益財団法人 パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会	全般
80	石狩	札幌市	非営利団体Free Tour Sapporo	
81	石狩	札幌市	北海道アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会	アジア、アフリカ、中央・南アメリカ
82	石狩	札幌市	北海道YMCA	全般
83	石狩	札幌市	北海道カーリング協会	全般
84	石狩	札幌市	北海道海外移住家族会	全般
85	石狩	札幌市	北海道カナダ協会	北アメリカ
86	石狩	札幌市	公益社団法人北海道観光振興機構	全般
87	石狩	札幌市	北海道企業誘致推進会議	全般
88	石狩	札幌市	北海道国際音楽交流協会(ハイメス)	全般
89	石狩	札幌市	北海道国際女性協会	全般
90	石狩	札幌市	北海道国際理解教育研究協議会	全般
91	石狩	札幌市	北海道JICA帰国専門家連絡会	全般
92	石狩	札幌市	北海道女性国際交流連絡協議会	全般
93	石狩	札幌市	北海道スウェーデン協会	ヨーロッパ
94	石狩	札幌市	(財)北海道青少年科学文化財団	全般
95	石狩	札幌市	北海道IYEO(北海道青年国際交流機構)	全般
96	石狩	札幌市	北海道青年海外協力隊を育てる会	全般
97	石狩	札幌市	北海道大学国際婦人交流会	全般
98	石狩	札幌市	北海道タイランドクラブ	アジア
99	石狩	札幌市	北海道台湾貿易協会	アジア
100	石狩	札幌市	北海道日伊協会	ヨーロッパ
101	石狩	札幌市	北海道日英協会	ヨーロッパ
102	石狩	札幌市	北海道日豪協会	オセアニア
103	石狩	札幌市	北海道日独協会	ヨーロッパ
104	石狩	札幌市	北海道日米協会	北アメリカ
105	石狩	札幌市	北海道日韓友好親善協会連合会	アジア
106	石狩	札幌市	北海道ブラジル協会	中央・南アメリカ
107	石狩	札幌市	北海道日本語教育ネットワーク	その他
108	石狩	札幌市	NPO法人北海道日本ロシア協会	ロシア
109	石狩	札幌市	北海道日本トルコ友好協会	
110	石狩	札幌市	北海道フィンランド協会	ヨーロッパ
111	石狩	札幌市	北海道ペルー友好協会	中央・南アメリカ
112	石狩	札幌市	(社)北海道貿易物産振興会	全般
113	石狩	札幌市	北海道マルディコラ・ネパール教育基金	アジア
114	石狩	札幌市	北海道ユネスコ連絡協議会	全般
115	石狩	札幌市	北海道留学生交流推進協議会	全般
116	石狩	札幌市	公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター	全般
117	石狩	札幌市	(財)ラポ国際交流センター北海道事務所	全般
118	石狩	札幌市	ヒマラヤ圏 サバナ	アジア
119	石狩	札幌市	J.WORKS	全般
120	石狩	札幌市	札幌国際プラザ外国語ボランティアネットワーク	全般
121	石狩	札幌市	いけばなインターナショナル札幌支部	全般
122	石狩	札幌市	(一財)さっぽろ健康スポーツ財団	全般
123	石狩	札幌市	(財)札幌アイスホッケー連盟	その他
124	石狩	札幌市	(財)札幌市体育協会	全般
125	石狩	札幌市	(社)札幌聴力障害者協会	その他
126	石狩	札幌市	C.P.I.教育文化交流推進委員会 北海道地域会	アジア
127	石狩	札幌市	JICA北海道	全般
128	石狩	札幌市	PMFボランティア「ハーモニー」	全般
129	石狩	札幌市	SEMI(札幌英語医療通訳グループ)	その他
130	石狩	札幌市	アジアの仲間たちの会 札幌連絡会	全般
131	石狩	札幌市	うるかむはうす日本語教室	全般
132	石狩	札幌市	ジャカランダの会(ザンビアの子供達を支援する会)	アフリカ
133	石狩	札幌市	スリランカ-日本交流会	アジア
134	石狩	札幌市	ネイバース	主にインドネシア、フィリピン
135	石狩	札幌市	ミュンヘン・札幌 姉妹都市交流会	全般
136	石狩	札幌市	在日本朝鮮人総聯合会北海道本部	アジア
137	石狩	札幌市	札幌IRISソングクラブ	全般
138	石狩	札幌市	札幌YWCA	全般
139	石狩	札幌市	札幌ポートランド会(ローリーの会)	全般
140	石狩	札幌市	札幌ロータリークラブ	
141	石狩	札幌市	札幌体操連盟	その他
142	石狩	札幌市	山と森の散歩道	全般
143	石狩	札幌市	社会福祉法人北海道会社福祉協議会 北海道中国帰国支援・交流センター	
144	石狩	札幌市	特定非営利活動法人 人まち育て I&I	全般

番号	振興局	市町村名	団体名	主な交流先
145	石狩	札幌市	特定非営利活動法人ねおす	全般
146	石狩	札幌市	独立行政法人日本学生支援機構 北海道支部	その他
147	石狩	札幌市	日中交流の会	アジア
148	石狩	札幌市	日中友好道民運動連絡会議(日中道民会議)	アジア
149	石狩	札幌市	日本シエラレオネ友好協会	アフリカ
150	石狩	札幌市	日本語の会 そら(空)	全般
151	石狩	札幌市	日本語ボランティア トライ夢	
152	石狩	札幌市	北欧社会研究協会(NESSA)	ヨーロッパ
153	石狩	札幌市	北海道NGOネットワーク協議会	全般
154	石狩	札幌市	北海道イスラミックソサエティ	
155	石狩	札幌市	北海道エスぺラント連盟	全般
156	石狩	札幌市	北海道スペイン協会	その他
157	石狩	札幌市	北海道ブータン協会	アジア
158	石狩	札幌市	北海道ブキメラ基金	アジア
159	石狩	札幌市	北海道海外教育事情研究会	全般
160	石狩	札幌市	北海道開発教育ネットワーク(D-net)	
161	石狩	札幌市	夢 勇気 アンド ユー	アジア
162	石狩	札幌市	さっぽろパブリックサポートネットワーク(さぼネット)	
163	石狩	札幌市	北海道・台湾協会	台湾
164	石狩	札幌市	北海道中国帰国者連合会	
165	石狩	札幌市	WAWA Sapporo	
166	石狩	札幌市	一般社団法人 札幌消費者協会	全般
167	石狩	札幌市	北海道スペイン協会	スペイン
168	石狩	札幌市	中国後医療通訳グループ	
169	石狩	江別市	江別市国際交流推進協議会	全般
170	石狩	江別市	江別市民国際交流協会	全般
171	石狩	江別市	江別市都市提携委員会	姉妹都市
172	石狩	江別市	江別西ロータリークラブ	全般
173	石狩	江別市	江別日中友好の会	中国
174	石狩	江別市	江別ユネスコ協会	全般
175	石狩	江別市	江別ライオンズクラブ	全般
176	石狩	江別市	江別ロータリークラブ	全般
177	石狩	江別市	CLUB LATINO	中南米
178	石狩	江別市	Affinity	全般
179	石狩	江別市	パルロン アンサンブル	全般
180	石狩	江別市	NPO法人えべつ協働ねっとわーく	全般
181	石狩	江別市	江別で外国人と仲良くしよう!	全般
182	石狩	江別市	生活協同組合コープさっぽろ江別食品工場	全般
183	石狩	千歳市	ガールスカウト日本連盟 北海道第31団	全般
184	石狩	千歳市	国際ソロブチミスト千歳	全般
185	石狩	千歳市	千歳姉妹都市交流協会	米国
186	石狩	千歳市	(一社)千歳観光連盟	全般
187	石狩	千歳市	千歳国際交流協会	全般
188	石狩	千歳市	千歳市女性団体協議会	全般
189	石狩	千歳市	千歳セントラルロータリークラブ	全般
190	石狩	千歳市	千歳中央ライオンズクラブ	全般
191	石狩	千歳市	千歳ボランティア通訳クラブ	全般
192	石狩	千歳市	千歳ユネスコ協会	全般
193	石狩	千歳市	千歳ライオンズクラブ	全般
194	石狩	千歳市	千歳ロータリークラブ	全般
195	石狩	千歳市	日中交流千歳市民会議	中国
196	石狩	千歳市	千歳航空少年団	米国、カナダ
197	石狩	千歳市	千歳日台親善協会	台湾
198	石狩	千歳市	千歳商工会議所	全般
199	石狩	千歳市	千歳青年会議所	全般
200	石狩	千歳市	千歳市校長会	米国
201	石狩	恵庭市	恵庭国際交流ブラザ	全般
202	石狩	恵庭市	恵庭市青少年育成市民の会	全般
203	石狩	恵庭市	恵庭日中友好協会	中国
204	石狩	恵庭市	恵庭ニュージーランド協会	ニュージーランド
205	石狩	恵庭市	恵庭ユネスコ協会	全般
206	石狩	恵庭市	恵庭ライオンズクラブ	全般
207	石狩	恵庭市	恵庭ロータリークラブ	全般
208	石狩	恵庭市	国際ソロブチミスト恵庭	全般
209	石狩	恵庭市	スウェーデン・ロシアを迎える会	全般
210	石狩	恵庭市	青年海外協力隊北海道OB会恵庭支部	全般
211	石狩	恵庭市	北海道文教大学	全般
212	石狩	北広島市	北広島国際交流協議会	カナダ
213	石狩	北広島市	国際ソロブチミスト北広島	カナダ
214	石狩	石狩市	NPO法人石狩国際交流協会	カナダ、ロシア、中国
215	石狩	石狩市	石狩地区日本ロシア協会	ロシア
216	石狩	石狩市	石狩ユネスコ協会	全般
217	石狩	石狩市	石狩ライオンズクラブ	全般
218	石狩	石狩市	国際ソロブチミスト石狩	全般



番号	振興局	市町村名	団体名	主な交流先
219	石狩	石狩市	日本ユーラシア協会石狩支部	ロシア
220	石狩	石狩市	石狩日中友好協会	中国
221	石狩	当別町	当別・レクサンド都市交流協会	スウェーデン
222	後志	小樽市	小樽商科大学学生支援課国際交流室	全般
223	後志	小樽市	小樽市姉妹都市提携委員会	ロシア、ニュージーランド、韓国
224	後志	小樽市	小樽青年会議所	全般
225	後志	小樽市	小樽ゾンタクラブ	全般
226	後志	小樽市	小樽地区日ロ親善協会	ロシア
227	後志	小樽市	小樽ニュージーランド協会	ニュージーランド
228	後志	小樽市	小樽日本語サポートくらぶ(ONSA)	全般
229	後志	小樽市	小樽ユネスコ協会	全般
230	後志	小樽市	国際ソロブチミスト小樽	全般
231	後志	小樽市	国際ソロブチミストマリノ小樽	全般
232	後志	小樽市	小樽日韓友好親善協会	韓国
233	後志	小樽市	日本中国友好協会小樽支部	中国
234	後志	小樽市	日本ユーラシア協会小樽支部	ロシア
235	後志	小樽市	OTARUワールドフレンズ	全般
236	後志	小樽市	小樽日本中国友好協会	中国
237	後志	小樽市	小樽日台親善協会	台湾
238	後志	小樽市	小樽日台親善協会	台湾
239	後志	ニセコ町	ニセコ町国際交流推進協議会	全般
240	後志	真狩村	真狩村国際交流協議会	全般
241	後志	倶知安町	サンモリッツクラブ	スイス・サンモリッツ
242	後志	倶知安町	ペルー共和国と交流する倶知安の会	ペルー・タルマ
243	後志	岩内町	岩内国際交流センター	全般
244	後志	岩内町	岩内・スラビヤンカ友好協会	ロシア
245	後志	古平町	古平国際交流協会	全般
246	後志	余市町	余市町国際交流推進協議会	イギリス
247	後志	赤井川村	赤井川村国際交流推進委員会	全般
248	胆振	室蘭市	ノックスビルの会	米国・ノックスビル
249	胆振	室蘭市	室蘭市国際交流推進協議会	全般
250	胆振	室蘭市	日照市と友好の会	中国・日照市
251	胆振	室蘭市	留学生フレンドシップ	全般
252	胆振	苫小牧市	国際ソロブチミスト苫小牧	全般
253	胆振	苫小牧市	苫小牧キリスト教船員奉仕会	全般
254	胆振	苫小牧市	とまこまい国際交流センター	全般
255	胆振	苫小牧市	日本外交協会苫小牧支部	全般
256	胆振	苫小牧市	苫小牧ユネスコ協会	全般
257	胆振	苫小牧市	苫小牧日中友好促進協会	中国
258	胆振	苫小牧市	苫小牧ネパール協会	ネパール
259	胆振	苫小牧市	苫小牧ニュージーランド協会	ニュージーランド
260	胆振	苫小牧市	苫小牧ロータリークラブ	全般
261	胆振	苫小牧市	苫小牧北ロータリークラブ	全般
262	胆振	苫小牧市	苫小牧東ロータリークラブ	全般
263	胆振	苫小牧市	日本ユーラシア協会北海道連合会 苫小牧支部	ユーラシア地域
264	胆振	苫小牧市	日本中国友好協会苫小牧支部	中国
265	胆振	登別市	のぼりべつ国際交流会	全般
266	胆振	登別市	登別デンマーク協会	デンマーク
267	胆振	登別市	登別日中友好協会	中国
268	胆振	登別市	国際ソロブチミスト登別	全般
269	胆振	登別市	登別ライオンズクラブ	全般
270	胆振	登別市	登別中央ライオンズクラブ	全般
271	胆振	登別市	登別ロータリークラブ	全般
272	胆振	伊達市	伊達日本中国友好協会	中国・福建省漳州市
273	胆振	伊達市	大滝国際フレンドシップ・クラブ	カナダ・ブリティッシュコロンビア州レイクカウチン
274	胆振	豊浦町	豊浦町国際交流を進める会	全般
275	胆振	洞爺湖町	洞爺湖町国際交流の会	全般
276	胆振	洞爺湖町	洞爺国際交流協会	イギリス
277	胆振	壮瞥町	キートスクラブ	フィンランド
278	胆振	白老町	白老町国際交流グループ「SINCE'98」	カナダ
279	胆振	白老町	白老町姉妹都市協会	カナダ
280	胆振	白老町	NPO法人 しらおい創造空間「蔵」	カナダ
281	胆振	白老町	ケネル白老フレンドシップクラブ	カナダ
282	胆振	厚真町	厚真町国際交流クラブ	全般
283	胆振	安平町	安平町国際文化交流センター	全般
284	胆振	むかわ町	むかわ国際交流クラブ	全般
285	日高	新ひだか町	静内インターナショナルクラブ	アメリカ
286	日高	新ひだか町	静内ライオンズクラブ	全般
287	日高	新ひだか町	静内ロータリークラブ	全般
288	日高	新ひだか町	国際ソロブチミスト静内	全般
289	日高	新ひだか町 他	日高地域日台親善協会	全般
290	日高	浦河町	浦河日中友好協会	中国
291	日高	浦河町	浦河ロータリークラブ	全般
292	渡島	函館市	日朝連帯函館市民の会	朝鮮

番号	振興局	市町村名	団 体 名	主な交流先
293	渡島	函館市	特定非営利活動法人 函館アフリカ支援協会	アフリカ
294	渡島	函館市	函館オーストラリア協会	オーストラリア
295	渡島	函館市	函館市国際理解教育研究会	全般
296	渡島	函館市	函館シンガポール協会	シンガポール
297	渡島	函館市	函館中国経済促進協会	中国
298	渡島	函館市	函館日英協会	イギリス
299	渡島	函館市	函館日独協会	ドイツ
300	渡島	函館市	函館日仏協会	フランス
301	渡島	函館市	函館日米協会	アメリカ
302	渡島	函館市	函館日口親善協会	ロシア
303	渡島	函館市	函館日韓友好親善協会	韓国
304	渡島	函館市	函館日中友好協会	中国
305	渡島	函館市	(一財)北海道国際交流センター	全般
306	渡島	函館市	北海道日中青少年交流協会	中国
307	渡島	函館市	函館日本語教育研究会	全般
308	渡島	函館市	函館・江差・オランダ交流友の会	オランダ
309	渡島	函館市	函館・ハリファックス協会	カナダ
310	渡島	函館市	日本ユーラシア協会函館地方支部	ロシア
311	渡島	函館市	(公財)日本ユニセフ協会道南支部	全般
312	渡島	函館市	道南台湾観光友好協会	台湾
313	渡島	北斗市	北斗市国際交流の会	全般
314	渡島	北斗市	函館ニュージーランド友好協会	ニュージーランド
315	渡島	七飯町	(一財)北海道国際交流センター七飯支部	全般
316	渡島	七飯町	(一財)北海道大沼国際交流協会	全般
317	檜山	江差町	江差国際交流協会(現在活動休止中) (江差オーストラリア協会)	オーストラリア
318	檜山	せたな町	せたな町姉妹都市交流推進協議会	アメリカ
319	檜山	今金町	今金町ベガサスの翼 ニュージーランド友好協会	ニュージーランド
320	上川	旭川市	旭川市国際交流委員会	全般
321	上川	旭川市	北北海道国際交流センター	全般
322	上川	旭川市	旭川スウェーデン協会	スウェーデン
323	上川	旭川市	旭川ドイツ交流協会	ドイツ
324	上川	旭川市	旭川日英協会	イギリス
325	上川	旭川市	旭川日口親善協会「リャビーナの会」	ロシア
326	上川	旭川市	旭川日口文化交流協会	ロシア
327	上川	旭川市	旭川日韓友好親善協会	韓国
328	上川	旭川市	旭川日中友好協会	中国
329	上川	旭川市	旭川ハルビン友好協会	中国
330	上川	旭川市	旭川・ブルーミントン・ノーマル 姉妹都市委員会	米国
331	上川	旭川市	一般財団法人 言語交流研究所・ヒッポファミリークラブ	全般
332	上川	旭川市	旭川ユネスコ協会	全般
333	上川	旭川市	北海道日本トルコ友好協会	トルコ
334	上川	旭川市	旭川日台親善協会	台湾
335	上川	旭川市	旭川カナダ協会	カナダ
336	上川	旭川市	旭川フィンランド協会	フィンランド
337	上川	旭川市	旭川華僑総会	中国
338	上川	旭川市	旭川デンマーク協会	デンマーク
339	上川	旭川市	旭川日韓手工芸交流会	韓国
340	上川	旭川市	(一財)全国樺太連盟 旭川支部	樺太からの引揚者
341	上川	旭川市	旭川日本語の会	全般
342	上川	旭川市	旭川地区サッカー協会	全般
343	上川	旭川市	神楽岡太鼓保存会	全般
344	上川	旭川市	NPO法人 日本氷彫刻会	全般
345	上川	旭川市	日本ボーイスカウト北海道連盟 旭川地区協議会	全般
346	上川	旭川市	大雪土地改良区	アジア・アフリカ
347	上川	旭川市	JICA旭川(国際協力推進員)	全般
348	上川	旭川市	(一財)旭川観光コンベンション協会	全般
349	上川	旭川市	(一財)旭川青年会議所	全般
350	上川	旭川市	旭川ライオンズクラブ	全般
351	上川	旭川市	旭川中央ライオンズクラブ	全般
352	上川	旭川市	旭川大雪ライオンズクラブ	全般
353	上川	旭川市	旭川東ライオンズクラブ	全般
354	上川	旭川市	旭川平和ライオンズクラブ	全般
355	上川	旭川市	旭川ナナカマドリオンズクラブ	全般
356	上川	旭川市	旭川なでしこライオンズクラブ	全般
357	上川	旭川市	新日本婦人の会 旭川支部	全般
358	上川	旭川市	旭川ロータリークラブ	全般
359	上川	旭川市	旭川北ロータリークラブ	全般
360	上川	旭川市	旭川東ロータリークラブ	全般
361	上川	旭川市	医療英語研究会	全般
362	上川	旭川市・当麻町	道北スリランカ交流会	スリランカ
363	上川	士別市	士別国際交流協会	オーストラリア
364	上川	士別市	士別地域日台親善協会	台湾
365	上川	士別市	サッカーを通じた国際事業実行委員会	ベトナム、台湾

番号	振興局	市町村名	団体名	主な交流先
366	上川	名寄市	名寄・ド・リンスク友好委員会	ロシア
367	上川	名寄市	名寄・リンゼイ姉妹都市友好委員会	カナダ
368	上川	名寄市	名寄日中友好協会	中国
369	上川	名寄市	名寄市・台湾交流実行委員会	台湾
370	上川	名寄市	名寄日台親善協会	台湾
371	上川	名寄市	名寄フィンランド協会	フィンランド
372	上川	名寄市	名寄ユネスコ協会	全般
373	上川	名寄市	名寄ロータリークラブ	全般
374	上川	富良野市	富良野地域日台親善協会	台湾
375	上川	鷹栖町	鷹栖国際交流協会「鷹の翼」	全般
376	上川	上川町	上川町姉妹友好協会	カナダ
377	上川	東川町	北海道東川ラトビア交流協会	ラトビア
378	上川	東川町	東川町韓国交流協会	韓国
379	上川	東川町	東川町日台友好親善協会	台湾
380	上川	和寒町	和寒町国際交流の会	全般
381	上川	剣淵町	剣淵町国際交流の会	全般
382	上川	美深町	びふか国際交流サークル	カナダ
383	留萌	留萌市	留萌市国際交流協会	ロシア、中国
384	留萌	羽幌町	羽幌国際交流協会	韓国
385	留萌	遠別町	遠別・キャッスルガ一国際交流協会	カナダ
386	留萌	天塩町	天塩町姉妹都市交流促進協会	アメリカ
387	宗谷	稚内市	稚内国際文化交流協議会	ロシア
388	宗谷	稚内市	稚内日ロ経済交流協会	ロシア
389	宗谷	稚内市	日本ユーラシア協会稚内支部	ロシア
390	宗谷	猿払村	猿払村国際交流協会	ロシア
391	宗谷	猿払村	北斗国際交流事業協同組合	中国
392	宗谷	中頓別町	中頓別町国際交流協会	サハリン
393	宗谷	枝幸町	宗谷国際人材交流協同組合	中国
394	オホーツク	北見市	イリマニの会北見地区支部	全般
395	オホーツク	北見市	(公社)ガールスカウト日本連盟 北海道支部第33団	全般
396	オホーツク	北見市	北見国際交流の集い実行委員会	全般
397	オホーツク	北見市	北見市国際技術協力推進会議	全般
398	オホーツク	北見市	北見市国際親善交流委員会	全般
399	オホーツク	北見市	北見市青少年国際交流事業実施委員会	全般
400	オホーツク	北見市	北見商工会議所	全般
401	オホーツク	北見市	(公社)北見青年会議所	全般
402	オホーツク	北見市	北見日独協会	ドイツ
403	オホーツク	北見市	北見日ロ親善協会	ロシア
404	オホーツク	北見市	北見日韓親善協会	韓国
405	オホーツク	北見市	北見ペルー友の会	ペルー
406	オホーツク	北見市	北見ミント交流	全般
407	オホーツク	北見市	北見モンゴル友好協会	モンゴル
408	オホーツク	北見市	北見ユネスコ協会	全般
409	オホーツク	北見市	北見ライオンズクラブ	全般
410	オホーツク	北見市	北見白樺ライオンズクラブ	全般
411	オホーツク	北見市	北見中央ライオンズクラブ	全般
412	オホーツク	北見市	北見ロータリークラブ	全般
413	オホーツク	北見市	北見西ロータリークラブ	全般
414	オホーツク	北見市	北見東ロータリークラブ	全般
415	オホーツク	北見市	北見YMCA	全般
416	オホーツク	北見市	北見ワイズメンクラブ	全般
417	オホーツク	北見市	北見草の根会	全般
418	オホーツク	北見市	北見日中友好協会	中国
419	オホーツク	北見市	国際ソロブチミスト北見	全般
420	オホーツク	北見市	国際ソロブチミスト北見みんと	全般
421	オホーツク	北見市	青年海外協力隊北海道OB会 オホーツク支部	全般
422	オホーツク	北見市	日本ボーイスカウト北見第2団	全般
423	オホーツク	北見市	北タイ少数民族支援団	タイ
424	オホーツク	北見市	(公財)AFS日本協会オホーツク支部	全般
425	オホーツク	北見市	NGO LOOB (ローブ)	全般
426	オホーツク	北見市	北見工業大学国際交流センター	全般
427	オホーツク	北見市	北見市女性国内研修つどいの会	全般
428	オホーツク	北見市	北見ブラジル協会	ブラジル
429	オホーツク	北見市	北見カナダ交流協会	カナダ
430	オホーツク	北見市	NPO法人アジア子ども教育支援ネットワーク	全般
431	オホーツク	北見市	北見日台友好親善協会	台湾
432	オホーツク	網走市	網走日中友好協会	中国
433	オホーツク	網走市	網走・ポートアルバーニ姉妹都市交流協会	カナダ
434	オホーツク	網走市	網走北方圏交流協会	フィンランド
435	オホーツク	網走市	網走国際交流協同組合	中国
436	オホーツク	網走市	網走フィンランド交流協会	フィンランド
437	オホーツク	網走市	網走・ウルサン南区交流協会	韓国
438	オホーツク	網走市	網走日台親善協会	台湾
439	オホーツク	紋別市	紋別オホーツクライオンズクラブ	全般

番号	振興局	市町村名	団 体 名	主な交流先
440	オホーツク	紋別市	国際ソロブチミスト紋別	全般
441	オホーツク	紋別市	日本ユーラシア協会紋別支部	ロシア
442	オホーツク	紋別市	紋別市国際交流委員会	米国、ロシア
443	オホーツク	紋別市	紋別ロータリークラブ	全般
444	オホーツク	紋別市	紋別港ロータリークラブ	全般
445	オホーツク	紋別市	北方圏国際シンポジウム実行委員会	全般
446	オホーツク	紋別市	紋別国際フレンドシップの会	全般
447	オホーツク	大空町	女満別国際交流推進協議会	全般
448	オホーツク	美幌町	美幌町国際交流推進委員会	全般
449	オホーツク	美幌町	美幌ニュージーランド友好協会	ニュージーランド
450	オホーツク	美幌町	美幌ライオンズクラブ	全般
451	オホーツク	美幌町	美幌ロータリークラブ	全般
452	オホーツク	津別町	津別町日台親善協会	台湾
453	オホーツク	津別町	津別町国際交流協会	全般
454	オホーツク	斜里町	斜里町国際交流協会	全般
455	オホーツク	斜里町	斜里町日中友好親睦会	中国
456	オホーツク	佐呂間町	佐呂間町・パーマ市姉妹都市交流委員会	米国
457	オホーツク	遠軽町	白滝国際交流後援会	全般
458	オホーツク	遠軽町	オホーツク国際交流センター	全般
459	オホーツク	遠軽町	丸瀬布国際交流実行委員会	全般
460	オホーツク	湧別町	ニュージーランドの会	ニュージーランド
461	オホーツク	湧別町	ホワイトコート町との交流を支援する会	カナダ
462	オホーツク	興部町	興部町国際交流協会	カナダ
463	十勝	帯広市	帯広市国際親善交流市民の会	全般
464	十勝	帯広市	公益財団法人AFS日本協会帯広支部	全般
465	十勝	帯広市	(社)帯広青年会議所	全般
466	十勝	帯広市	帯広ユネスコ協会	全般
467	十勝	帯広市	とち帯広YMCA	全般
468	十勝	帯広市	国際ソロブチミスト帯広	全般
469	十勝	帯広市	国際ソロブチミスト帯広みどり	全般
470	十勝	帯広市	青年海外協力隊北海道道東OB会	全般
471	十勝	帯広市	十勝インターナショナル協会	全般
472	十勝	帯広市	十勝日中友好協会	中国
473	十勝	帯広市	日本ユーラシア協会北海道連合会帯広支部	ロシア
474	十勝	帯広市	帯広マディソン交流協会	米国・マディソン
475	十勝	帯広市	(独)国際協力機構 北海道国際センター(帯広)	開発途上国全般
476	十勝	帯広市	十勝日台親善協会	台湾
477	十勝	帯広市	十勝シンガポール友好協会	シンガポール
478	十勝	帯広市	帯広チェンマイ交流協会	タイ・チェンマイ県
479	十勝	音更町	日中友好協会帯広支部	中国
480	十勝	鹿追町	鹿追町国際交流協会	全般
481	十勝	鹿追町	鹿追町国際交流協議会	カナダ
482	十勝	清水町	清水町国際交流協会	米国
483	十勝	芽室町	芽室町・トレーシー市交流協会	米国・トレーシー市
484	十勝	大樹町	大樹町日台親善協会	台湾高雄市大樹區
485	十勝	広尾町	広尾町北方圏交流振興会	ノルウェー
486	十勝	幕別町	幕別町国際交流協会	全般
487	十勝	幕別町	公益社団法人 日本パークゴルフ協会	全般
488	十勝	池田町	池田語学ボランティアの会	カナダ
489	十勝	池田町	池田町国際交流協議会	カナダ
490	十勝	池田町	池田町ペンティクトン会	カナダ
491	十勝	豊頃町	豊頃町交流協議会	カナダ・サマーランド
492	十勝	本別町	本別国際交流協会	オーストラリア
493	十勝	足寄町	足寄町国際交流友の会	カナダ
494	釧路	釧路市	日韓・日朝の明日を考える会 釧路かささぎの会	韓国
495	釧路	釧路市	釧路市日台親善協会	ロシア
496	釧路	釧路市	釧路日韓友好親善協会	韓国
497	釧路	釧路市	在日本大韓国民団 釧路支部	全般
498	釧路	釧路市	日本ユーラシア協会・釧路支部	ユーラシア諸国、ロシア
499	釧路	釧路市	イルファー釧路	ケニア
500	釧路	釧路市	LAC(Loverly Australia Club)	オーストラリア
501	釧路	釧路市	釧路国際ウェットランドセンター	全般
502	釧路	釧路市	「炭鉱技術研修」市民交流事業推進会議	中国、ベトナム、インドネシア
503	釧路	釧路市	釧路国際交流ボランティアの会	全般
504	釧路	釧路市	釧路ベイロータリークラブ	全般
505	釧路	釧路市	国際ソロブチミスト釧路	全般
506	釧路	釧路市	特定非営利活動法人 阿寒観光協会まちづくり推進機構	全般
507	釧路	釧路市	釧路みなとライオンズクラブ	全般
508	釧路	釧路市	釧路ロータリークラブ	全般
509	釧路	釧路市	釧路北ロータリークラブ	全般(モンゴルほか)
510	釧路	釧路市	釧路東ロータリークラブ	全般
511	釧路	釧路市	釧路南ロータリークラブ	全般(韓国ほか)
512	釧路	釧路市	釧路西ロータリークラブ	全般
513	釧路	釧路市	国際ソロブチミスト釧路アミティ	全般

番号	振興局	市町村名	団 体 名	主な交流先
514	釧路	釧路市	北海道教育大学校国際交流・協力センター釧路校センター運営委員会	全般
515	釧路	釧路市	釧路公立大学	カナダ、韓国、台湾、ロシア
516	釧路	釧路市	釧路工業高等専門学校	フィンランド、タイ
517	釧路	釧路市	釧路短期大学	全般
518	釧路	釧路市	社会福祉法人釧路若草会(認定こども園 釧路わかくさ保育園/認定こども園 釧路はるとり保育園)	ロシア・サハリン州
519	釧路	釧路市	釧路地方国際理解教育研究会	全般
520	釧路	釧路市	釧路日中友好協会	中国
521	釧路	釧路市	釧路日台親善協会	台湾
522	釧路	釧路市	釧路めさまいライオンズクラブ	全般
523	釧路	釧路市	釧路ゆうやけライオンズクラブ	全般
524	釧路	釧路市	武修館高等学校	オーストラリア、韓国、米国
525	釧路	釧路市	釧路日米協会	米国
526	釧路	釧路市	釧路明輝高等学校	カナダ
527	釧路	釧路市	釧路ライオンズクラブ	全般
528	釧路	弟子屈町	弟子屈ロータリークラブ	全般
529	釧路	弟子屈町	弟子屈日中友好協会	中国
530	根室	根室市	根室市姉妹都市提携市民会議	全般
531	根室	根室市	根室市日口友好親善協会	ロシア
532	根室	根室市	根室日口親善協会	ロシア
533	根室	根室市	ブージェム・ドウルジャーミー	ロシア
534	根室	中標津町	中標津日中友好協会	中国
535	根室	中標津町	中標津ライオンズクラブ	全般
536	根室	中標津町	中標津ロータリークラブ	全般
537	根室	羅臼町	羅臼日口親善友好協会	ロシア
538	根室	1市4町	根室地域日台親善協会	台湾

## (3)海外北海道人会一覧

2018年2月現在

	地域名	国(地域)	道人会名	代表者名		会員数	設立年月日
				役職	氏名		
1	アジア	中国	広州北海道会	代表幹事	竹内 将人	約30人	2005年頃
2		中国 (上海市)	上海どさんこ会-北海道人の集い	代表	中矢 恭典	300名	2008年3月
3		台湾	北海道ゆかりの会	代表	笹谷 久雄	約80人	2014年12月18日
4		シンガポール	シンガポール道産子会	会長	上野 秀行	約300名	1985年
5		マレーシア	KL道産子会	会長	奥野 仁	50名	2002年
6		タイ	泰国北海道人会(道産子倶楽部)	代表	新藤 亮太	135名	1994年
7	大洋州	オーストラリア	シドニー北海道人会	会長	水越 有史郎	約100名	1993年12月19日
8	欧州	ロシア	サハリン北海道人会	会長	白畑 正義	110名	1990年12月27日
9		オランダ	オランダ北海道人会(Holland Hokkaido Club)	会長	小倉 茉莉	25人	1997年10月24日
10		フランス	在仏北海道人会 ポプラ会	会長	アラン・ブリオ	200名	1987年12月18日
11	北米	アメリカ	ニューヨーク北海道ゆかりの会	代表幹事	竹田 勝男	約80名	1992年
12		アメリカ	南加道産子会	会長	千歳 加奈子	約100名	1972年9月26日
13		アメリカ	ハワイ北海道人会(非営利団体)(Hokkaido Club Hawaii NPO)	会長	奈良 鑑三	34世帯	1972年11月3日
14		カナダ	カナダ国B.C州(ブリテッシュ・コロンビア州)北海道人会	会長	三河 慎修	61名	1998年
15	中南米	アルゼンチン	在亜北海道人会	会長	高橋 房男	1327名	1962年10月12日
16		パラグアイ共和国	全パラグアイ北海道人会連合会	会長	水本 涼一	110名	1978年10月21日
17		ブラジル	北伯北海道人会	会長	伊藤 健治	80名	1982年2月2日
18		ブラジル	ブラジル北海道文化福祉協会	会長	大沼 宣信	650名	1939年12月15日
19		メキシコ	メキシコどさんこ会	会長	篠原 誠二	31名	2013年4月27日

(道国際課調べ)

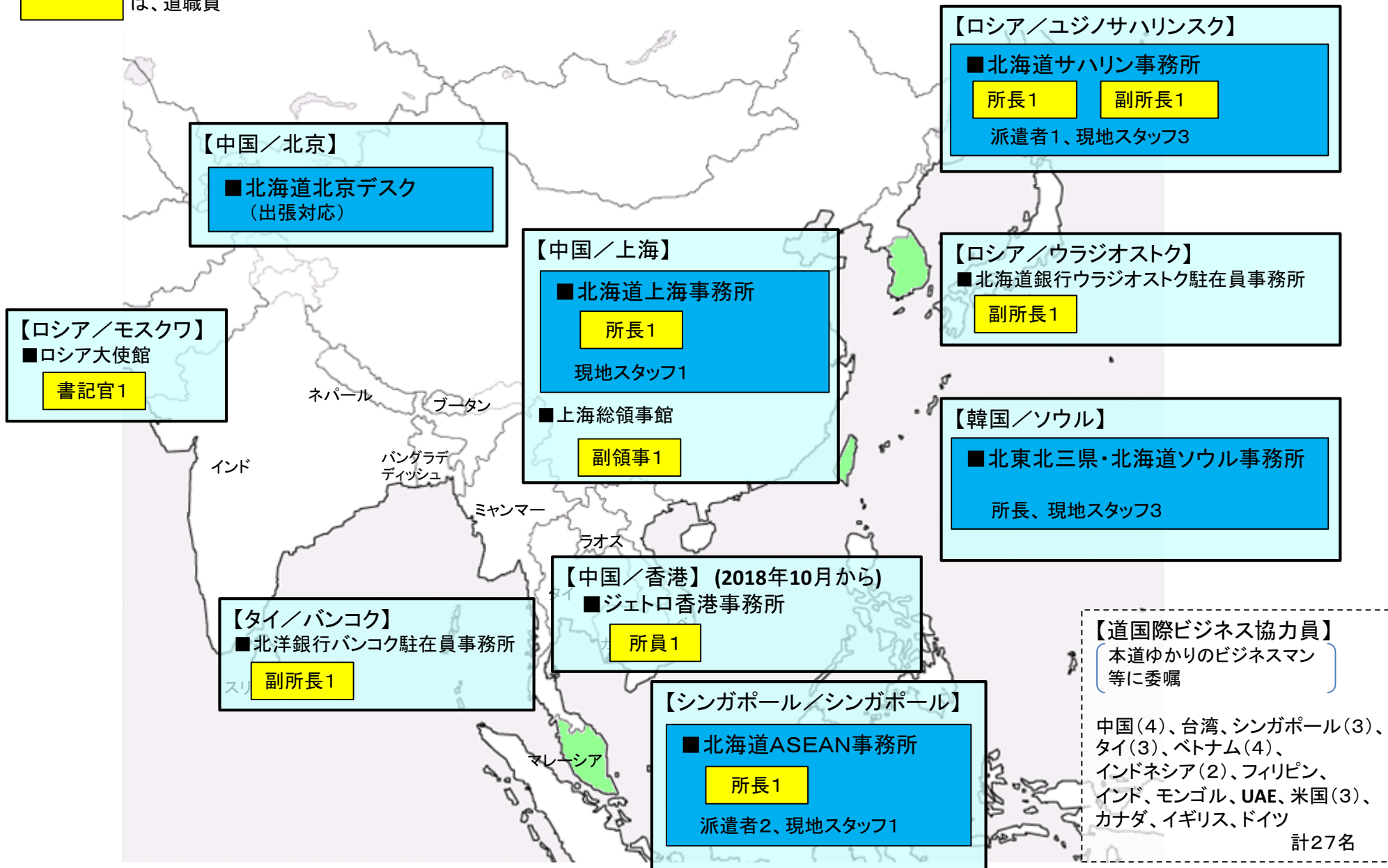
## (4)道内の国際交流施設一覧

振興局	市町村	施設名称	主な機能	所在地	TEL
石狩	札幌市	札幌国際交流館	体育館、プール、交流サロンなどが設けられ、スポーツなどを通じて市民と外国人とが交流する場となっている。	札幌市白石区本通16丁目南4-26	011-866-3811
		札幌留学生交流センター	留学生向け宿舎。地域住民との交流を深める場として、交流ラウンジ、軽スポーツ室、会議室などが設けられている。	札幌市豊平区豊平6条6丁目5-35	011-817-3615
		札幌国際ユースホステル	客室数 35室、宿泊定員 120名	札幌市豊平区豊平6条6丁目5-35	011-825-3120
	江別市	江別アンテナショップGET'S	姉妹都市や姉妹都市の物産の紹介	江別市東野幌町3番地の3 (商業施設EBRI内)	011-385-6056
渡島	七飯町	北海道大沼国際セミナーハウス	国際会議場(80席)、第一研修室(150席)、研修棟(パウワウハウス)、和風研修棟	亀田郡七飯町字大沼町127番地1	0138-67-3950
上川	旭川市	旭川市国際交流センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人観光客や在住外国人に対する観光、買い物、イベント、生活全般にわたる情報の提供や相談業務</li> <li>日本人向けの海外事情、語学、国際交流・協力に関する情報提供</li> <li>共用会議室、展示交流スペースの貸出し</li> <li>無料Wi-Fiスポットの設置</li> <li>在札幌アメリカ総領事館によるアメリカン・シェルフの設置(2012年2月～)</li> </ul>	旭川市1条通8丁目 フィール旭川 7階	0166-25-7491
	東川町	東川町国際交流会館	留学生宿泊施設	東川町東町3丁目4番16号	0166-82-4671
		東川日本語学校	日本語教育機関	東川町北町1丁目1番1号	0166-74-6815
宗谷	稚内市	稚内市日口友好会館	ロシア連邦との友好交流を促進し、市民の国際感覚を育成する	稚内市末広3丁目4-5	0162-23-4913
胆振	室蘭市	国際コミュニティセンター	国際交流に関する情報の提供 イベントの開催	室蘭市中島町1-21-7中島会館1F	0143-43-9092
	苫小牧市	国際交流サロン	情報提供/外国人支援など	苫小牧市旭町4-5-6市役所7F	0144-32-6157
	伊達市	大滝国際交流ゲストハウス	国際交流の拠点及び情報の発信	伊達市大滝区本郷町91番地	0142-68-6834
	白老町	ケネルハウス(萩の里自然公園センターハウス)	姉妹都市交流の拠点施設(研修施設・展示コーナー)	白老町字萩野(萩の里自然公園内)	0144-84-2222
十勝	帯広市	森の交流館・十勝	国際親善交流及び国際協力を推進する地域の拠点 JICA研修員の福利厚生施設	帯広市西20条南6丁目1-2	0155-34-0122
	鹿追町	国際姉妹都市交流記念品展示室	ストニブレイン町から贈られた記念品や交流の様子を撮影した写真等の展示	鹿追町東町1丁目27番地	0156-66-4032
釧路	釧路市	釧路市観光国際交流センター	交流・会議・研修・インフォメーション等	釧路市幸町3-3	0154-31-1993
	標茶町	弥栄国際交流館	地域において日常的に世代を超えた交流を促進し、地域連帯意識の高揚を促すとともに、国際交流や地域間交流を通じ、地域の文化が持つ魅力や地域の良さを再認識し、ふるさと意識を醸成することにより、若者の定住促進を図る	標茶町字上多和原野基線44番地19	015-485-2111
根室	根室市	根室市インフォメーションセンター	ロシア語による各種情報の提供や案内	根室市花咲港83	0153-25-3324

# (5) 北海道の海外ネットワーク

2018年4月1日現在

  は、道職員



**【道国際ビジネス協力員】**  
 本道ゆかりのビジネスマン等に委嘱

中国(4)、台湾、シンガポール(3)、タイ(3)、ベトナム(4)、インドネシア(2)、フィリピン、インド、モンゴル、UAE、米国(3)、カナダ、イギリス、ドイツ

計27名





北海道グローバル戦略 資料編 平成30(2018)年4月 第1版

発行 北海道  
編集 北海道総合政策部国際局国際課  
// 経済部経済企画局国際経済室

住所：〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

電話：011-204-5114 (国際課) 011-204-5339 (国際経済室)